

旭市公共施設に関する市民アンケート 調査報告書

平成30年10月
旭市

目次

1. 調査概要	1
1.1. 目的	1
1.2. 概要	1
1.3. 回収結果	1
1.4. 設問項目	2
2. 調査結果の総括	3
2.1. 全体の総括	3
2.2. テーマ別の総括.....	3
3. 設問ごとの回答状況.....	5
3.1. 回答者の属性	5
問1. 性別	5
問2. 年齢	5
問3. 職業	6
問4. 世帯構成	6
問5. 居住地域	7
問6. 通勤・通学先.....	9
問7. 居住期間	9
3.2. 本アンケート添付資料（旭市の公共施設等の現状と課題）に対する感想.....	10
問8. 添付資料の感想.....	10
3.3. 公共施設の利用状況等について.....	11
問9. 公共施設の利用状況.....	11
3.4. 旭市の公共施設の利用に関する考え.....	21
問10. 公共施設の利用にあたって重視する観点	21
問11. 問題点を感じたことのある施設名とその内容	23
問12. 今後利用してみたい施設名・種類とその理由	25
3.5. 旭市以外の公共施設等の利用状況及び考え.....	26
問13. 市外の公共施設の利用状況及び所在市町名	26
問14. 公共施設に類似する民間施設の利用状況及び所在市町名	27
問15. 市外の公共施設又は民間施設を利用している理由	28
3.6. 旭市の公共施設を再編することに関する基本的な考え.....	30
問16. どのような状況の施設について数や面積を減らしていくべきか	30
問17. 今後も優先的に維持・充実を図るべき公共サービス機能	32
問18. 公共施設の再編前後において生じる差異のうち受入れ可能な内容	34
問19. 再編後における車・バイク等による許容移動時間	36
3.7. 旭市の公共施設（施設類型別）を再編することに関する基本的な考え.....	38
問20. 小中学校の再編	38
問21. 保育所の再編	41
問22. 健康関連施設の再編	44

問 23. 公民館等の再編	46
問 24. スポーツ施設の再編	48
3. 8. 自由記述	49
問 25. 自由記述	49
4. 資料	67
4. 1. アンケート回答用紙	67
4. 2. アンケート別紙	79

＜調査報告書の見方について＞

- 図表中の「割合」を示す数値は、回答者数または回答数の総数を 100%とした百分率で算出し、小数点以下第 2 位を四捨五入しました。そのため、百分率の合計が 100%にならない場合があります。
- 図表作成の都合上、選択肢の表記や回答の小さい比率は、短縮・省略している場合があります。
- 図表中において、「不明・無回答」とあるものは、回答が示されなかったもの、または回答の判別が困難なもの（たとえば択一回答の設問で複数の選択肢を選んで回答した場合など）を示しています。

1. 調査概要

1.1. 目的

「公共施設に関する市民アンケート」（以下、「本アンケート」または「本調査」という。）は、旭市民における公共施設の利用状況、統合や廃止などの「公共施設の再編」に対する基本的な考えを把握し、本市における今後の公共施設の再編に関する対応を検討する際の基礎資料とするために実施したものです。

1.2. 概要

調査対象者	15 歳以上の市民 1,500 人（平成 30 年 4 月 1 日時点・無作為抽出）
実施期間	平成 30 年 7 月 24 日（火）から平成 30 年 8 月 10 日（金）
調査手法	郵送配布及び郵送回収（無記名記述方式）

1.3. 回収結果

配布数 1,500 通に対し、回収数は 646 通で、回収率は 43.1%でした。

●アンケート精度

下記の結果により、精度（回答の誤差率）は 3.5%で 5%以内であるため、本アンケートは十分な精度を満たしているといえます。

項目	値	備考
N：母集団	66,047 人	住民基本台帳（平成 30 年 7 月 1 日時点）
a：信頼度	95.0%	サンプルが母集団を代表し、母集団でも同じ結果を得る確率。 通常 95.0%とする。
P：回収率（結果）	43.1%	646 通 ÷ 1,500 通
e：精度（結果）	3.5%	回答の誤差率（5%以内が望ましい）

関係式

$$\frac{N}{\left(\frac{e}{k}\right)^2 \times \frac{N-1}{P(100-P)} + 1}$$

k：信頼度係数＝1.96（a＝信頼度 95%）

（※）補足：精度（回答の誤差率）は 3.5%であるとき、ある質問に対する賛成意見が 55%となったとしても、賛成意見の信頼区間は 55%±3.5%の 51.5%から 58.5%の間になると考えられます。

1.4. 設問項目

以下の（１）から（８）までのテーマ別に、全 25 問の調査項目を設定しました。

アンケート用紙は巻末資料として掲載しています。

（１）回答者の属性

問 1：性別、問 2：年齢（世代）、問 3：職業、問 4：家族構成（複数回答可）、
問 5：居住地域（小学校区 ※不明な場合は住所の字名）、問 6：通勤・通学先、
問 7：市内居住年数（およその経過年数）

（２）本アンケート添付資料（旭市の公共施設等の現状と課題）に対する感想

問 8：感想（資料項目別「1.施設・2.人口・3.財政・4.地域」）

（３）公共施設の利用状況等について

問 9：利用回数及び施設への移動・交通手段（17 種類の施設類型別）

（４）旭市の公共施設の利用に関する考え

問 10：施設を利用するか否かを判断する際に重視する視点
問 11：問題点を感じたことのある施設名（該当があれば最大 3 つ）とその内容
問 12：今後利用してみたい施設名・種類（該当があれば最大 3 つ）とその理由

（５）旭市以外の公共施設等の利用状況及び考え

問 13：市外の公共施設の利用状況及び所在市町名（該当があれば最大 3 つ）
問 14：公共施設に類似する民間施設の利用状況及び所在市町名
（該当があれば最大 3 つ）
問 15：市外の公共施設又は民間施設を利用している理由（複数回答可）

（６）旭市の公共施設を再編することに関する基本的な考え

問 16：どのような施設について数や面積を減らしていくべきか（最大 3 つ）
問 17：今後も優先的に維持・充実を図るべき公共サービス機能（最大 3 つ）
問 18：公共施設の再編前後において生じる差異のうち受入れ可能な内容
（該当があれば最大 3 つ）
問 19：再編後における車・バイク等による許容移動時間（※問 18 の関連設問）

（７）旭市の公共施設（施設類型別）を再編することに関する基本的な考え

問 20：小中学校、問 21：保育所、問 22：健康関連施設、問 23：公民館等、
問 24：スポーツ施設（利用の際に重視する視点の優先順位）

（８）自由記述

問 25：旭市の公共施設のあり方に対するアイデアや意見

2. 調査結果の総括

本アンケートの調査結果を総括すると以下のとおりです。

なお、詳細なデータや分析内容は、「3. 設問ごとの回答状況」（P 5 以降）に掲載しています。

2.1. 全体の総括

本アンケートの回答率は 43.1%であり、大変多くの方々にご回答をいただきました。

また、問 25 をはじめとする自由意見についても、数多くのアイディアやご意見をお寄せいただき、今後の対応を検討する際の貴重な回答をいただくことができました。

今後、公共施設の再編を具体的に検討する際には、回答数の多い内容を踏まえるばかりでなく、性別、年齢別及び地域別の回答傾向も踏まえた、きめ細かな対応が必要であることもわかりました。

とくに際立った回答傾向としては、公共施設の移動・交通手段に関して尋ねた問 9 において、大部分の方が「自家用車・バイク」と回答し、数や面積を減らしていくべき施設を尋ねた問 16 において「交通の便が悪い場所にある施設」の回答割合が 1 割弱にとどまり、さらに公共施設の再編前後において生じる差異のうち受入れ可能な内容を尋ねた問 18 において、「施設までの移動距離・移動時間が長くなること」の回答がもっとも多くなりました。

このことより、自家用車等の移動・交通手段を前提に、広域的な視点で公共施設の利用圏域を想定している傾向がうかがえました。

一方で、自由意見においては、バス等の公共交通機関での移動・交通手段の確保を訴える切実な意見も見られました。

2.2. テーマ別の総括

（1）回答者の属性

性別、年齢別及び地域別の回答傾向としては、おおむね本市の総人口における各構成比率に準じた回答割合となりました。

（2）本アンケート添付資料（旭市の公共施設等の現状と課題）に対する感想

おおむね 6 割以上の回答者が、添付資料について「分かりやすかった」との感想でしたが、「分かりにくかった」と回答された方々の理由も十分に踏まえて、今後とも「市の現状と課題」に関する図表や文言の整理方法及び情報提供のあり方について改善を図る必要があることがわかりました。

（3）公共施設の利用状況等について

保健センター、公民館、図書館、体育館など、市民生活に身近な施設類型において、利用回数が増える傾向がわかりました。一方で全体的には「利用したことがない」、「ほぼ利用しない」との回答が大半を占めていることもわかりました。

公共施設を利用する際の移動・交通手段については、「自家用車・バイク」との回答が大幅に多いことがわかりました。

(4) 旭市の公共施設の利用に関する考え

旭市の公共施設を利用するかどうかを判断される際に重視する視点について尋ねた問 10 においては、「サービス面」との回答がもっとも多くなり、性別、年齢別及び地域別にみても、もっとも高い回答割合でした。一方で、「立地面」との回答は、性別、年齢別及び地域別の回答割合にばらつきが多く、回答者の属性によって考えの分かれる内容であることもわかりました。

問題点を感じたことのある施設名とその内容を尋ねた問 11 においては、施設名や問題点の内容について、おおむね同一の回答傾向でした。

(5) 旭市以外の公共施設等の利用状況及び考え

旭市以外の公共施設等（民間施設を含む）の利用状況及び考えについては、旭市内には設置されていない施設や旭市の公共施設において大きな課題を抱える機能を中心に、他市町の公共施設等を利用することで補完している状況がわかりました。

(6) 旭市の公共施設を再編することに関する基本的な考え

施設の数や面積を減らしていくべき施設を尋ねた問 16 においては「利用者が少なく、利用率が低い施設」との回答がもっとも多く、次いで「建物や設備の老朽化が進んでいて、施設の寿命が残りのわずかな施設」、「役割や機能が似ていて、近い範囲に何ヵ所もある施設」との回答数が多く、本市の公共施設が抱える課題（人口減少による利用率の低下、施設の老朽化、市内に類似した施設が複数存在）が浮き彫りとなる回答傾向でした。

また、公共施設の再編にあたって、移動距離や移動時間が長くなることに対する受容度の高さやその程度について（問 18 及び問 19）、性別、年齢別及び地域別の回答傾向がうかがえました。

(7) 旭市の公共施設（施設類型別）を再編することに関する基本的な考え

小中学校の再編時期について尋ねた問 20 においては、年齢別及び地域別に回答傾向に差異はあるものの、「現在から再編に着手すべきである」との回答が大半を占める結果となり、課題の深刻さが顕著となりました。

また、保育所、健康関連施設、公民館（類似含む）及びスポーツ施設の再編に対する考え方についても、性別、年齢別及び地域別においておおむね同一の回答傾向でした。

(8) 自由記述

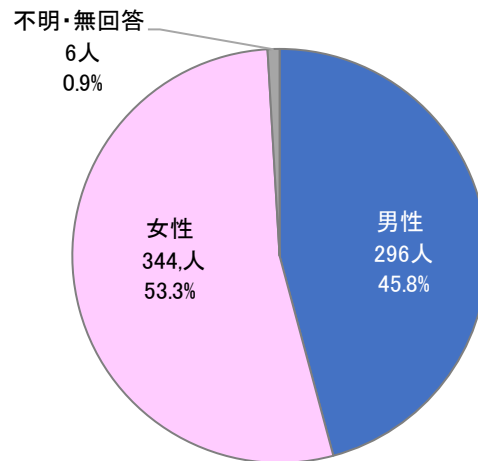
公共施設の再編、維持管理及び活用方法を中心に、数多くの貴重なご意見をいただきました。

3. 設問ごとの回答状況

3.1. 回答者の属性

問1. 性別 : あなたの性別を教えてください。

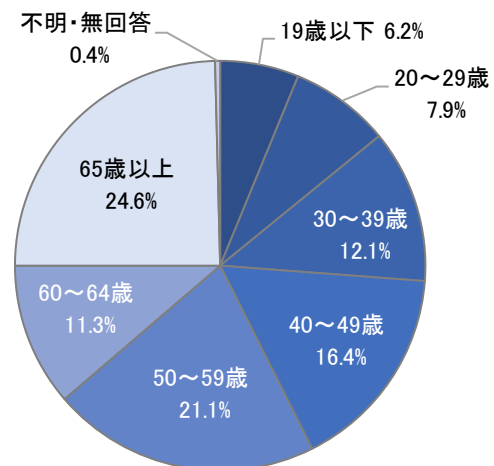
性別	回答数(人)	割合
男性	296	45.8%
女性	344	53.3%
不明・無回答	6	0.9%
合計	646	100.0%



女性の割合が男性の割合をわずかに上回りました。

問2. 年齢 : あなたの年齢(平成30年7月1日現在)を教えてください。

年齢	回答数(人)	割合
19歳以下	40	6.2%
20～29歳	51	7.9%
30～39歳	78	12.1%
40～49歳	106	16.4%
50～59歳	136	21.1%
60～64歳	73	11.3%
65歳以上	159	24.6%
不明・無回答	3	0.4%
合計	646	100.0%

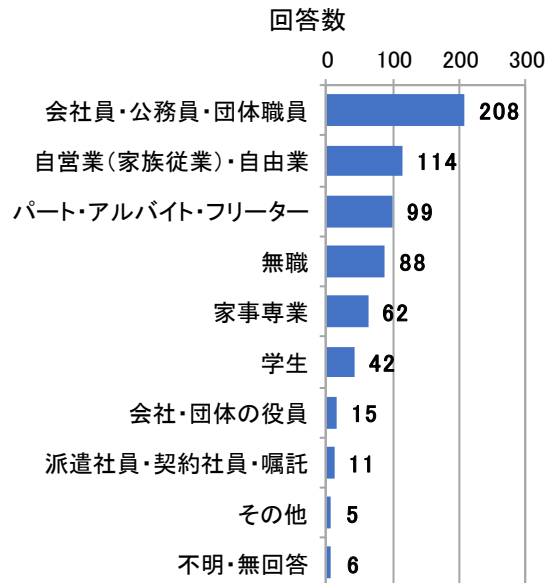


年齢(世代)別の構成では、65歳以上の割合がもっとも高くなりました。

なお、30歳未満のカテゴリーの回答者構成割合は14.1%、30歳以上60歳未満のカテゴリーの回答者構成割合は、49.6%でした。

問3. 職業 : あなたの職業を教えてください。

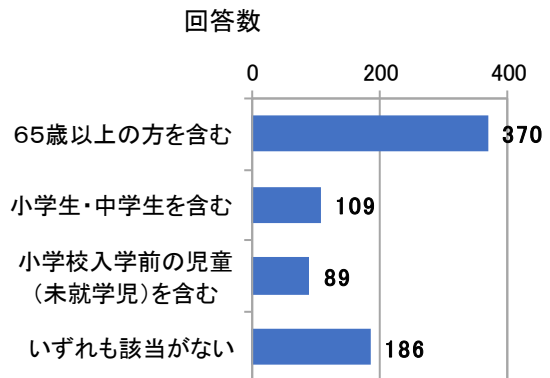
職業	回答数	割合
会社員・公務員・団体職員	208	32.0%
自営業(家族従業)・自由業	114	17.6%
パート・アルバイト・フリーター	99	15.2%
無職	88	13.5%
家事専業	62	9.5%
学生	42	6.5%
会社・団体の役員	15	2.3%
派遣社員・契約社員・嘱託	11	1.7%
その他	5	0.8%
不明・無回答	6	0.9%
合計(複数回答有り)	650	100.0%



会社員・公務員・団体職員の回答数をもっとも多くなりました。

問4. 世帯構成 : あなた自身を含むご家族の構成を教えてください(複数回答可)。

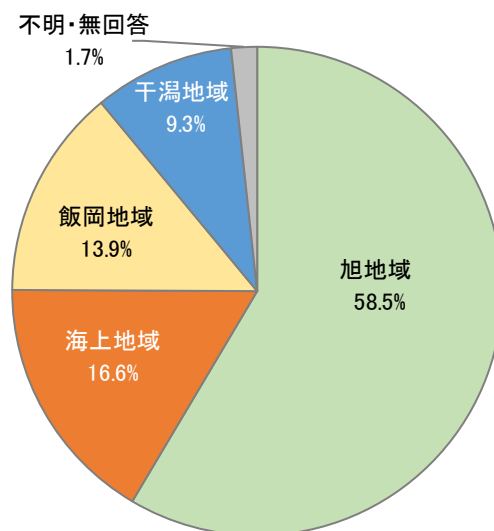
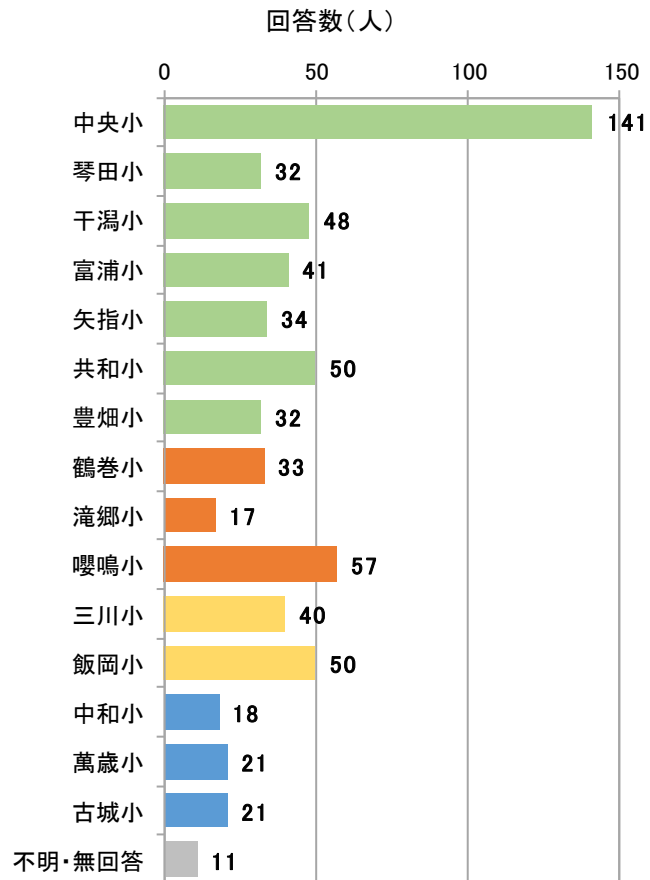
世帯構成	回答数	割合
65歳以上の方を含む	370	49.0%
小学生・中学生を含む	109	14.5%
小学校入学前の児童(未就学児)を含む	89	11.8%
いずれも該当がない	186	24.7%
合計(複数回答有り)	754	100.0%



65歳以上の方を含む世帯の回答数をもっとも多くなりました。

問5. 居住地域 : あなたが現在お住まいの学校区(小学校)を教えてください。

地域	学校区	回答数 (人)	割合
旭地域	中央小	141	21.8%
	琴田小	32	5.0%
	干潟小	48	7.4%
	富浦小	41	6.3%
	矢指小	34	5.3%
	共和小	50	7.7%
	豊畑小	32	5.0%
	小計	378	58.5%
海上地域	鶴巻小	33	5.1%
	滝郷小	17	2.6%
	嚶鳴小	57	8.9%
	小計	107	16.6%
飯岡地域	三川小	40	6.2%
	飯岡小	50	7.7%
	小計	90	13.9%
干潟地域	中和小	18	2.8%
	萬歳小	21	3.3%
	古城小	21	3.3%
	小計	60	9.3%
不明・無回答		11	1.7%
合計		646	100.0%



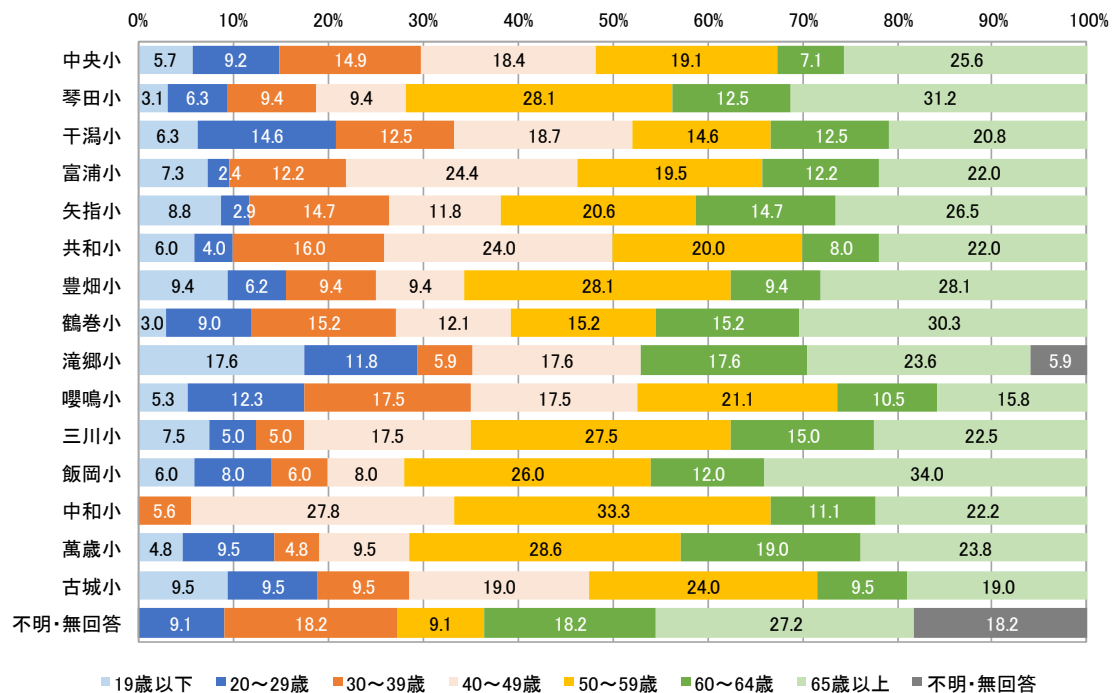
学校区別でみると、中央小の回答数が増えました。

地域別では、旭地域の回答数が増えました。

●参考：地域別（学校区別）・年齢別の回答状況

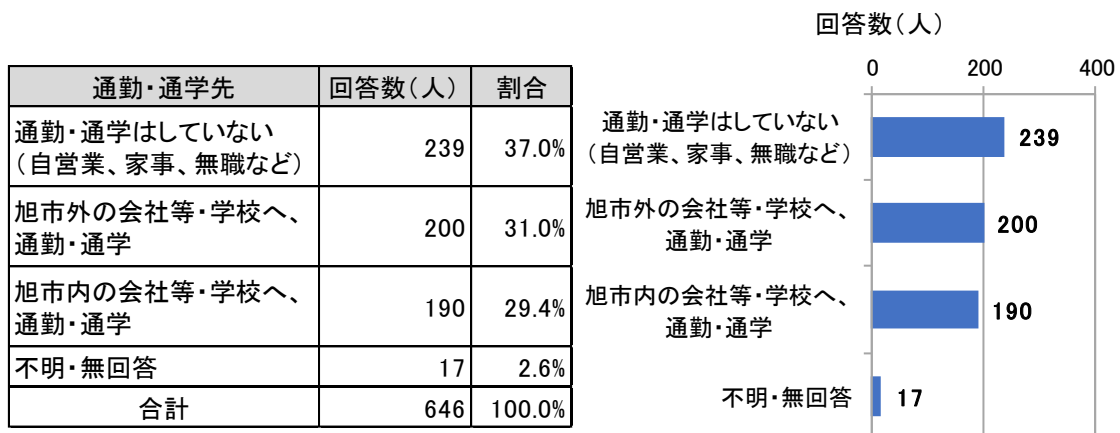
地域	学校区	分類	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	不明・無回答	合計
旭地域	中央小	回答数(人)	8	13	21	26	27	10	36	0	141
		割合	5.7%	9.2%	14.9%	18.4%	19.1%	7.1%	25.6%	0.0%	100.0%
	琴田小	回答数(人)	1	2	3	3	9	4	10	0	32
		割合	3.1%	6.3%	9.4%	9.4%	28.1%	12.5%	31.2%	0.0%	100.0%
	干潟小	回答数(人)	3	7	6	9	7	6	10	0	48
		割合	6.3%	14.6%	12.5%	18.7%	14.6%	12.5%	20.8%	0.0%	100.0%
	富浦小	回答数(人)	3	1	5	10	8	5	9	0	41
		割合	7.3%	2.4%	12.2%	24.4%	19.5%	12.2%	22.0%	0.0%	100.0%
	矢指小	回答数(人)	3	1	5	4	7	5	9	0	34
		割合	8.8%	2.9%	14.7%	11.8%	20.6%	14.7%	26.5%	0.0%	100.0%
海上地域	共和小	回答数(人)	3	2	8	12	10	4	11	0	50
		割合	6.0%	4.0%	16.0%	24.0%	20.0%	8.0%	22.0%	0.0%	100.0%
	豊畑小	回答数(人)	3	2	3	3	9	3	9	0	32
		割合	9.4%	6.2%	9.4%	9.4%	28.1%	9.4%	28.1%	0.0%	100.0%
	鶴巻小	回答数(人)	1	3	5	4	5	5	10	0	33
		割合	3.0%	9.0%	15.2%	12.1%	15.2%	15.2%	30.3%	0.0%	100.0%
	滝郷小	回答数(人)	3	2	1	3	0	3	4	1	17
		割合	17.6%	11.8%	5.9%	17.6%	0.0%	17.6%	23.6%	5.9%	100.0%
	嚶鳴小	回答数(人)	3	7	10	10	12	6	9	0	57
		割合	5.3%	12.3%	17.5%	17.5%	21.1%	10.5%	15.8%	0.0%	100.0%
飯岡地域	三川小	回答数(人)	3	2	2	7	11	6	9	0	40
		割合	7.5%	5.0%	5.0%	17.5%	27.5%	15.0%	22.5%	0.0%	100.0%
	飯岡小	回答数(人)	3	4	3	4	13	6	17	0	50
		割合	6.0%	8.0%	6.0%	8.0%	26.0%	12.0%	34.0%	0.0%	100.0%
干潟地域	中和小	回答数(人)	0	0	1	5	6	2	4	0	18
		割合	0.0%	0.0%	5.6%	27.8%	33.3%	11.1%	22.2%	0.0%	100.0%
	萬歳小	回答数(人)	1	2	1	2	6	4	5	0	21
		割合	4.8%	9.5%	4.8%	9.5%	28.6%	19.0%	23.8%	0.0%	100.0%
	古城小	回答数(人)	2	2	2	4	5	2	4	0	21
		割合	9.5%	9.5%	9.5%	19.0%	24.0%	9.5%	19.0%	0.0%	100.0%
不明・無回答		回答数(人)	0	1	2	0	1	2	3	2	11
		割合	0.0%	9.1%	18.2%	0.0%	9.1%	18.2%	27.2%	18.2%	100.0%
合計		回答数(人)	40	51	78	106	136	73	159	3	646
		割合	6.2%	7.9%	12.1%	16.4%	21.1%	11.3%	24.6%	0.4%	100.0%

(単位: %)



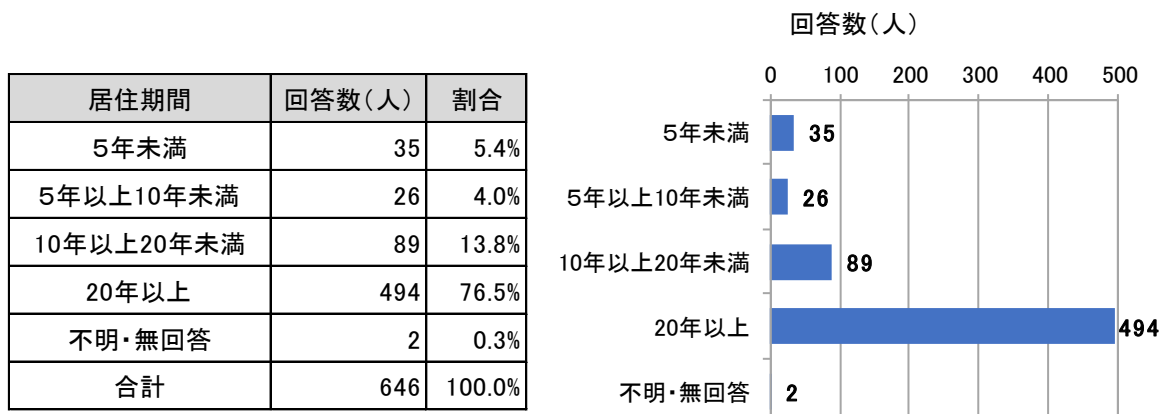
全 15 の学校区のうち7つの学校区では、回答者が複数人ではない(0 人または 1 人)年齢層を含んでいます。

問6. 通勤・通学先 : あなたの通勤・通学先を教えてください。



「旭市外の会社等・学校へ、通勤・通学」と回答した方は 31.0%でした。

問7. 居住期間 : あなたが旭市にお住まいになってからの、おおよその経過年数を教えてください。



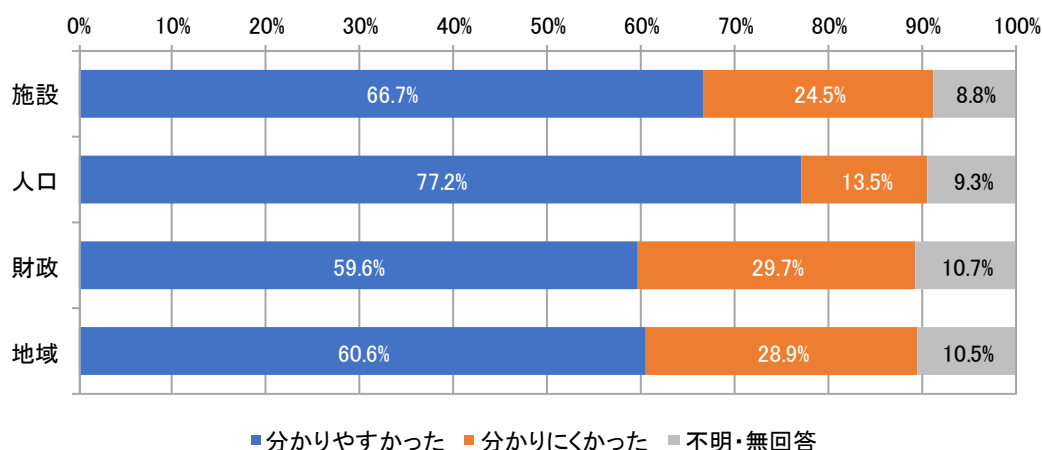
20年以上の居住期間とする回答数がもっとも多くなりました。

3.2. 本アンケート添付資料（旭市の公共施設等の現状と課題）に対する感想

問8. 添付資料の感想

: 本アンケートの添付資料である「旭市の公共施設等の現状と課題」を読んで、それぞれの項目について、あなたの感想に最も近いものを教えてください。

資料の項目	分類	分かりやすかった	分かりにくかった	不明・無回答	合計
施設	回答数(人)	431	158	57	646
	割合	66.7%	24.5%	8.8%	100.0%
人口	回答数(人)	499	87	60	646
	割合	77.2%	13.5%	9.3%	100.0%
財政	回答数(人)	385	192	69	646
	割合	59.6%	29.7%	10.7%	100.0%
地域	回答数(人)	391	187	68	646
	割合	60.6%	28.9%	10.5%	100.0%



●理由（資料の項目）※主なものを要約

<分かりやすかった>

- ・グラフがカラーで分かりやすかった（施設・人口・財政・地域）
- ・世代別に色分けされ、減少傾向が分かりやすかった（人口）
- ・平均更新費用や過去9年間の支出実績値も表されているためわかりやすかった（財政）
- ・見出しに結論が書かれており分かりやすかった（地域）

<分かりにくかった>

- ・数量 km、㎡と数字で書かれても実際どれくらいか想像できない（施設）
- ・図(表) についてももう少し詳しい説明が知りたいかった（人口）
- ・グラフがまとめすぎていて分りにくかった（財政）
- ・グラフと表がたくさんあり、分かりにくかった（地域）

「分かりやすかった」とする回答数は、おおむね6割以上を占め、項目別では「人口」について「分かりやすかった」とする回答数をもっとも多くなり、「財政」について「分かりやすかった」とする回答数をもっとも少なくなりました。

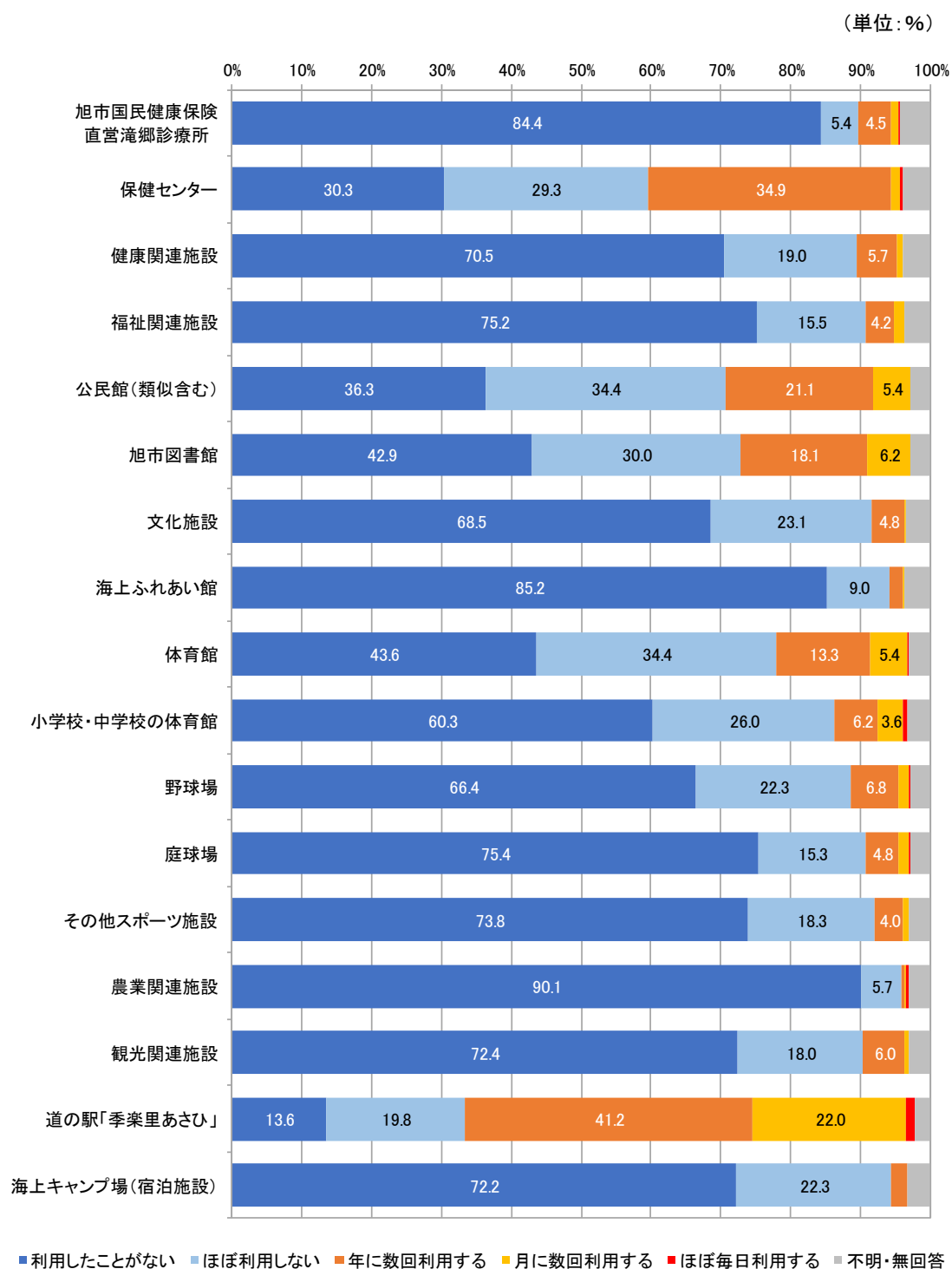
3.3. 公共施設の利用状況等について

問9. 公共施設の利用状況 : 公共施設の種類のうち、あなたのおおよその利用回数(家族の利用は除きます。)に近いものと施設への移動・交通手段について教えてください。

●利用回数：公共施設の類型ごとに、あなたのおおよその利用回数（家族の利用は除きます。）に近いものについて教えてください。

施設類型	分類	利用しない		利用する			不明・無回答	合計
		利用したことがない	ほぼ利用しない	年に数回利用する	月に数回利用する	ほぼ毎日利用する		
旭市国民健康保険直営滝郷診療所	回答数(人)	545	35	29	8	1	28	646
	割合	84.4%	5.4%	4.5%	1.2%	0.2%	4.3%	100.0%
保健センター	回答数(人)	196	189	225	8	2	26	646
	割合	30.3%	29.3%	34.9%	1.2%	0.3%	4.0%	100.0%
健康関連施設	回答数(人)	455	123	37	5	0	26	646
	割合	70.5%	19.0%	5.7%	0.8%	0.0%	4.0%	100.0%
福祉関連施設	回答数(人)	486	100	27	10	0	23	646
	割合	75.2%	15.5%	4.2%	1.5%	0.0%	3.6%	100.0%
公民館(類似含む)	回答数(人)	235	222	136	35	0	18	646
	割合	36.3%	34.4%	21.1%	5.4%	0.0%	2.8%	100.0%
旭市図書館	回答数(人)	277	194	117	40	0	18	646
	割合	42.9%	30.0%	18.1%	6.2%	0.0%	2.8%	100.0%
文化施設	回答数(人)	443	149	31	1	0	22	646
	割合	68.5%	23.1%	4.8%	0.2%	0.0%	3.4%	100.0%
海上ふれあい館	回答数(人)	551	58	13	1	0	23	646
	割合	85.2%	9.0%	2.0%	0.2%	0.0%	3.6%	100.0%
体育館	回答数(人)	282	222	86	35	1	20	646
	割合	43.6%	34.4%	13.3%	5.4%	0.2%	3.1%	100.0%
小学校・中学校の体育館	回答数(人)	390	168	40	23	4	21	646
	割合	60.3%	26.0%	6.2%	3.6%	0.6%	3.3%	100.0%
野球場	回答数(人)	429	144	44	9	1	19	646
	割合	66.4%	22.3%	6.8%	1.4%	0.2%	2.9%	100.0%
庭球場	回答数(人)	487	99	31	9	1	19	646
	割合	75.4%	15.3%	4.8%	1.4%	0.2%	2.9%	100.0%
その他スポーツ施設	回答数(人)	477	118	26	5	0	20	646
	割合	73.8%	18.3%	4.0%	0.8%	0.0%	3.1%	100.0%
農業関連施設	回答数(人)	582	37	4	1	2	20	646
	割合	90.1%	5.7%	0.6%	0.2%	0.3%	3.1%	100.0%
観光関連施設	回答数(人)	468	116	39	3	0	20	646
	割合	72.4%	18.0%	6.0%	0.5%	0.0%	3.1%	100.0%
道の駅「季楽里あさひ」	回答数(人)	88	128	266	142	8	14	646
	割合	13.6%	19.8%	41.2%	22.0%	1.2%	2.2%	100.0%
海上キャンプ場(宿泊施設)	回答数(人)	467	144	14	0	0	21	646
	割合	72.2%	22.3%	2.2%	0.0%	0.0%	3.3%	100.0%

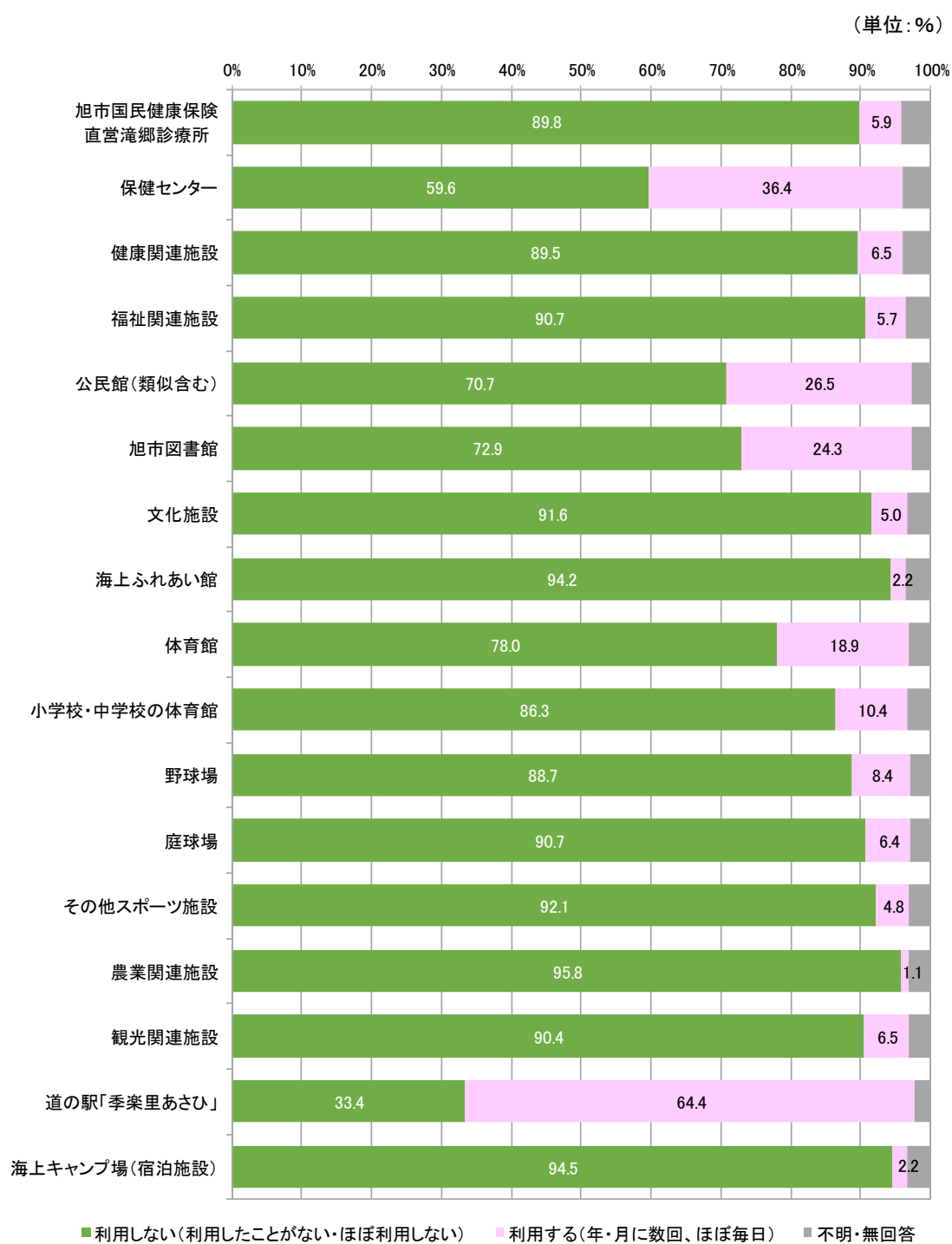
<施設類型別の利用回数比較>



全体的に「利用したことがない」の回答数が増え、利用するの内訳では、「年に数回利用する」との回答数が増えました。

施設(類型)別では、道の駅「季楽里あさひ」において、「利用する」の回答数が「利用しない」の回答数を上回りました。

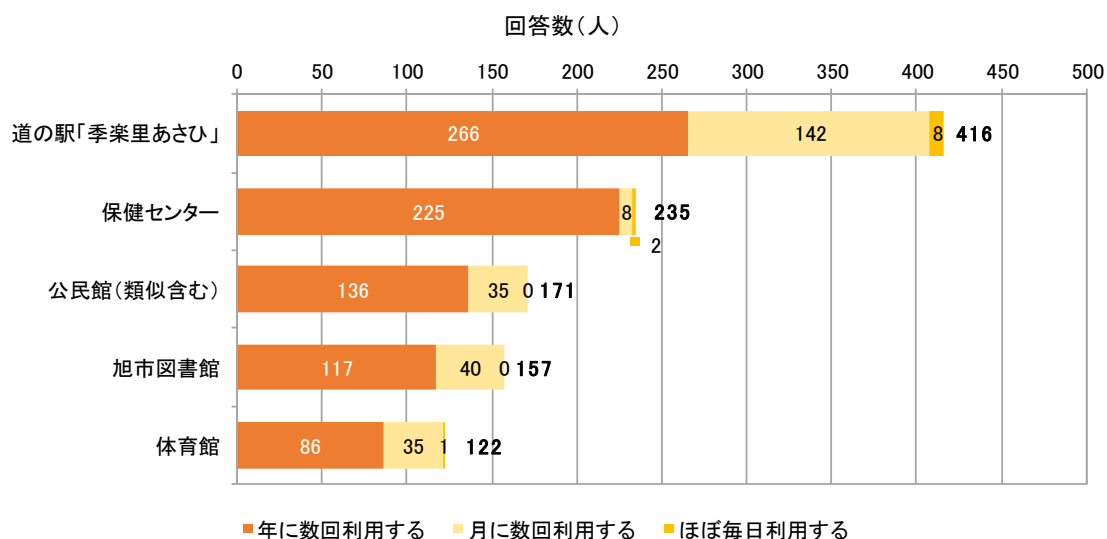
<施設類型別の利用回数比較(「利用しない」・「利用する」の回答選択肢グループ化)>



「利用する」の回答割合は、道の駅「季楽里あさひ」、「保健センター」、「公民館(類似含む)」、「旭市図書館」及び「体育館」の順に高くなりました。

＜施設類型別の利用回数比較(「利用する」の回答が多い上位 5 類型)＞

施設類型	分類	年に数回 利用する	月に数回 利用する	ほぼ毎日 利用する	合計
道の駅「季楽里あさひ」	回答数(人)	266	142	8	416
	割合	64.0%	34.1%	1.9%	100.0%
保健センター	回答数(人)	225	8	2	235
	割合	95.7%	3.4%	0.9%	100.0%
公民館(類似含む)	回答数(人)	136	35	0	171
	割合	79.5%	20.5%	0.0%	100.0%
旭市図書館	回答数(人)	117	40	0	157
	割合	74.5%	25.5%	0.0%	100.0%
体育館	回答数(人)	86	35	1	122
	割合	70.5%	28.7%	0.8%	100.0%



道の駅「季楽里あさひ」においては、「月に数回利用する」との回答数が他の施設類型よりも大幅に多くなりました。

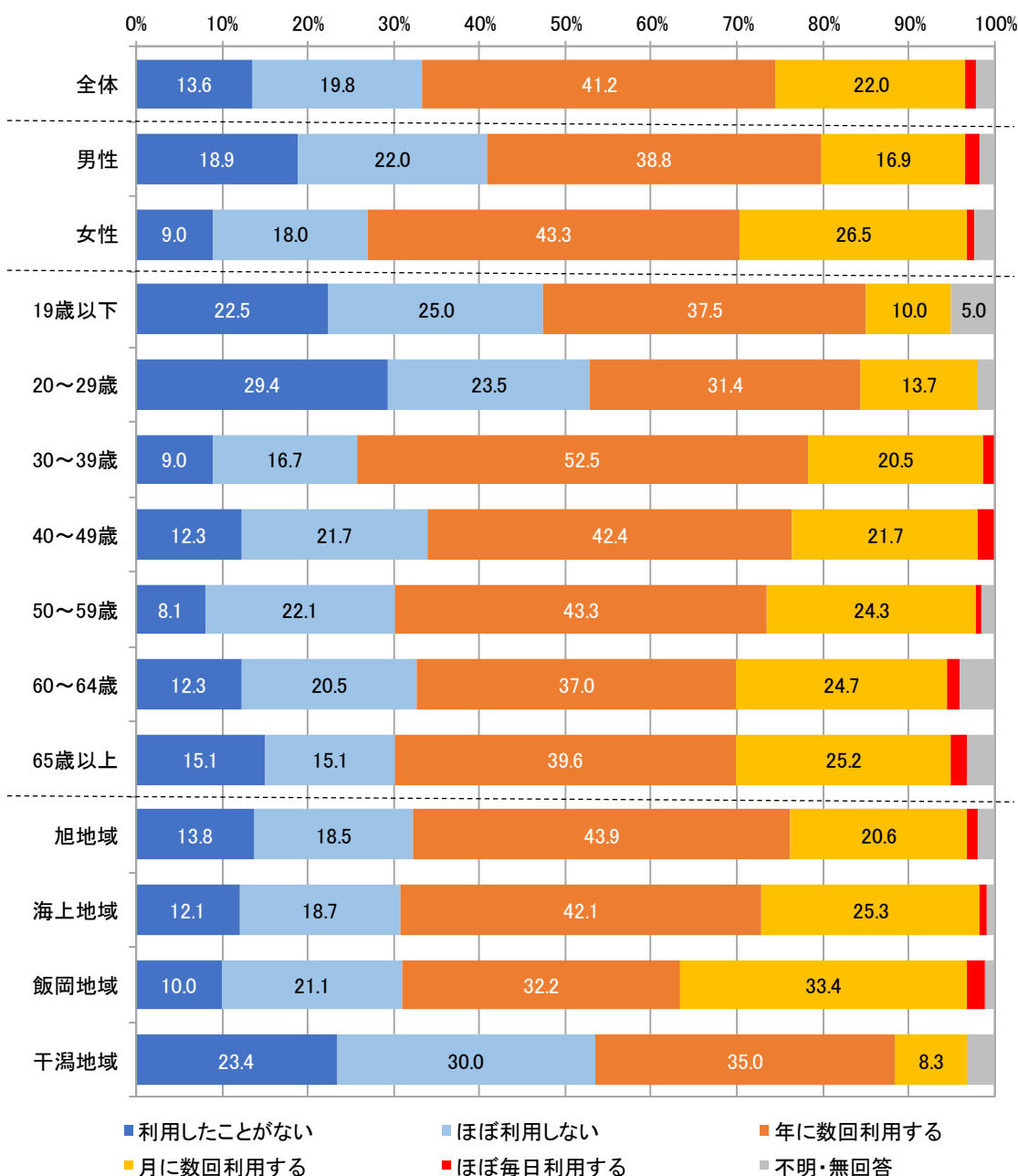
<道の駅「季楽里あさひ」>

施設類型	分類	利用しない		利用する			不明・無回答	合計
		利用したことがない	ほぼ利用しない	年に数回利用する	月に数回利用する	ほぼ毎日利用する		
道の駅「季楽里あさひ」	回答数(人)	88	128	266	142	8	14	646
	割合	13.6%	19.8%	41.2%	22.0%	1.2%	2.2%	100.0%

●クロス集計（性別・年齢別・地域別）

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

（単位：％）



利用する（年に数回・月に数回・ほぼ毎日）の回答割合は、性別では女性が男性よりも高くなりました。同じく、年齢別では「19歳以下」及び「20～29歳」における回答割合が低い傾向にあり、「30～39歳」がもっとも高くなりました。さらに、地域別では、干潟地域がもっとも低く、飯岡地域ではとくに「月に数回利用する」の回答割合がもっとも高くなりました。

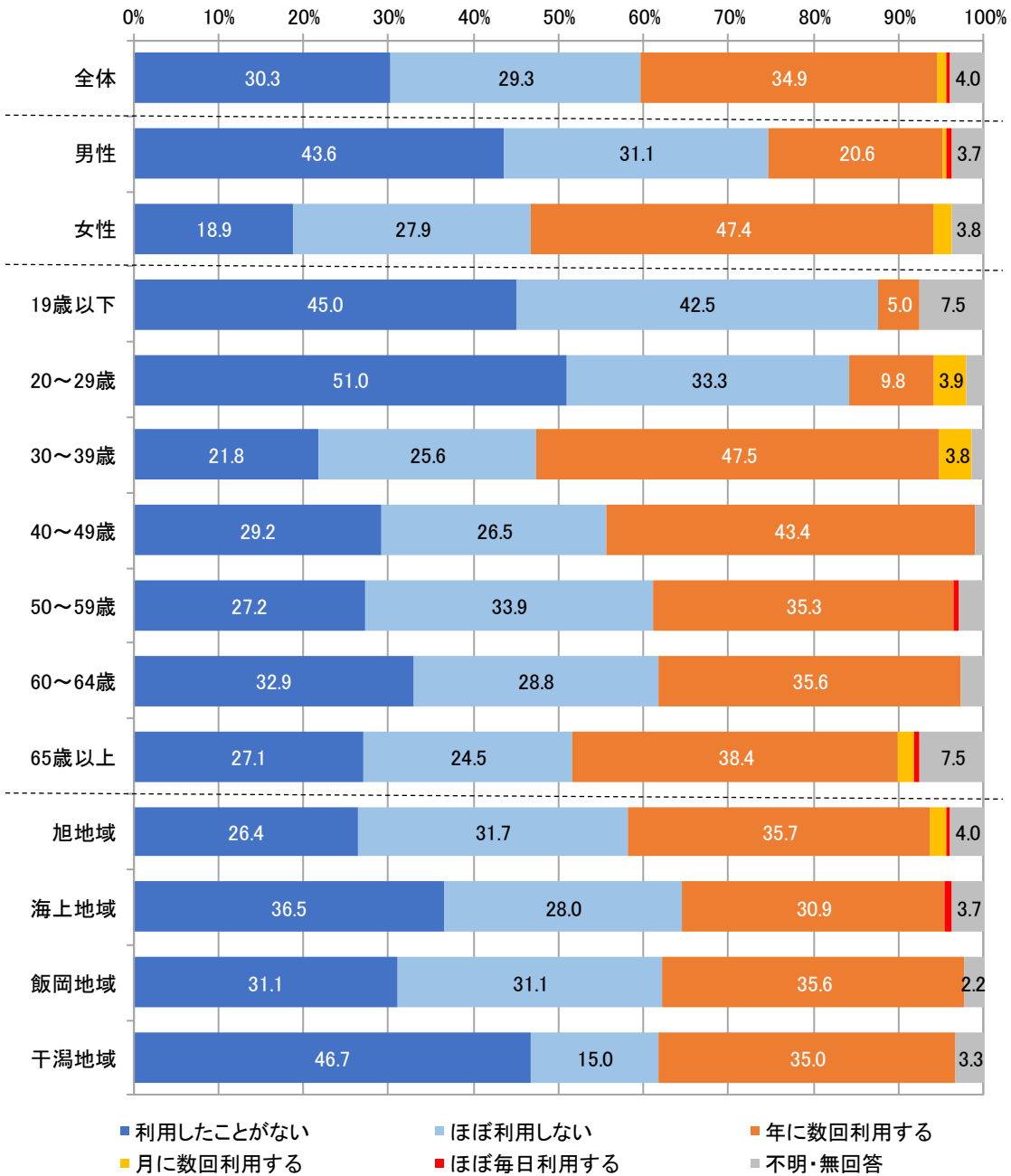
＜施設類型：保健センター＞

施設類型	分類	利用しない		利用する			不明・無回答	合計
		利用したことがない	ほぼ利用しない	年に数回利用する	月に数回利用する	ほぼ毎日利用する		
保健センター	回答数(人)	196	189	225	8	2	26	646
	割合	30.3%	29.3%	34.9%	1.2%	0.3%	4.0%	100.0%

●クロス集計（性別・年齢別・地域別）

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

（単位：%）



利用する（年に数回・月に数回・ほぼ毎日）の回答割合は、性別では女性が男性を大きく上回りました。同じく、年齢別では「19歳以下」及び「20～29歳」が低い傾向にあり、「30～39歳」がもっとも高くなりました。さらに、地域別では、海上地域が他の地域と比べてやや低い回答割合となりました。

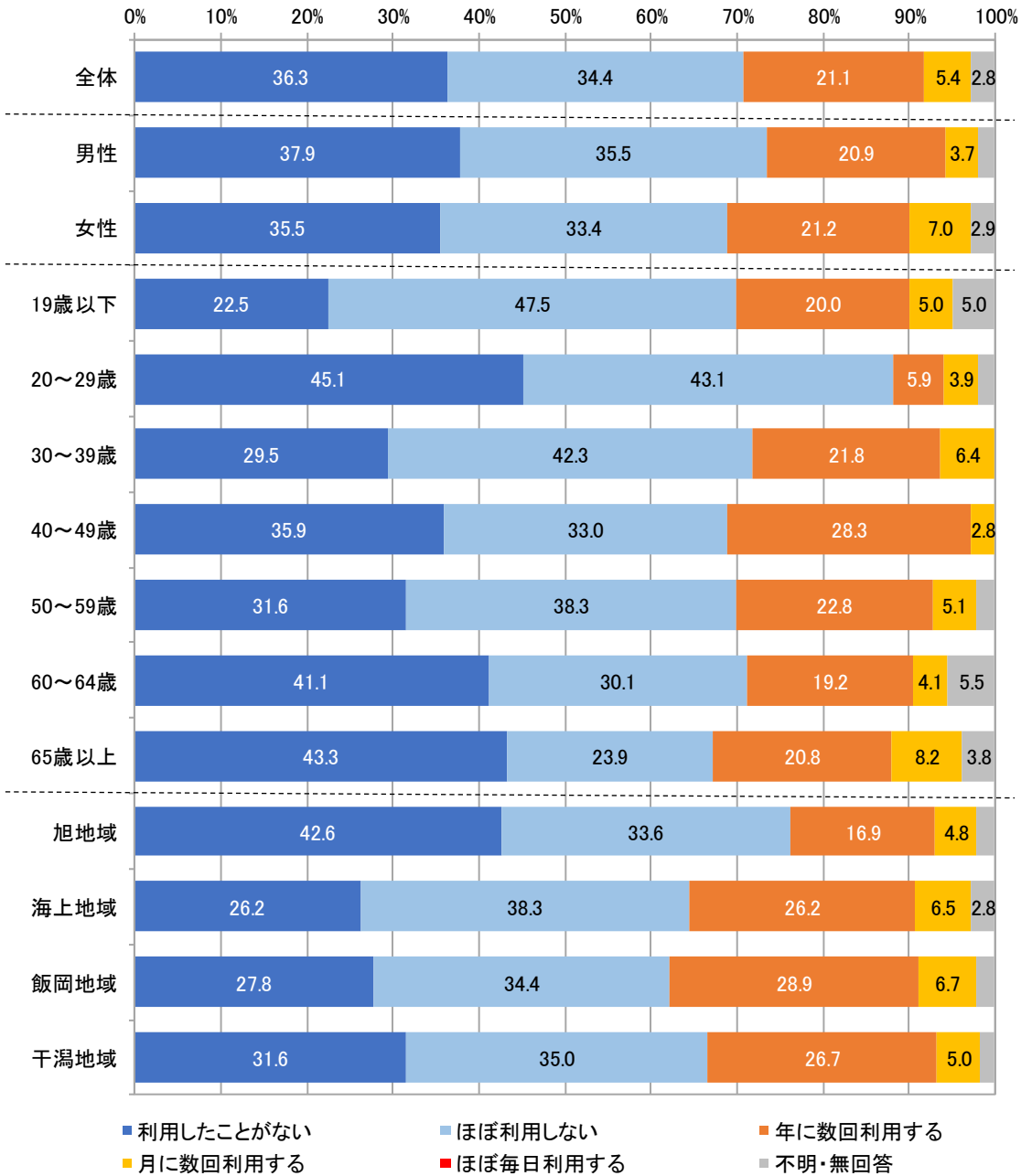
<施設類型:公民館(類似含む)>

施設類型	分類	利用しない		利用する			不明・無回答	合計
		利用したことがない	ほぼ利用しない	年に数回利用する	月に数回利用する	ほぼ毎日利用する		
公民館(類似含む)	回答数(人)	235	222	136	35	0	18	646
	割合	36.3%	34.4%	21.1%	5.4%	0.0%	2.8%	100.0%

●クロス集計(性別・年齢別・地域別)

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

(単位:%)



利用する(年に数回・月に数回・ほぼ毎日)の回答割合は、性別では男女ともほぼ同じ割合でした。同じく、年齢別では「20～29歳」が低い割合でした。地域別では、旭地域が他の地域と比べて低くなりました。

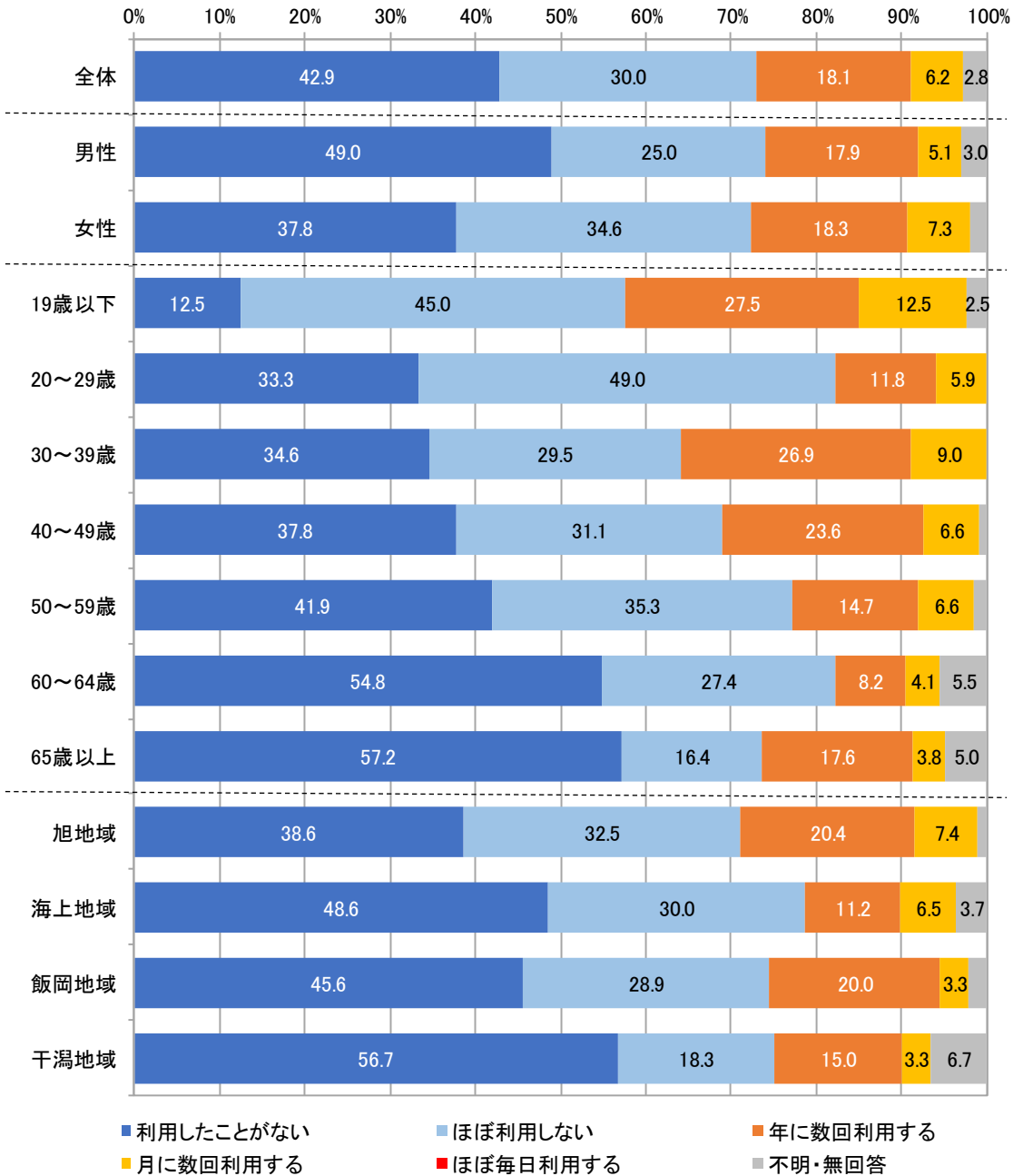
＜旭市図書館＞

施設類型	分類	利用しない		利用する			不明・無回答	合計
		利用したことがない	ほぼ利用しない	年に数回利用する	月に数回利用する	ほぼ毎日利用する		
旭市図書館	回答数(人)	277	194	117	40	0	18	646
	割合	42.9%	30.0%	18.1%	6.2%	0.0%	2.8%	100.0%

●クロス集計（性別・年齢別・地域別）

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

（単位：％）



利用する（年に数回・月に数回・ほぼ毎日）の回答割合は、性別では男女ともほぼ同じ割合でした。同じく、年齢別では「20～29歳」及び「60～64歳」が低い回答割合でした。さらに、地域別では、海上地域が他の地域と比べて低くなりました。

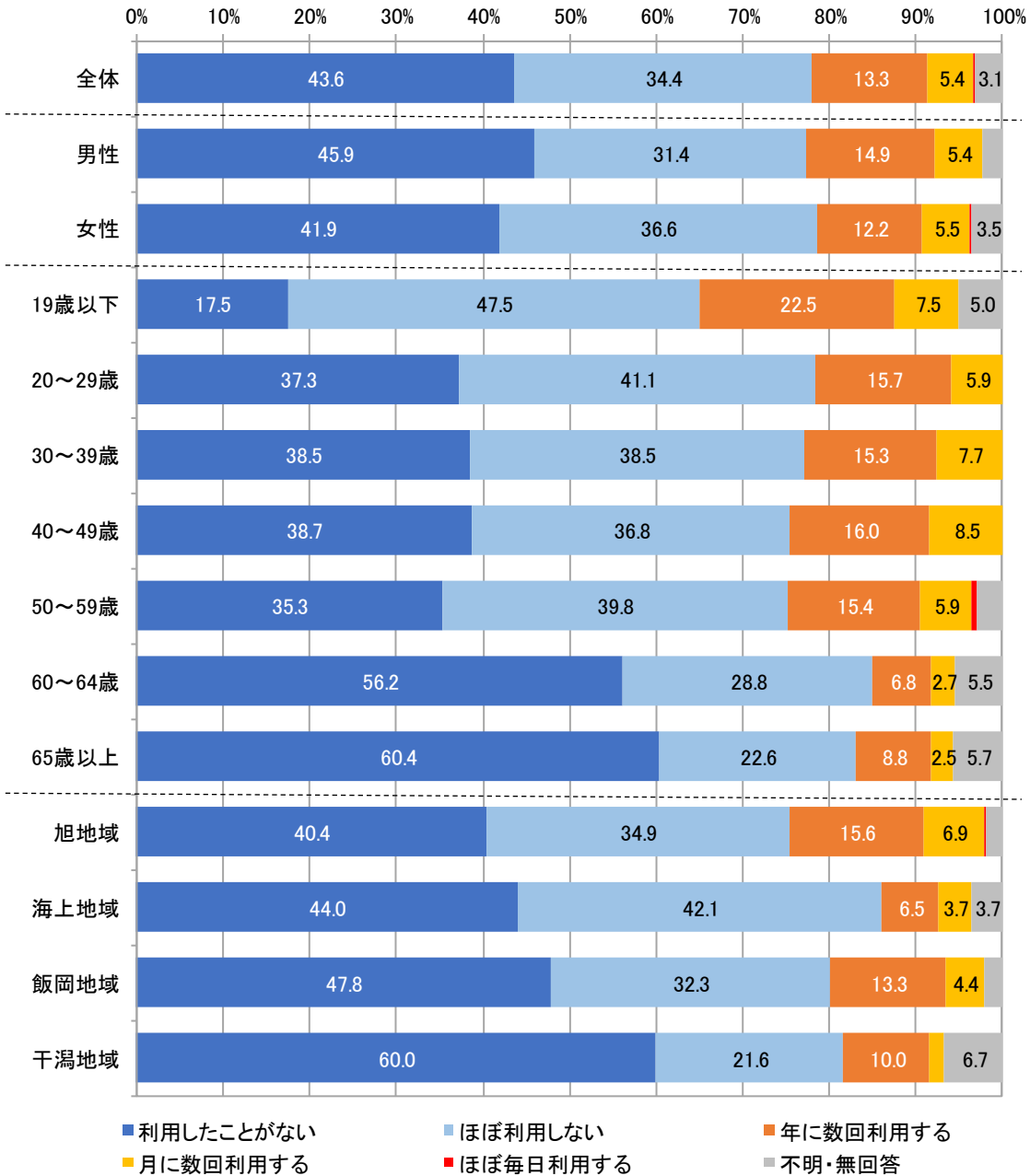
<施設類型:体育館>

施設類型	分類	利用しない		利用する			不明・無回答	合計
		利用したことがない	ほぼ利用しない	年に数回利用する	月に数回利用する	ほぼ毎日利用する		
体育館	回答数(人)	282	222	86	35	1	20	646
	割合	43.6%	34.4%	13.3%	5.4%	0.2%	3.1%	100.0%

●クロス集計（性別・年齢別・地域別）

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

(単位: %)



利用する（年に数回・月に数回・ほぼ毎日）の回答割合は、性別では男女ともほぼ同じ割合でした。同じく、年齢別では「60～64歳」及び「65歳以上」が低く、「19歳以下」がもっとも高くなりました。さらに、地域別では、海上地域が他の地域と比べて低く、旭地域がもっとも高くなりました。

●施設への移動・交通手段：公共施設の類型ごとに、あなたが利用される際の施設への移動・交通手段について教えてください。

※表中の割合は、「不明・無回答」の回答を除く有効回答のみにて集計

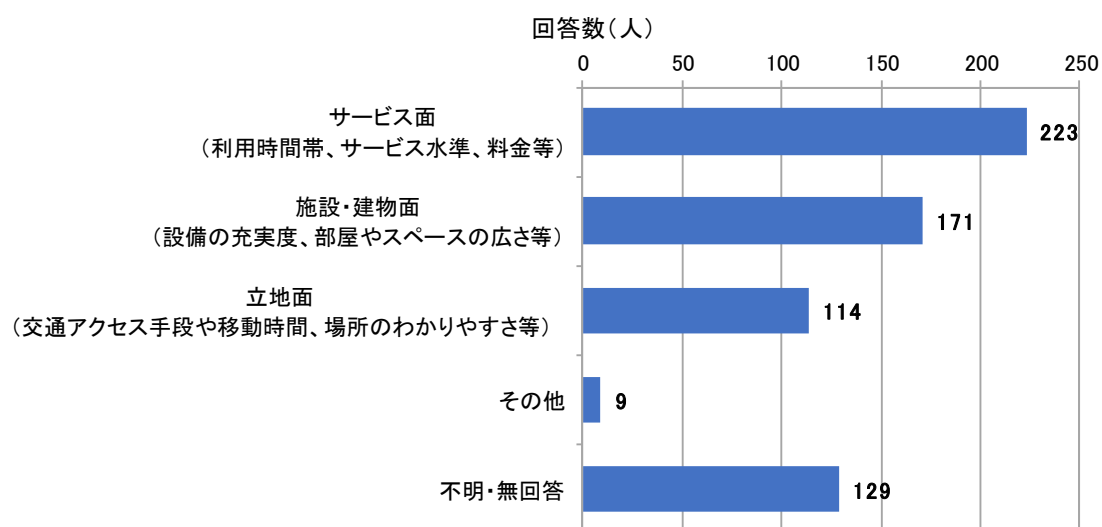
施設類型	分類	有効回答						不明・無回答	合計
		自家用車・バイク	バス	自転車	徒歩	その他	小計		
旭市国民健康保険 直営滝郷診療所	回答数(人)	285	2	7	1	3	298	348	646
	割合	95.7%	0.7%	2.3%	0.3%	1.0%	100.0%	－	－
保健センター	回答数(人)	386	3	12	10	2	413	233	646
	割合	93.5%	0.7%	2.9%	2.4%	0.5%	100.0%	－	－
健康関連施設	回答数(人)	295	2	10	5	1	313	333	646
	割合	94.3%	0.6%	3.2%	1.6%	0.3%	100.0%	－	－
福祉関連施設	回答数(人)	290	2	6	4	1	303	343	646
	割合	95.7%	0.7%	2.0%	1.3%	0.3%	100.0%	－	－
公民館(類似含む)	回答数(人)	352	2	13	12	2	381	265	646
	割合	92.4%	0.5%	3.5%	3.1%	0.5%	100.0%	－	－
旭市図書館	回答数(人)	333	2	16	13	3	367	279	646
	割合	90.8%	0.5%	4.4%	3.5%	0.8%	100.0%	－	－
文化施設	回答数(人)	300	3	3	5	4	315	331	646
	割合	95.2%	1.0%	1.0%	1.5%	1.3%	100.0%	－	－
海上ふれあい館	回答数(人)	273	3	5	5	4	290	356	646
	割合	94.2%	1.0%	1.7%	1.7%	1.4%	100.0%	－	－
体育館	回答数(人)	345	1	13	5	2	366	280	646
	割合	94.2%	0.3%	3.6%	1.4%	0.5%	100.0%	－	－
小学校・中学校 の体育館	回答数(人)	291	0	10	8	3	312	334	646
	割合	93.2%	0.0%	3.2%	2.6%	1.0%	100.0%	－	－
野球場	回答数(人)	300	1	9	6	4	320	326	646
	割合	93.7%	0.3%	2.8%	1.9%	1.3%	100.0%	－	－
庭球場	回答数(人)	284	2	9	7	3	305	341	646
	割合	93.1%	0.7%	2.9%	2.3%	1.0%	100.0%	－	－
その他スポーツ施設	回答数(人)	285	1	7	2	3	298	348	646
	割合	95.7%	0.3%	2.3%	0.7%	1.0%	100.0%	－	－
農業関連施設	回答数(人)	272	2	4	0	3	281	365	646
	割合	96.8%	0.7%	1.4%	0.0%	1.1%	100.0%	－	－
観光関連施設	回答数(人)	289	3	4	4	3	303	343	646
	割合	95.4%	1.0%	1.3%	1.3%	1.0%	100.0%	－	－
道の駅「季楽里あさひ」	回答数(人)	444	2	10	0	4	460	186	646
	割合	96.5%	0.4%	2.2%	0.0%	0.9%	100.0%	－	－
海上キャンプ場 (宿泊施設)	回答数(人)	295	2	5	0	3	305	341	646
	割合	96.7%	0.7%	1.6%	0.0%	1.0%	100.0%	－	－

全体的に「自家用車・バイク」の回答数が大幅に多くなりました。
一方、少数ながら「自転車」または「徒歩」などの回答も見られました。

3. 4. 旭市の公共施設の利用に関する考え

問 10. 公共施設の利用にあたって重視する観点 :あなたが旭市の公共施設を実際に利用しているか否かにかかわらず、旭市の公共施設を利用するかどうかを判断される際に、もっとも重視している観点を教えてください。

観点	回答数(人)	割合
サービス面(利用時間帯、サービス水準、料金等)	223	34.5%
施設・建物面(設備の充実度、部屋やスペースの広さ等)	171	26.5%
立地面(交通アクセス手段や移動時間、場所のわかりやすさ等)	114	17.6%
その他	9	1.4%
不明・無回答	129	20.0%
合 計	646	100.0%



●その他（自由記述回答を抜粋）

- ・お年寄りに優しい施設であるかどうか。
- ・自閉症の娘や息子が居るので対応できるかを考えて利用するかどうかを決める。
- ・利用方法のわかりやすさ。

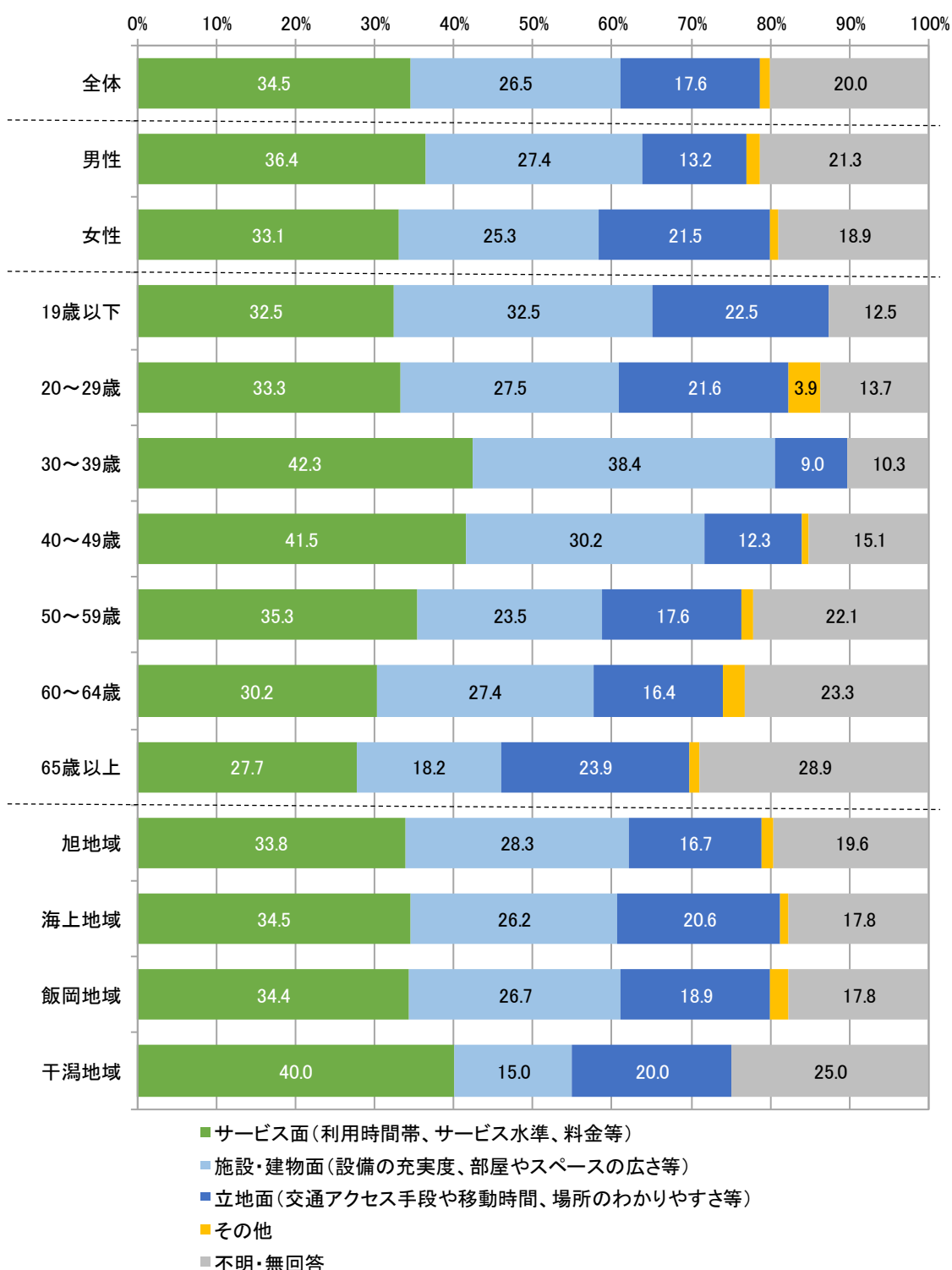
サービス面を重視している回答数がもっとも多く、立地面を重視する回答数がもっとも少なくなりました。

また、「不明・無回答」の割合が2割を占めました。

●問 10 のクロス集計（性別・年齢別・地域別）

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

（単位：％）



性別では、女性が男性よりも立地面を重視する回答割合が高くなりました。

年齢別では、「30～39 歳」及び「40～49 歳」では、立地面を重視する回答割合が他の年齢層よりも低く、サービス面及び施設・建物面を重視する回答割合がおおむね高くなりました。

地域別では、旭地域は立地面を重視する回答割合がもっとも低く、干潟地域は施設・建物面を重視する回答割合がもっとも低く、サービス面を重視する回答割合がもっとも高くなりました。

問 11. 問題点を感じたこと のある施設名とその内容	:あなたが旭市の公共施設を実際に利用されているときに、問題点を感じた公共施設があれば、その施設名とお気づきの問題点の内容を教えてください。
--------------------------------	---

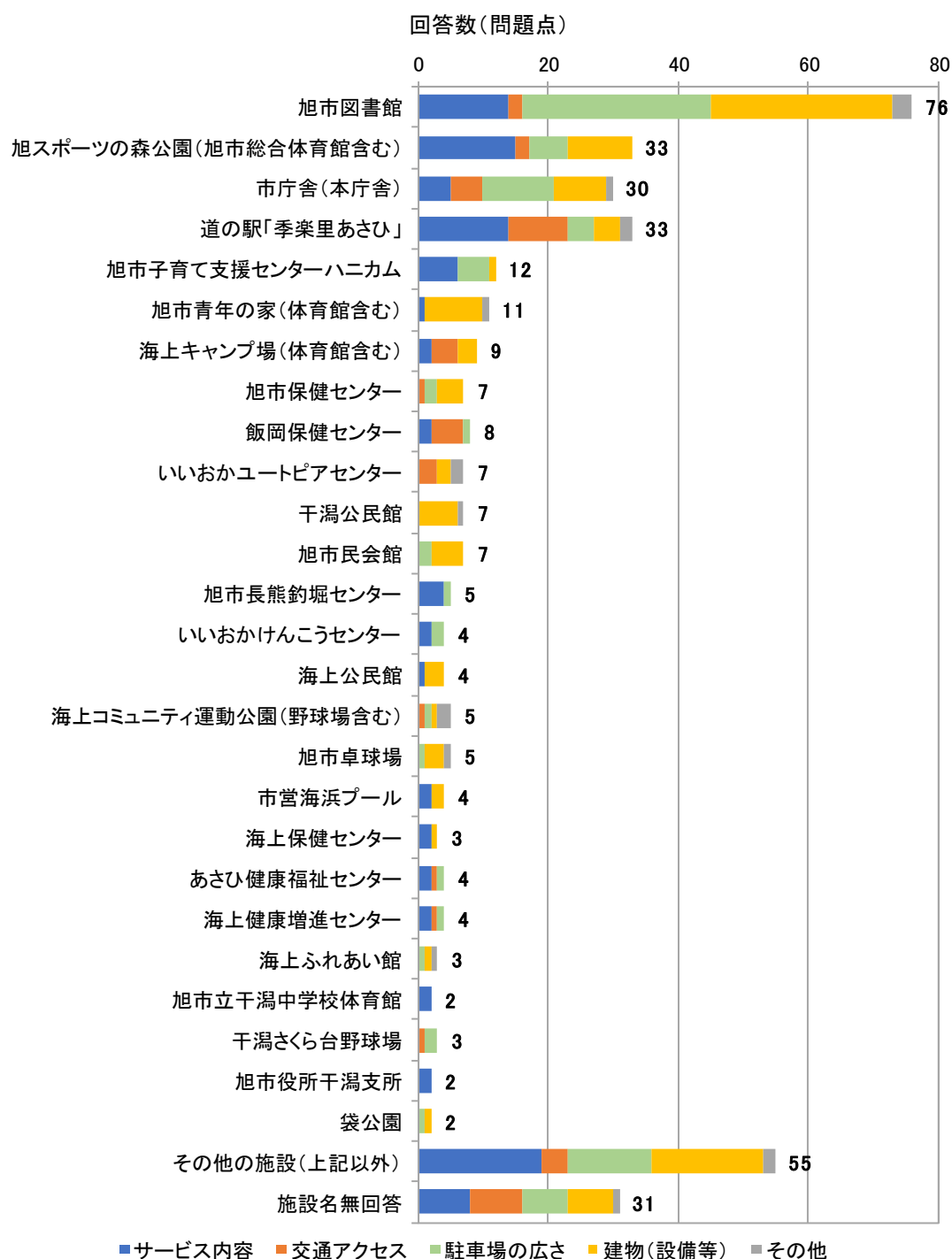
●複数回答の施設を抽出（施設名回答数の多い順）

施設名	施設名 回答数	問題点の内容（複数選択可・回答数）					合計
		サービス 内容	交通 アクセス	駐車場の 広さ	建物 (設備等)	その他	
旭市図書館	47	14	2	29	28	3	76
旭スポーツの森公園 (旭市総合体育館含む)	31	15	2	6	10	0	33
市庁舎(本庁舎)	23	5	5	11	8	1	30
道の駅「季楽里あさひ」	22	14	9	4	4	2	33
旭市子育て支援センターハニカム	11	6	0	5	1	0	12
旭市青年の家(体育館含む)	11	1	0	0	9	1	11
海上キャンプ場(体育館含む)	8	2	4	0	3	0	9
旭市保健センター	7	0	1	2	4	0	7
飯岡保健センター	7	2	5	1	0	0	8
いいおかユートピアセンター	7	0	3	0	2	2	7
干潟公民館	7	0	0	0	6	1	7
旭市民会館	6	0	0	2	5	0	7
旭市長熊釣堀センター	5	4	0	1	0	0	5
いいおかけんこうセンター	4	2	0	2	0	0	4
海上公民館	4	1	0	0	3	0	4
海上コミュニティ運動公園 (野球場含む)	4	0	1	1	1	2	5
旭市卓球場	4	0	0	1	3	1	5
市営海浜プール	3	2	0	0	2	0	4
海上保健センター	2	2	0	0	1	0	3
あさひ健康福祉センター	2	2	1	1	0	0	4
海上健康増進センター	2	2	1	1	0	0	4
海上ふれあい館	2	0	0	1	1	1	3
旭市立干潟中学校体育館	2	2	0	0	0	0	2
干潟さくら台野球場	2	0	1	2	0	0	3
旭市役所干潟支所	2	2	0	0	0	0	2
袋公園	2	0	0	1	1	0	2
その他の施設(上記以外)	45	19	4	13	17	2	55
施設名無回答	26	8	8	7	7	1	31
合計(複数回答有り)	298	105	47	91	116	17	376

●その他（自由記述回答を抜粋）

- ・施設全体が小さいこと（いいおかふれあいスポーツ公園）
- ・初心者には敷居が高く感じるので、テニス教室をたくさん開いてほしい（飯岡庭球場）
- ・移転を考えてほしい（旭市図書館）

●施設名と問題点の内容の集計



旭市図書館では、問題点の内容として「駐車場の広さ」及び「建物（設備等）」の回答数が多くなりました。

また、旭スポーツの森公園（旭市総合体育館含む）及び道の駅「季楽里あさひ」では、問題点の内容として「サービス内容」の回答数が多くなりました。

問 12. 今後利用してみたい施設名・種類とその理由	: あなたの実際の利用状況に関わらず、今後利用してみたい、あるいはより積極的に利用してみたいとお考えの施設があれば、その施設名（または施設の種類名）とその理由を教えてください。
----------------------------	--

●施設名及び理由

施設名	回答数	割合	理由(主なもの)
旭市総合体育館	40	15.8%	トレーニングルームを利用したいため 体力・健康の維持向上のため スポーツに参加したいため
旭市図書館	34	13.5%	読書のため 学習のため 子育てのため
道の駅「季楽里あさひ」	26	10.3%	地元産農産物(特産品)があるなど、 商品が充実しているため
海上健康増進センター	15	6.0%	プールが利用できるため 体力・健康の維持向上のため
旭スポーツの森公園	12	4.8%	体力・健康の維持向上のため 子供と利用したいため
上記以外の施設名	80	31.7%	—
施設名無回答	45	17.9%	—
合計(複数回答有り)	252	100.0%	

●種類名（種類名のみ回答及び施設名の回答結果から分類した種類名の合計）

種類名	回答数	割合
スポーツ施設(体育館)	44	17.4%
図書館	34	13.5%
スポーツ施設	29	11.5%
道の駅	26	10.3%
健康関連施設	24	9.5%
公民館(類似含む)	20	7.9%
観光関連施設	10	4.0%
スポーツ施設(その他スポーツ施設)	11	4.4%
スポーツ施設(庭球場)	6	2.4%
子育て支援施設	6	2.4%
上記以外の種類	42	16.7%
合計(複数回答有り)	252	100.0%

※「スポーツ施設(その他スポーツ施設)」には、旭市卓球場、旭市弓道場及びあさひパークゴルフ場の回答が含まれています。「スポーツ施設」には、上記表に掲載のスポーツ施設、野球場及びプール以外のスポーツ施設を含んでいます。

施設名では、旭市総合体育館がもっとも多く、理由の中では「トレーニングルームを利用したい」との回答が多くみられました。

種類名では、スポーツ施設系の回答数が多くなりました。

3. 5. 旭市以外の公共施設等の利用状況及び考え

問 13. 市外の公共施設の利用状況及び所在市町名 : 市外の公共施設を利用している場合、その施設名とその所在地を教えてください。

●施設名及び所在市町

所在地	施設名	回答数	回答数 (所在地)	割合 (所在地)
匝瑳市	八日市場図書館	24	40	30.7%
	ふれあいパーク八日市場	4		
	上記以外	12		
横芝光町	横芝光町立図書館	10	19	14.6%
	横芝B&G海洋センター	7		
	上記以外	2		
東庄町	東庄町児童館	8	15	11.5%
	県立東庄県民の森	3		
	上記以外	4		
香取市	道の駅「水の郷さわら」	4	11	8.5%
	上記以外	7		
銚子市	銚子市市民センター	3	10	7.7%
	上記以外	7		
神栖市	神栖市女性・子どもセンター	2	8	6.2%
	上記以外	6		
多古町	道の駅「多古あじさい館」	5	7	5.4%
	上記以外	2		
成田市	成田市大栄 B&G海洋センター	1	3	2.3%
	上記以外	2		
山武市	蓮沼海浜公園	2	3	2.3%
	上記以外	1		
上記以外			14	10.8%
合計(複数回答有り)			130	100.0%

●施設の種類（種類名のみ回答及び施設名の回答結果から分類した種類名の合計）

種類名	回答数	割合
図書館	40	30.7%
道の駅	14	10.8%
プール	10	7.7%
児童館	9	6.9%
体育館	8	6.2%
公園	7	5.4%
公民館	4	3.1%
上記以外	38	29.2%
合計(複数回答有り)	130	100.0%

匝瑳市の「八日市場図書館」の回答数をもっとも多く、所在地別においても匝瑳市内の公共施設の回答数が多くなりました。

施設の種類では、「図書館」、「道の駅」及び「プール」の回答数が多くなりました。

問 14. 公共施設に類似する民間施設の利用状況及び所在市町名	: 問9で提示した施設に類似した同種の民間施設(企業のみならず、私立の学校法人や市町村以外の非営利団体が運営する場合を含む)を利用している場合、その施設名と所在地を教えてください。
---------------------------------	--

●施設名及び所在市町

所在地	施設名	回答数	回答数 (所在地)	割合 (所在地)
旭市	SDフィットネス旭店	11	42	48.3%
	かんぽの宿旭	7		
	天然温泉旭の湯	5		
	上記以外	19		
銚子市	ホテル&スパ 月美 太陽の里	7	11	12.7%
	トクモトダンススタジオ	1		
	上記以外	3		
香取市	日帰り天然温泉 かりんの湯	2	8	9.2%
	農園リゾートTHE FARM	2		
	上記以外	4		
匝瑳市	スイミングクラブルネサンス八日市場	2	3	3.5%
	上記以外	1		
九十九里町	国民宿舎 サンライズ九十九里	2	3	3.4%
	上記以外	1		
成田市	華の湯	1	3	3.4%
	上記以外	2		
酒々井町	酒々井温泉 湯楽の里	1	2	2.3%
	上記以外	1		
神栖市	サビアスポーツ(フットサルコート)	1	2	2.3%
	上記以外	1		
上記以外			13	14.9%
合計(複数回答有り)			87	100.0%

●施設の種類の種類名(の種類名)の回答及び施設名の回答結果から分類した種類名の合計

種類名	回答数	割合
宿泊施設・温浴施設	19	21.9%
スポーツジム・フィットネススタジオ	18	20.7%
温浴施設(日帰り)	14	16.1%
民間医療施設	9	10.3%
プール	3	3.4%
上記以外	24	27.6%
合計(複数回答有り)	87	100.0%

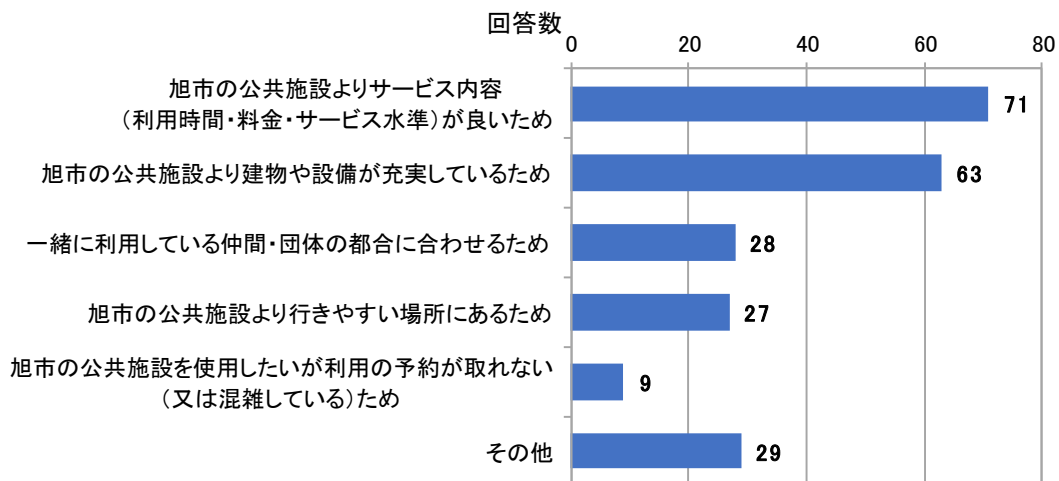
所在地別では、旭市がもっとも多く、次いで銚子市、香取市の回答数が多くなりました。

種類別では、「宿泊施設・温浴施設」とする回答数がもっとも多く、次いで「スポーツジム・フィットネススタジオ」とする回答数が多くなりました。

**問 15. 市外の公共施設又は
民間施設を利用している理由**

：【問 13 及び問 14】において施設名などを回答いただいた方に
のみに質問します。
市外又は民間の施設を利用している理由として、当てはまる
もの全てに○をしてください。

理由	回答数	割合
旭市の公共施設よりサービス内容 (利用時間・料金・サービス水準)が良いため	71	31.2%
旭市の公共施設より建物や設備が充実しているため	63	27.8%
一緒に利用している仲間・団体の都合に合わせるため	28	12.3%
旭市の公共施設より行きやすい場所にあるため	27	11.9%
旭市の公共施設を使用したいが利用の予約が取れない (又は混雑している)ため	9	4.0%
その他	29	12.8%
合計(複数回答有り)	227	100.0%



●その他（自由記述回答を抜粋）

- ・ サービス内容というより対応のありかた。
- ・ 旭市には該当施設が無いため。
- ・ 勤務地に近いため。
- ・ 妻の実家が近いため。
- ・ 部活で利用しているため。

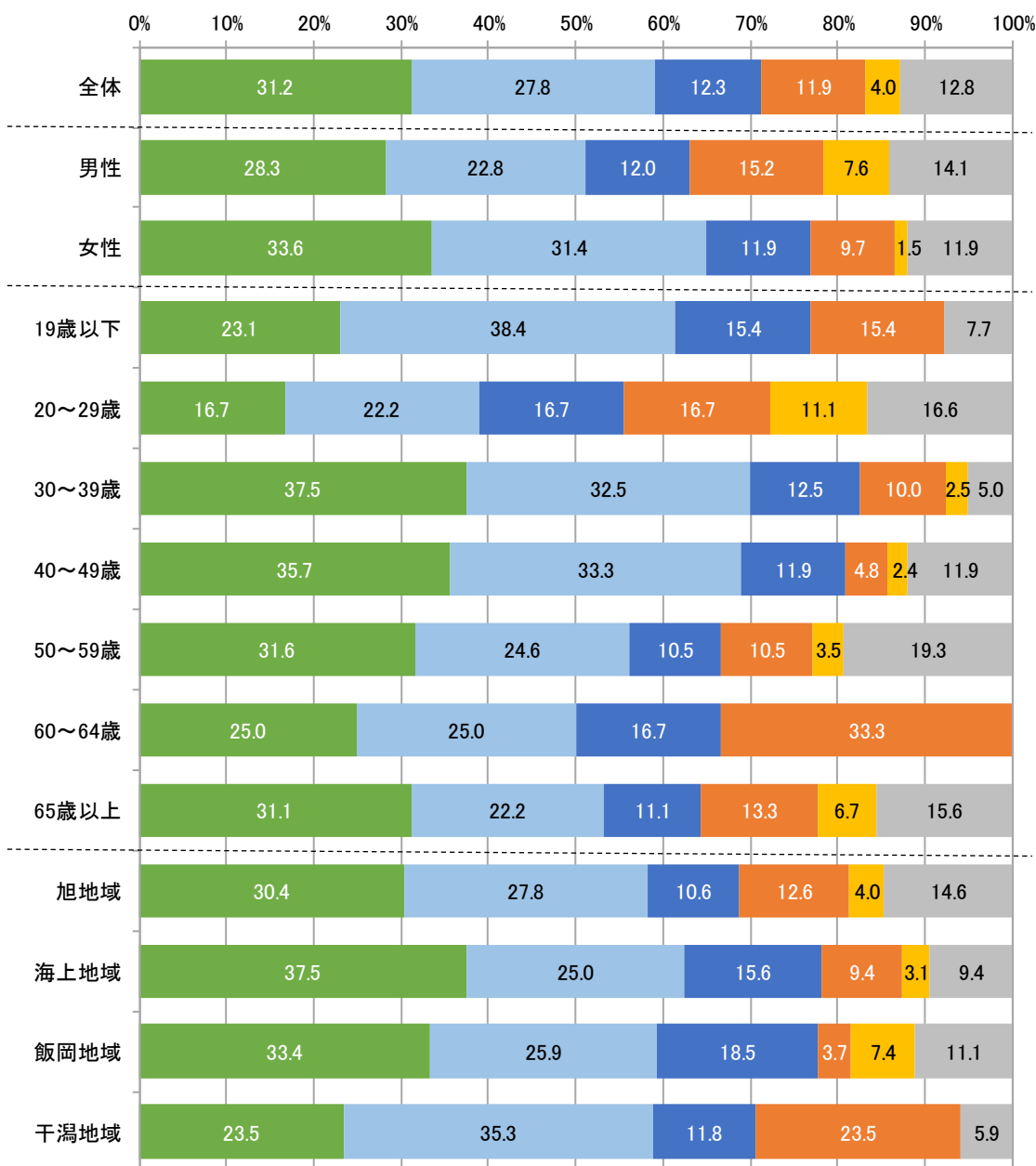
「旭市の公共施設よりサービス内容が良いため」との回答数をもっとも多く、次いで「旭市の公共施設より建物や設備が充実しているため」との回答数が多くなりました。

一方で「旭市の公共施設を利用したいが利用の予約がとれない」との回答数はもっとも少なくなりました。

●問 15 のクロス集計（性別・年齢別・地域別）

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

（単位：％）



- 旭市の公共施設よりサービス内容(利用時間・料金・サービス水準)が良いため
- 旭市の公共施設より建物や設備が充実しているため
- 一緒に利用している仲間・団体の都合に合わせるため
- 旭市の公共施設より行きやすい場所にあるため
- 旭市の公共施設を使用したいが利用の予約が取れない(又は混雑している)ため
- その他

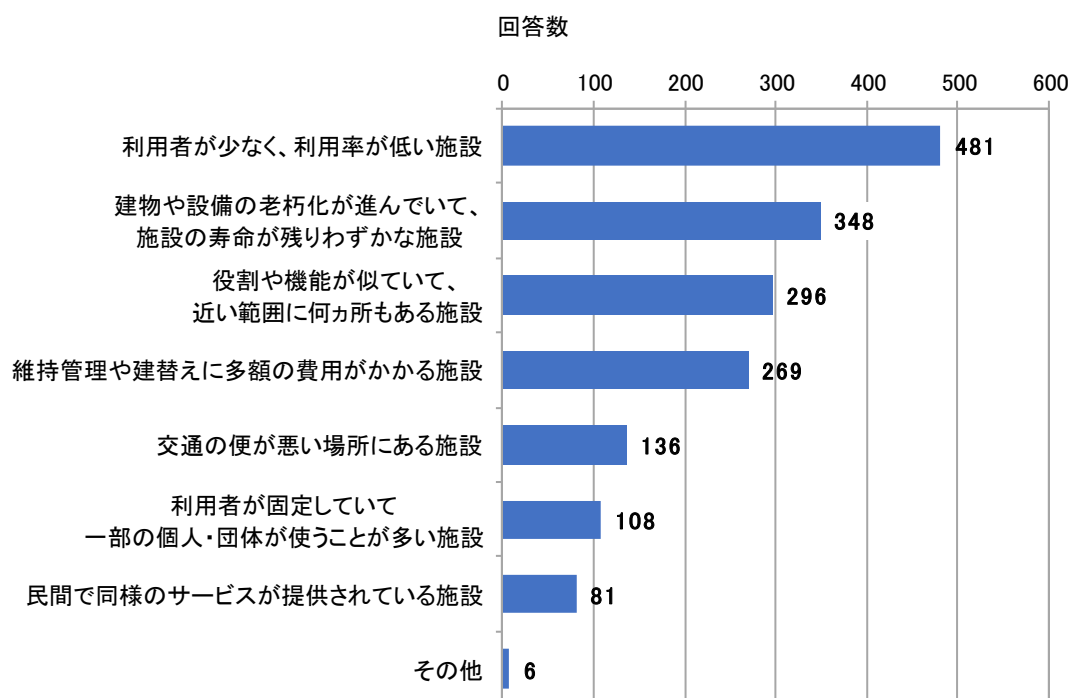
「旭市の公共施設よりサービス内容が良いため」との回答割合は、性別では女性が高く、年齢別では「20～29 歳」が低い回答割合となり、さらに地域別では干潟地域が低い回答割合となりました。

また「旭市の公共施設より行きやすい場所にあるため」の回答割合は、性別では男性が女性よりも高く、年齢別では、「19 歳以下」、「20～29 歳」及び「60～64 歳」が他の年齢よりも高くなりました。

3. 6. 旭市の公共施設を再編することに関する基本的な考え

問 16. どのような状況の施設について数や面積を減らしていくべきか	：今後、公共施設の再編を行い、施設の数や面積を減らしていかなければならなくなったとき、どのような施設から数や面積を減らしていくべきであるか、あなたの考えに近いものに最大3つまで○をしてください。
------------------------------------	---

考え	回答数	割合
利用者が少なく、利用率が低い施設	481	27.8%
建物や設備の老朽化が進んでいて、施設の寿命が残りわずかな施設	348	20.2%
役割や機能が似ていて、近い範囲に何か所もある施設	296	17.2%
維持管理や建替えに多額の費用がかかる施設	269	15.6%
交通の便が悪い場所にある施設	136	7.9%
利用者が固定していて一部の個人・団体が使うことが多い施設	108	6.3%
民間で同様のサービスが提供されている施設	81	4.7%
その他	6	0.3%
合計（複数回答有り）	1,725	100.0%



●その他（自由記述回答を抜粋）

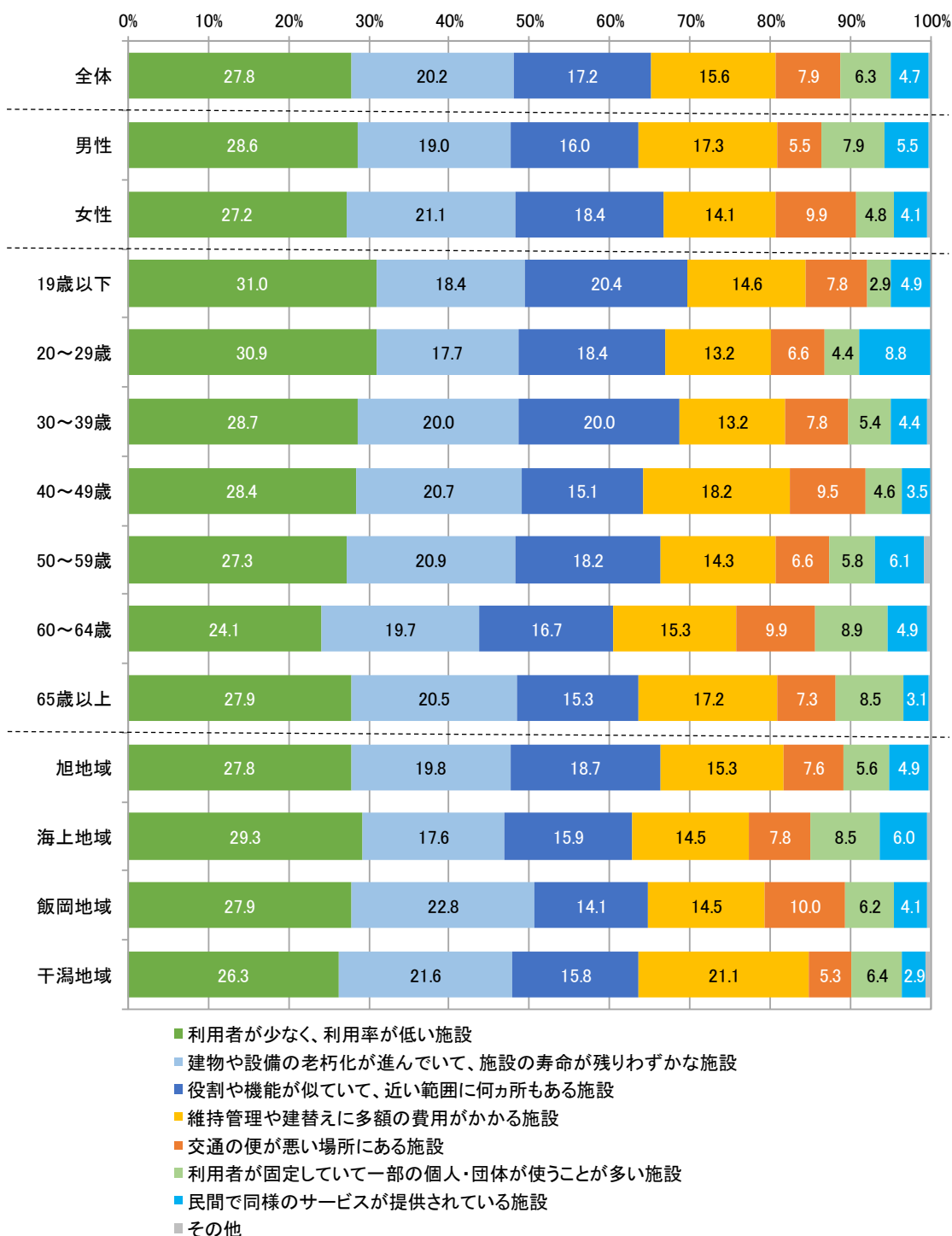
- ・旧旭市の施設。
- ・サービス内容の割には人件費がかかっている施設。

「利用が少なく、利用率が低い施設」との回答数がもっとも多く、「民間で同様のサービスが提供されている施設」との回答数がもっとも少なくなりました。

●問 16 のクロス集計（性別・年齢別・地域別）

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

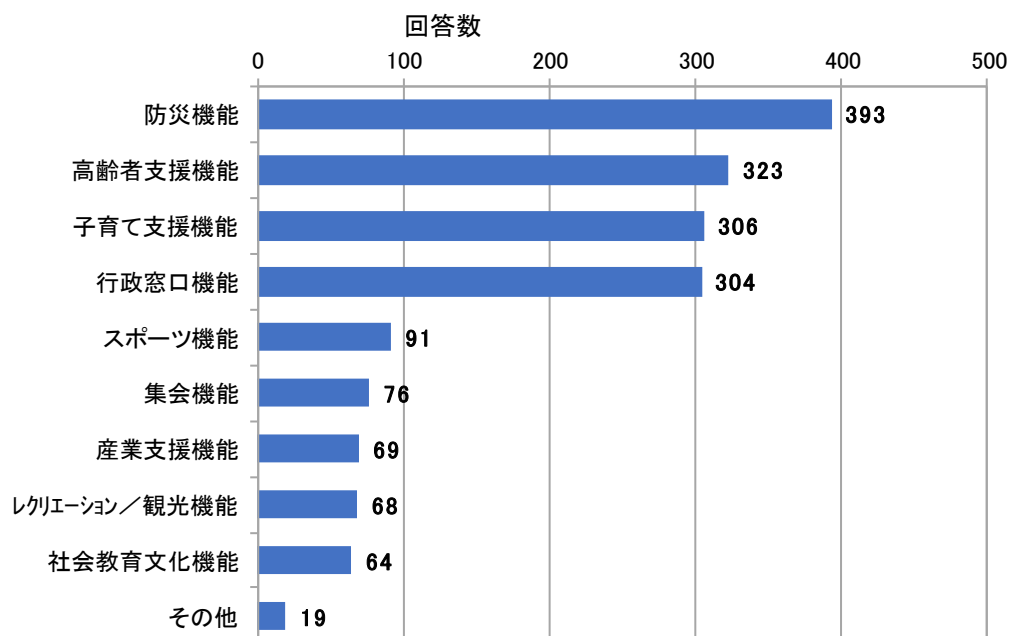
（単位：％）



性別、年齢別及び地域別で、各回答割合に大きな差異は見られませんでした。

問 17. 今後も優先的に維持・充実を図るべき公共サービス機能 : 今後、公共施設の再編を行い、施設の数や面積を減らしていかなければならなくなった場合においても、公共サービスが担う機能として、どのような機能は優先的に維持あるいは充実を図るべきであるか、あなたの考えに近いものに最大3つまで○をしてください。

考え	回答数	割合
防災機能	393	23.0%
高齢者支援機能	323	18.9%
子育て支援機能	306	17.9%
行政窓口機能	304	17.7%
スポーツ機能	91	5.3%
集会機能	76	4.4%
産業支援機能	69	4.0%
レクリエーション／観光機能	68	4.0%
社会教育文化機能	64	3.7%
その他	19	1.1%
合計(複数回答有り)	1,713	100.0%



●その他（自由記述回答を抜粋）

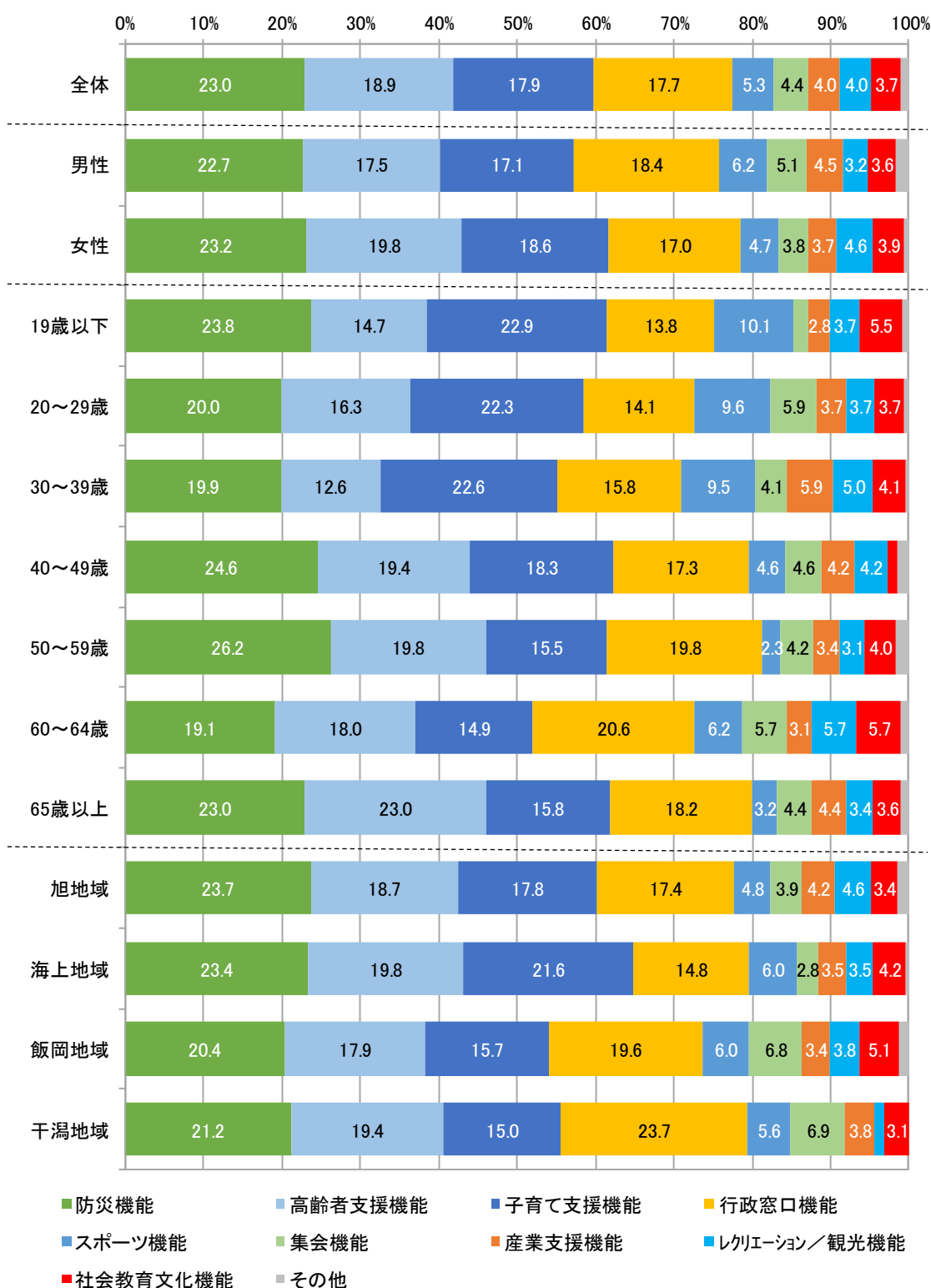
- ・ 公営霊園パーク
- ・ 高齢者のみではないリハビリ施設
- ・ 社会的孤立、SNEP（孤立無業者）の支援
- ・ 障がい者支援機能
- ・ 企業、人口の誘致活動の促進活動
- ・ 中小企業支援機能
- ・ 利用者ニーズにあった集合住宅地

「防災機能」との回答数をもっとも多く、次いで「高齢者支援機能」、「子育て支援機能」及び「行政窓口機能」との回答数が多い傾向となりました。

●問 17 のクロス集計（性別・年齢別・地域別）

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

（単位：％）

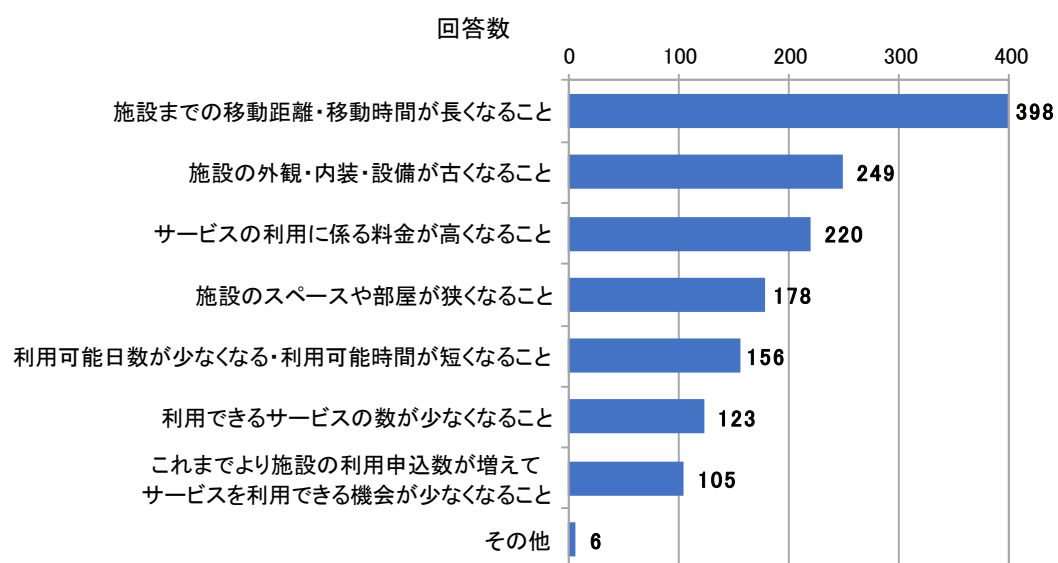


年齢別では、「19 歳以下」、「20～29 歳」及び「30～39 歳」において「子育て支援機能」の回答割合が高くなりました。

地域別では、海上地域において「子育て支援機能」が、干潟地域において「行政窓口機能」の回答割合が高くなりました。

問 18. 公共施設の再編前後において生じる差異のうち受け入れ可能な内容	: 今後、公共施設の再編を行うと、再編の前後において様々な点で差異が生じることが予測されますが、こうした差異として考えられる選択肢のうち、あなたご自身又はあなたが公共施設の利用者に対して「ある程度受け容れることもやむを得ない」と考えるものとして当てはまるものがあれば、最大3つまで○をしてください。
--------------------------------------	---

考え	回答数	割合
施設までの移動距離・移動時間が長くなること	398	27.7%
施設の外観・内装・設備が古くなること	249	17.4%
サービスの利用に係る料金が高くなること	220	15.3%
施設のスペースや部屋が狭くなること	178	12.4%
利用可能日数が少なくなる・利用可能時間が短くなること	156	10.9%
利用できるサービスの数が少なくなること	123	8.6%
これまでより施設の利用申込数が増えてサービスを利用できる機会が少なくなること	105	7.3%
その他	6	0.4%
合計(複数回答有り)	1,435	100.0%



●その他（自由記述回答を抜粋）

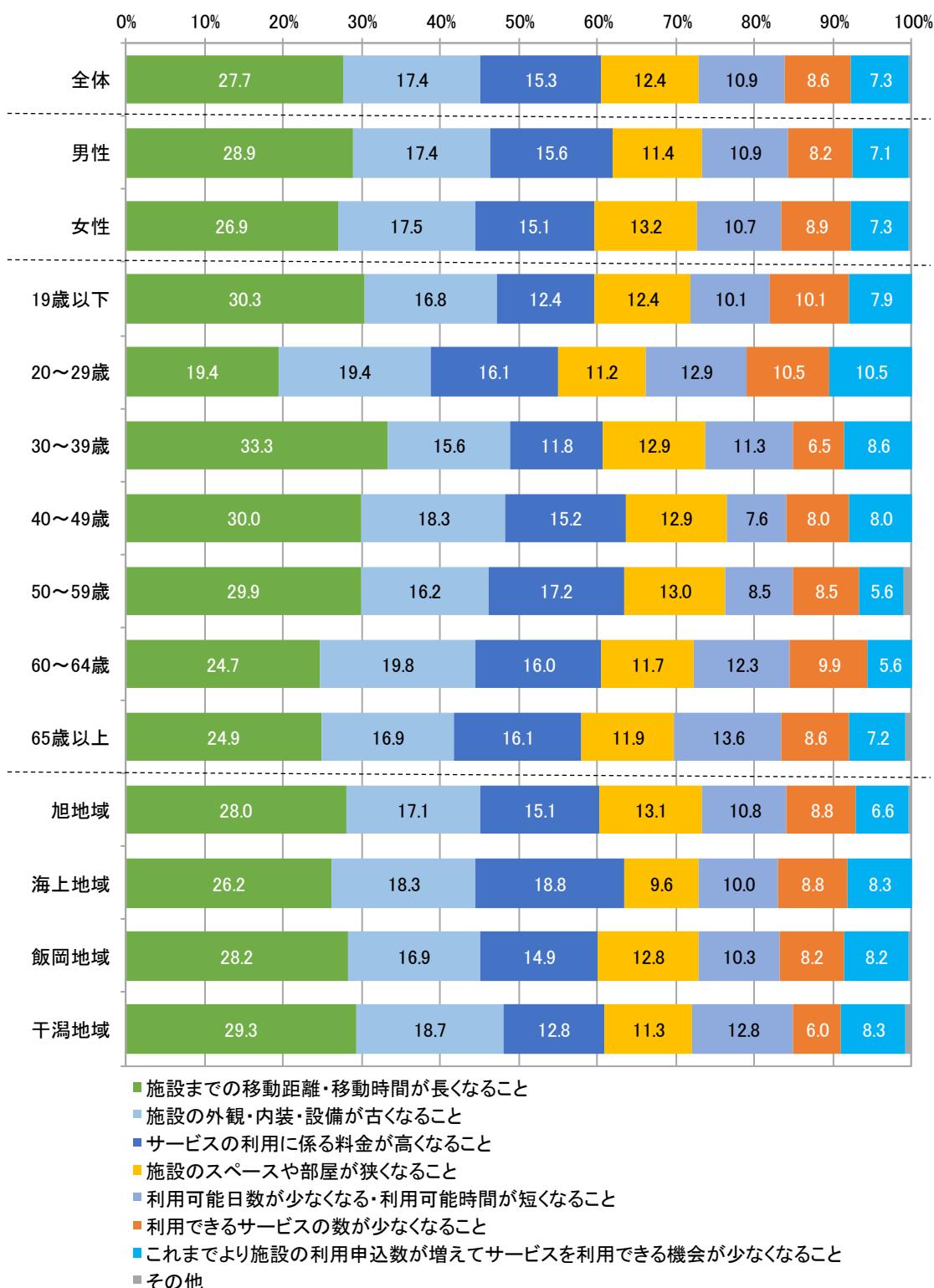
- ・どれも受け入れたくない。工夫してどうにかできないのでしょうか。
- ・空調（特に夏場のクーラー）が古くなり使用できないのは最悪。絶対に受け入れられない。ただし、外観、内装が古いのは問題なし。

「施設までの移動距離・移動時間が長くなること」の回答数がもっとも多くなりました。

●問 18 のクロス集計（性別・年齢別・地域別）

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

（単位：％）



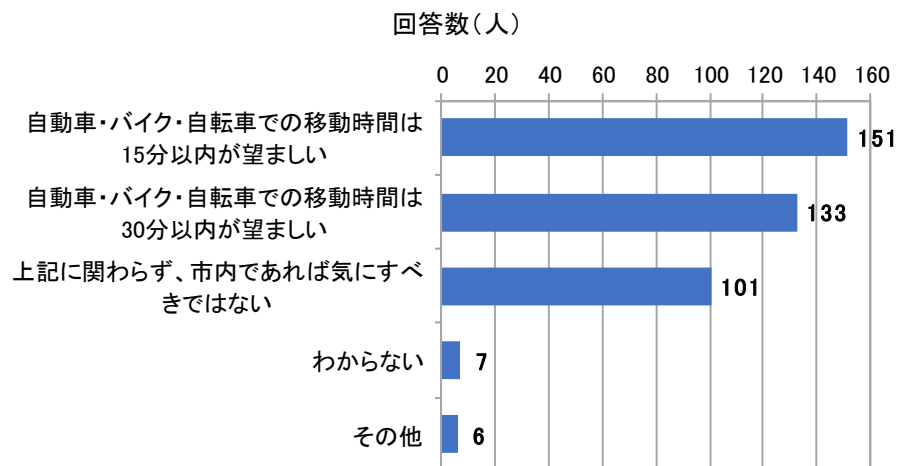
性別では、各回答割合に大きな差異は見られませんでした。

年齢別では、「20～29 歳」において、「施設までの移動距離・移動時間が長くなること」の回答割合が他の年齢よりも低くなりました。

地域別では、各回答割合に大きな差異は見られませんでした。

問 19. 再編後における 車・バイク等による許容 移動時間	：【問 18】において「1 施設までの移動距離・移動時間が長くなること」を選択された方のみに質問します。 施設までの移動・交通手段として、自動車・バイク等での移動を想定した場合、どのくらいの移動時間であることが望ましいか、あなたの考えに最も近いものを教えてください。
--------------------------------------	---

考え	回答数(人)	割合
自動車・バイク・自転車での移動時間は 15分以内が望ましい	151	37.9%
自動車・バイク・自転車での移動時間は 30分以内が望ましい	133	33.4%
上記に関わらず、市内であれば気にすべきではない	101	25.4%
わからない	7	1.8%
その他	6	1.5%
合 計	398	100.0%



●その他（自由記述回答を抜粋）

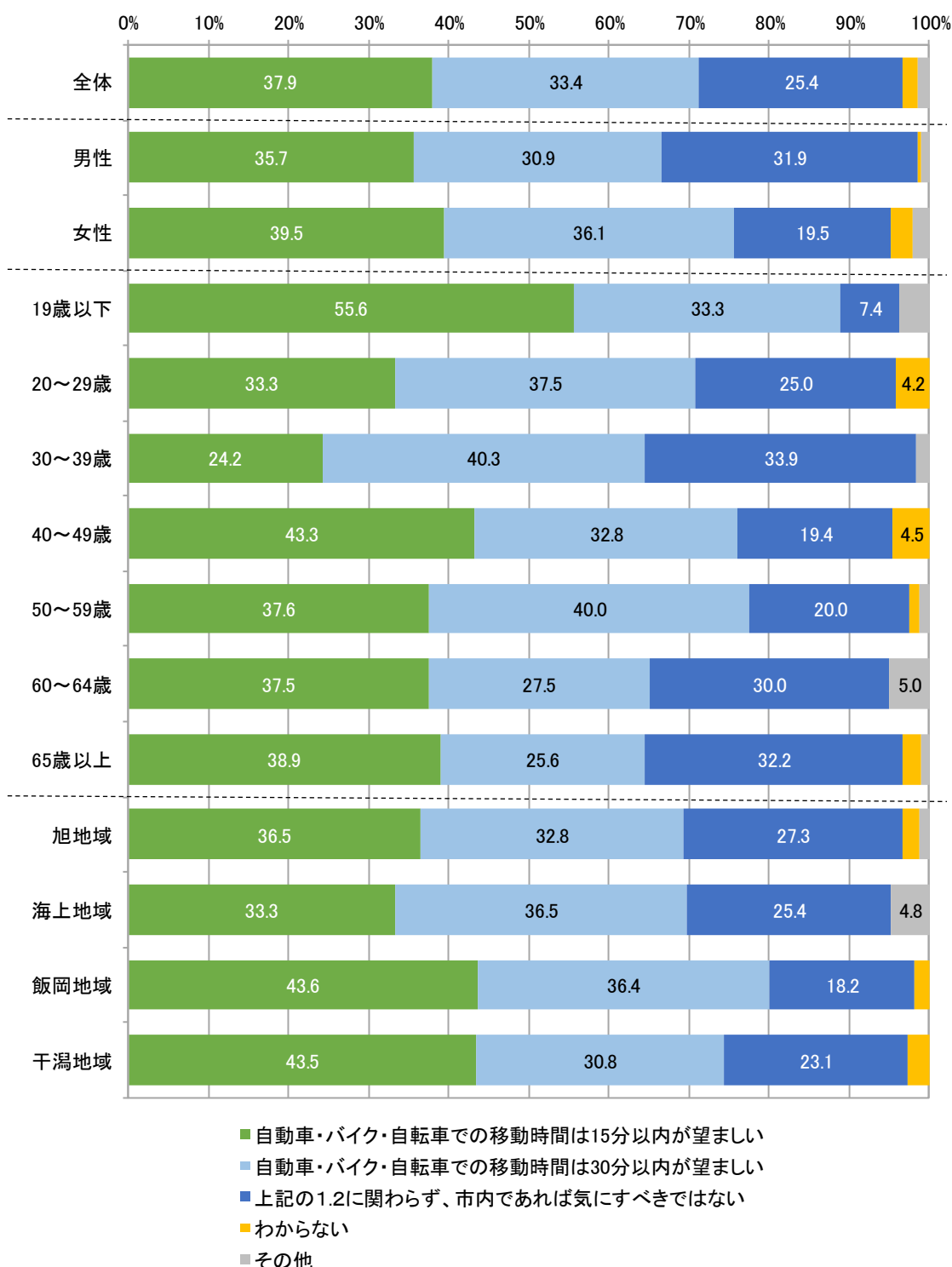
- ・お年寄りが常に通えること。
- ・コミュニティバスの充実がされればよい。
- ・どこからでも車で10分位が良い。
- ・子供を連れて行かなくてはならない施設はなるべく近くにあってほしい。
- ・子供達のことを考えると近くにあった方がいいと思います。
- ・遠くなると億劫です。

「自動車・バイク・自転車での移動時間は15分以内が望ましい」との回答数がもっとも多くなりました。

●問 19 のクロス集計（性別・年齢別・地域別）

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

（単位：％）



性別では、男性において「市内であれば気にすべきではない」との回答割合が女性よりも大幅に高くなりました。

年齢別では、「19歳以下」において、「自自動車・バイク・自転車での移動時間は15分以内が望ましい」との回答割合が他の年齢よりも高くなりました。

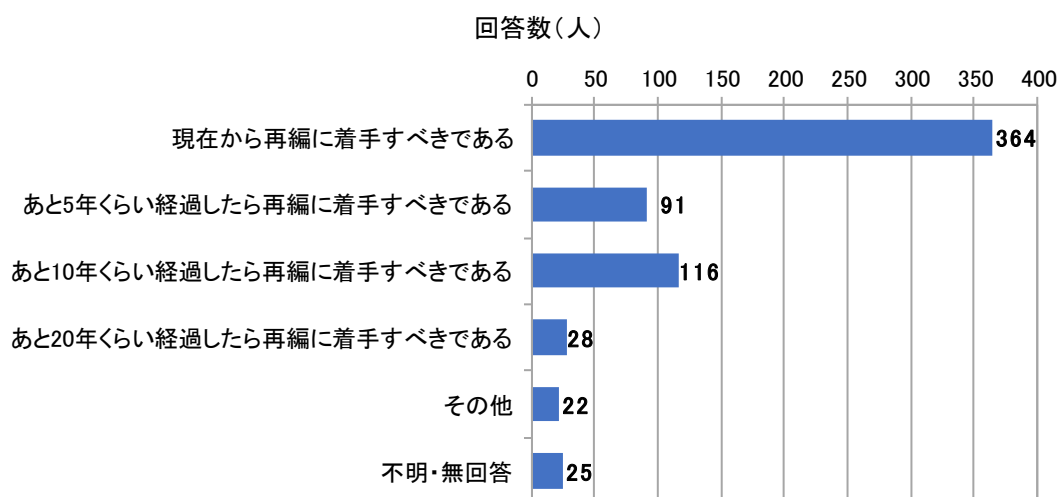
地域別では、飯岡地域及び干潟地域において、「自自動車・バイク・自転車での移動時間は15分以内が望ましい」との回答割合が他の地域よりも高くなりました。

3. 7. 旭市の公共施設（施設類型別）を再編することに関する基本的な考え

問 20. 小中学校の再編

: 将来的に児童生徒数の大幅な減少が予測される状況において、旭市が小中学校の再編に着手すべき時期として、あなたの考えに最も近いものを教えてください。

考え	回答数(人)	割合
現在から再編に着手すべきである	364	56.3%
あと5年くらい経過したら再編に着手すべきである	91	14.1%
あと10年くらい経過したら再編に着手すべきである	116	18.0%
あと20年くらい経過したら再編に着手すべきである	28	4.3%
その他	22	3.4%
不明・無回答	25	3.9%
合 計	646	100.0%



●その他（自由記述回答を抜粋）

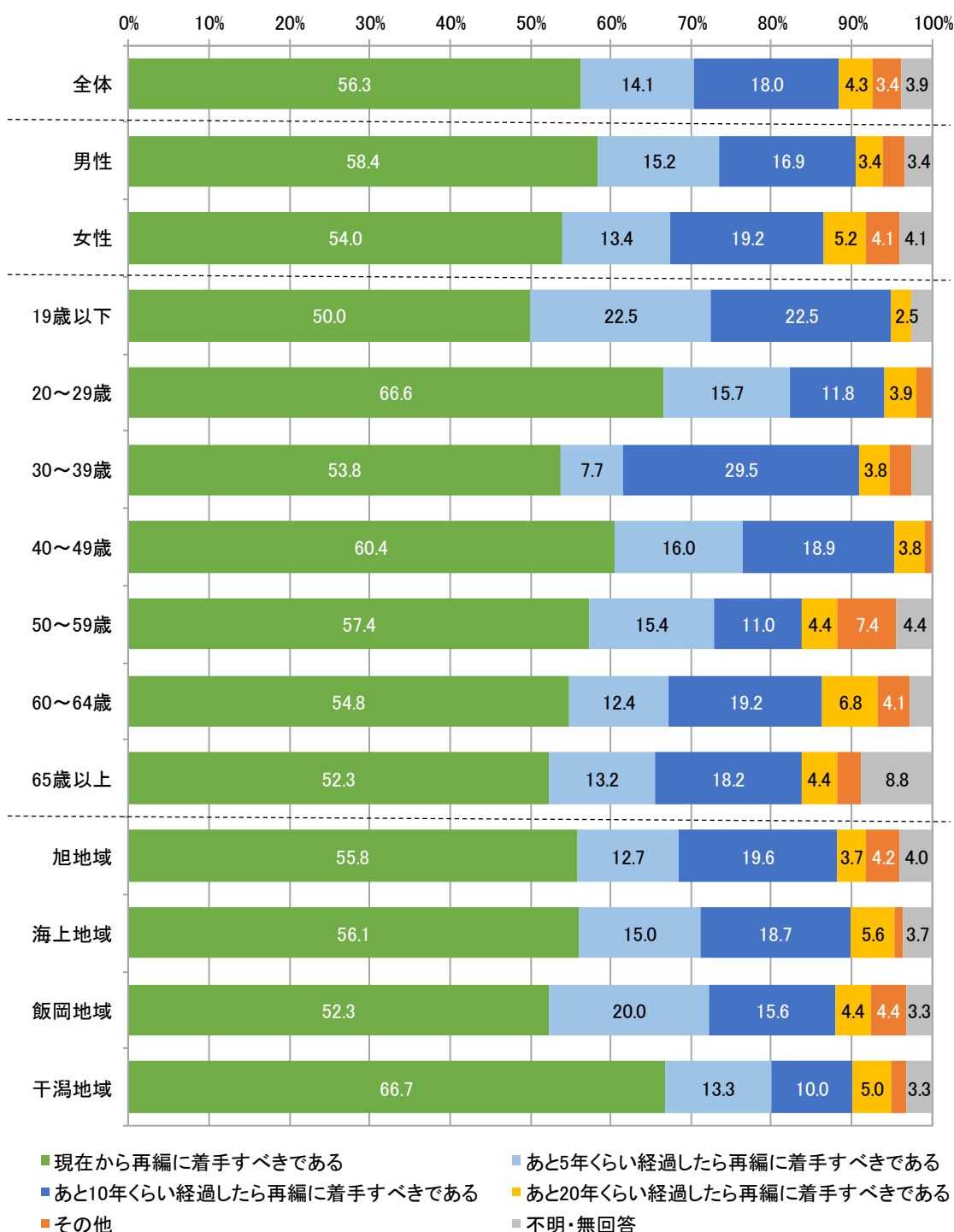
- ・あと15年くらいから再編に着手すべきである。
- ・再編の前に人口を増やすことを考えるべきである。
- ・スクールバスを出すなどしなければ、むやみに減らせないのではと思う。
- ・交通手段の確保ができればすぐにでも再編に着手すべきである。
- ・再編の目安になる人口減少の推移（推計）の他に、旭市の将来のビジョンによる産業、事業による市外からの人口（若者）の流入による人口増加につながる（定住）プロジェクトがあれば、連動して取組んでもらいたいと思います。
- ・子供の人口減少を良く見極めた上で、適切な時に着手するべきで、実行が早すぎても遅すぎても不可である。
- ・児童生徒数減少が予測されても現在の母校が無くなってしまうのはつらい。
- ・出生数はこれから変化することもあるし、教育レベルを上げて旭市に転入者が増える様な方策を考えてはどうか。
- ・少人数学校をそのままにする。
- ・状況を見てから再編に着手する。
- ・大幅に減少している地域から再編すべき。
- ・段階的に進める。

「現在から再編に着手すべきである」との回答数がもっとも多くなりました。

●問 20 のクロス集計（性別・年齢別・地域別）

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

（単位：％）



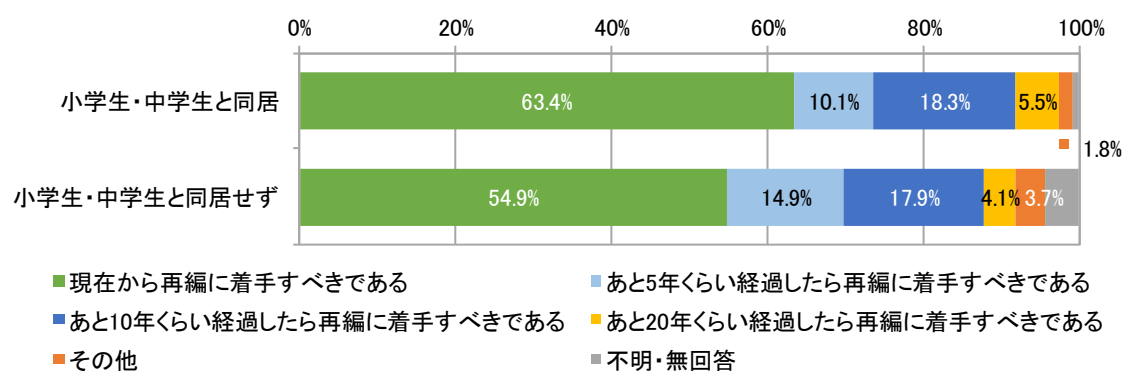
性別では、各回答割合に大きな差異は見られませんでした。

年齢別では、「20～29 歳」において「現在から再編に着手すべきである」の回答割合が他の年齢よりも高く、「30～39 歳」では「あと 10 年くらい経過したら再編に着手すべきである」との回答割合が他の年齢よりも高くなりました。

地域別では、干潟地域において「現在から再編に着手すべきである」の回答割合が他の地域よりも高くなりました。

●問 20 のクロス集計（世帯構成）

考え	小学生・中学生 と同居	小学生・中学生 と同居せず
現在から再編に着手すべきである	63.4%	54.9%
あと5年くらい経過したら再編に着手すべきである	10.1%	14.9%
あと10年くらい経過したら再編に着手すべきである	18.3%	17.9%
あと20年くらい経過したら再編に着手すべきである	5.5%	4.1%
その他	1.8%	3.7%
不明・無回答	0.9%	4.5%
合 計	100.0%	100.0%

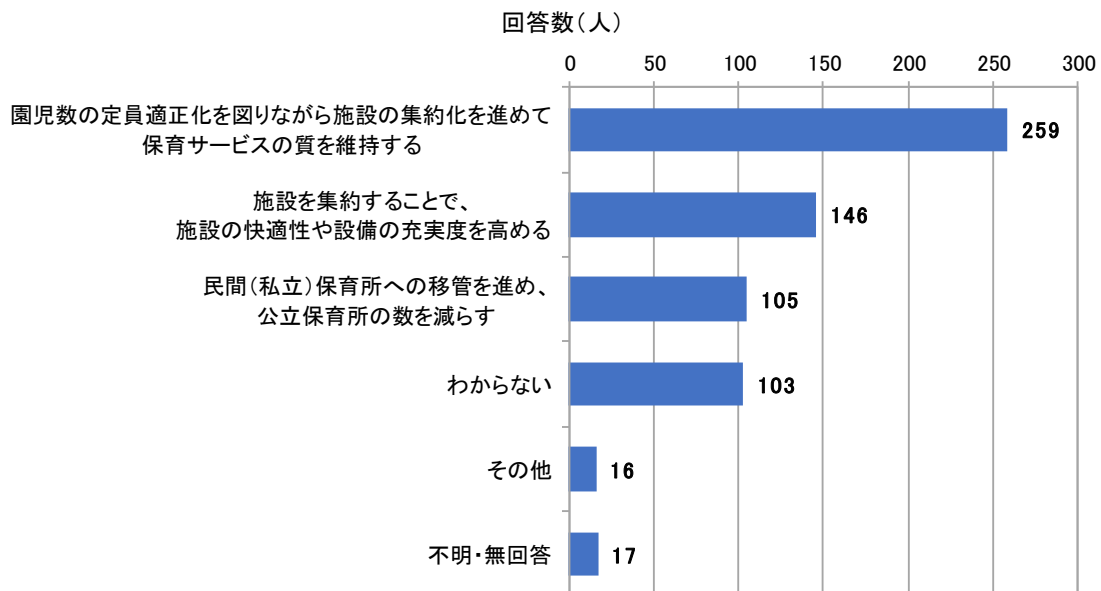


小学生・中学生と同居している回答者の方が「現在から再編に着手すべきである」の回答割合が高くなりました。

問 21. 保育所の再編

: 市内には 13 の公立保育所が設置されており、園児数に偏りがある中で、全ての保育所において同一の保育サービスを提供しようとする、保育士の配置など、保育サービスの提供に必要なコストの負担が大きく、施設整備の財源が不足するという課題があります。こうした課題を踏まえつつ、保育所の再編のあり方として、あなたの考えに最も近いものを教えてください。

考え	回答数(人)	割合
園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化を進めて保育サービスの質を維持する	259	40.1%
施設を集約することで、施設の快適性や設備の充実度を高める	146	22.6%
民間(私立)保育所への移管を進め、公立保育所の数を減らす	105	16.3%
わからない	103	15.9%
その他	16	2.5%
不明・無回答	17	2.6%
合 計	646	100.0%



●その他（自由記述回答を抜粋）

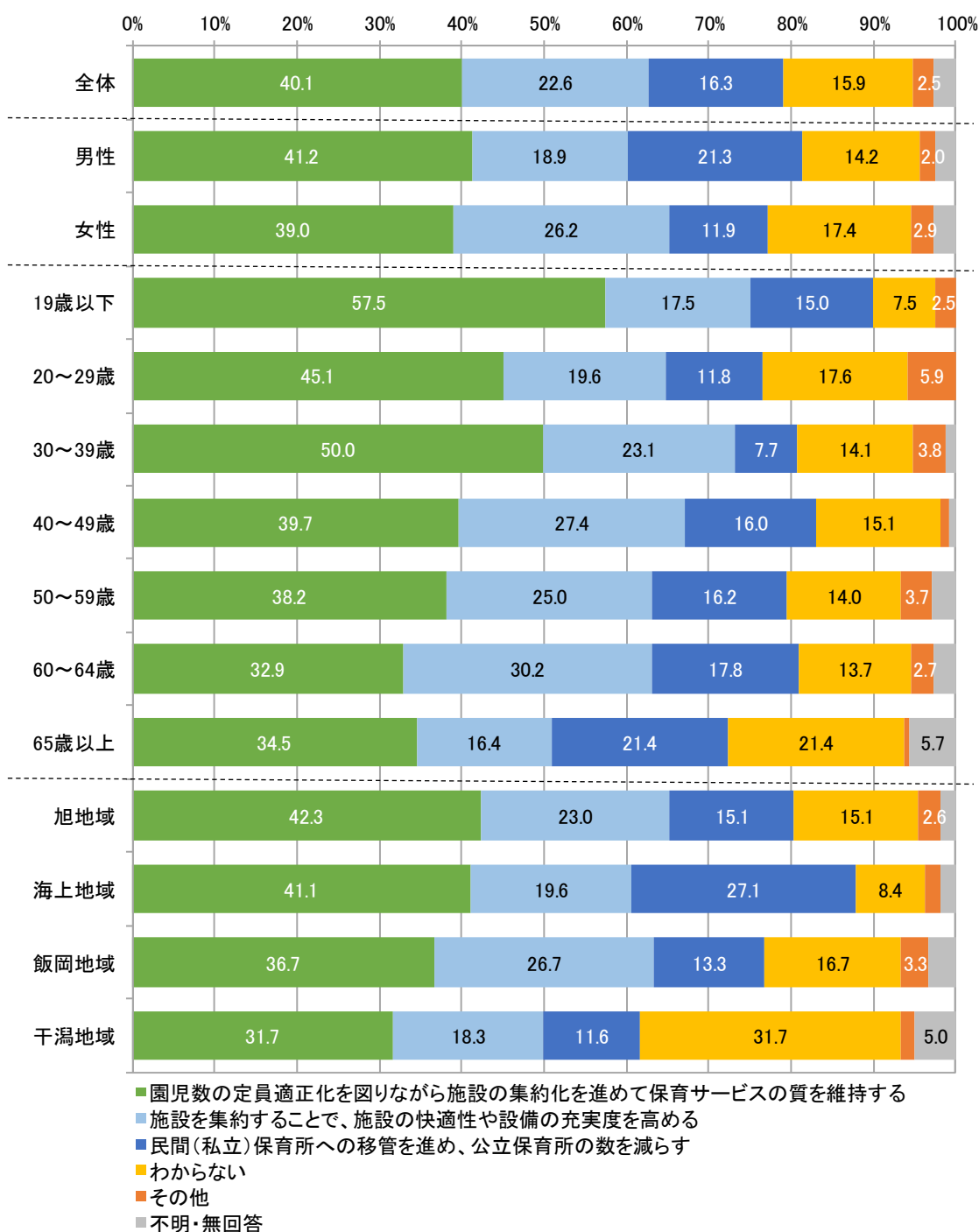
- ・現状のままで良いと思う。
- ・施設の集約化は反対。集約化することによって保護者の負担が増す。
- ・保育士の待遇をできるかぎり良くするべき。
- ・保育士のレベルアップもして欲しい。
- ・何年かごとに回答選択肢 1（園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化を進めて保育サービスの質を維持する）を実施。適正な地区に適正な人員を定員として受け入れられる様にならないか。
- ・旭市中心部の保育所の集約を考えてほしい。
- ・女性の社会進出を必要とするならば保育所の数をむやみに減らすべきではない（働く母親も市の税収につながっていくと考えるべき）。
- ・小さい施設をたくさん増やし集約化はしないほしい。
- ・民間、公立ともに歩み寄り、より充実した保育サービスの質の向上が望ましいと思う。
- ・公園近くに保育所があれば遊具の共有が可能ではないか。

「園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化を進めて保育サービスの質を維持する」
との回答数をもっとも多くなりました。

●問 21 のクロス集計（性別・年齢別・地域別）

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

（単位：％）



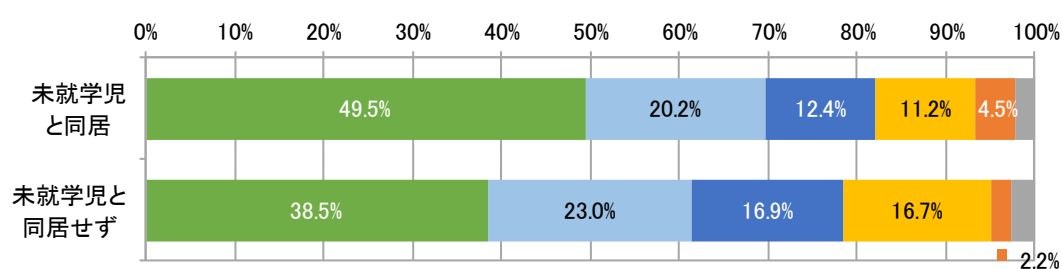
性別では、男性において「民間（私立）保育所への移管を進め、公立保育所の数を減らす」の回答割合が女性よりも大幅に高くなりました。

年齢別では、年齢が低くなるにつれて「園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化を進めて保育サービスの質を維持する」との回答割合が高くなる傾向が見られました。

地域別では、海上地域において「民間（私立）保育所への移管を進め、公立保育所の数を減らす」の回答割合が他の地域よりも大幅に高くなりました。

●問 21 のクロス集計（世帯構成）

考え	未就学児 と同居	未就学児と 同居せず
園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化を進めて保育サービスの質を維持する	49.5%	38.5%
施設を集約することで、施設の快適性や設備の充実度を高める	20.2%	23.0%
民間（私立）保育所への移管を進め、公立保育所の数を減らす	12.4%	16.9%
わからない	11.2%	16.7%
その他	4.5%	2.2%
不明・無回答	2.2%	2.7%
合 計	100.0%	100.0%



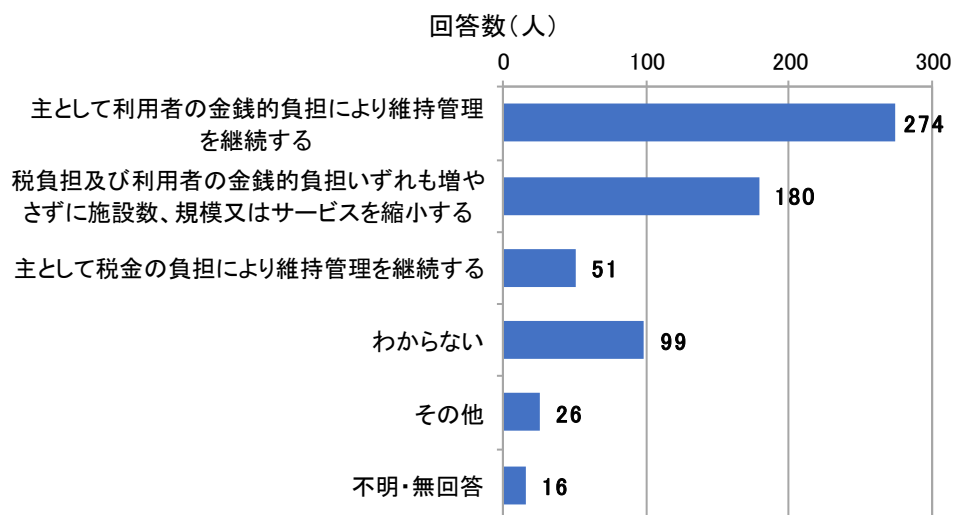
- 園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化を進めて保育サービスの質を維持する
- 施設を集約することで、施設の快適性や設備の充実度を高める
- 民間（私立）保育所への移管を進め、公立保育所の数を減らす
- わからない
- その他
- 不明・無回答

未就学児と同居している回答者の方が「園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化を進めて保育サービスの質を維持する」との回答割合が高くなりました。

問 22. 健康関連施設の再編

:健康関連施設(あさひ健康福祉センター、海上健康増進センター、いとおかけんこうセンター)はプールや浴室等の特殊な設備を設置しているため、多くの維持管理費がかかっていますが、旭市が目指すべき方向性として、あなたの考えに最も近いものを教えてください。

考え	回答数(人)	割合
主として利用者の金銭的負担により維持管理を継続する	274	42.4%
税負担及び利用者の金銭的負担いずれも増やさずに施設数、規模又はサービスを縮小する	180	27.9%
主として税金の負担により維持管理を継続する	51	7.9%
わからない	99	15.3%
その他	26	4.0%
不明・無回答	16	2.5%
合 計	646	100.0%



●その他（自由記述回答を抜粋）

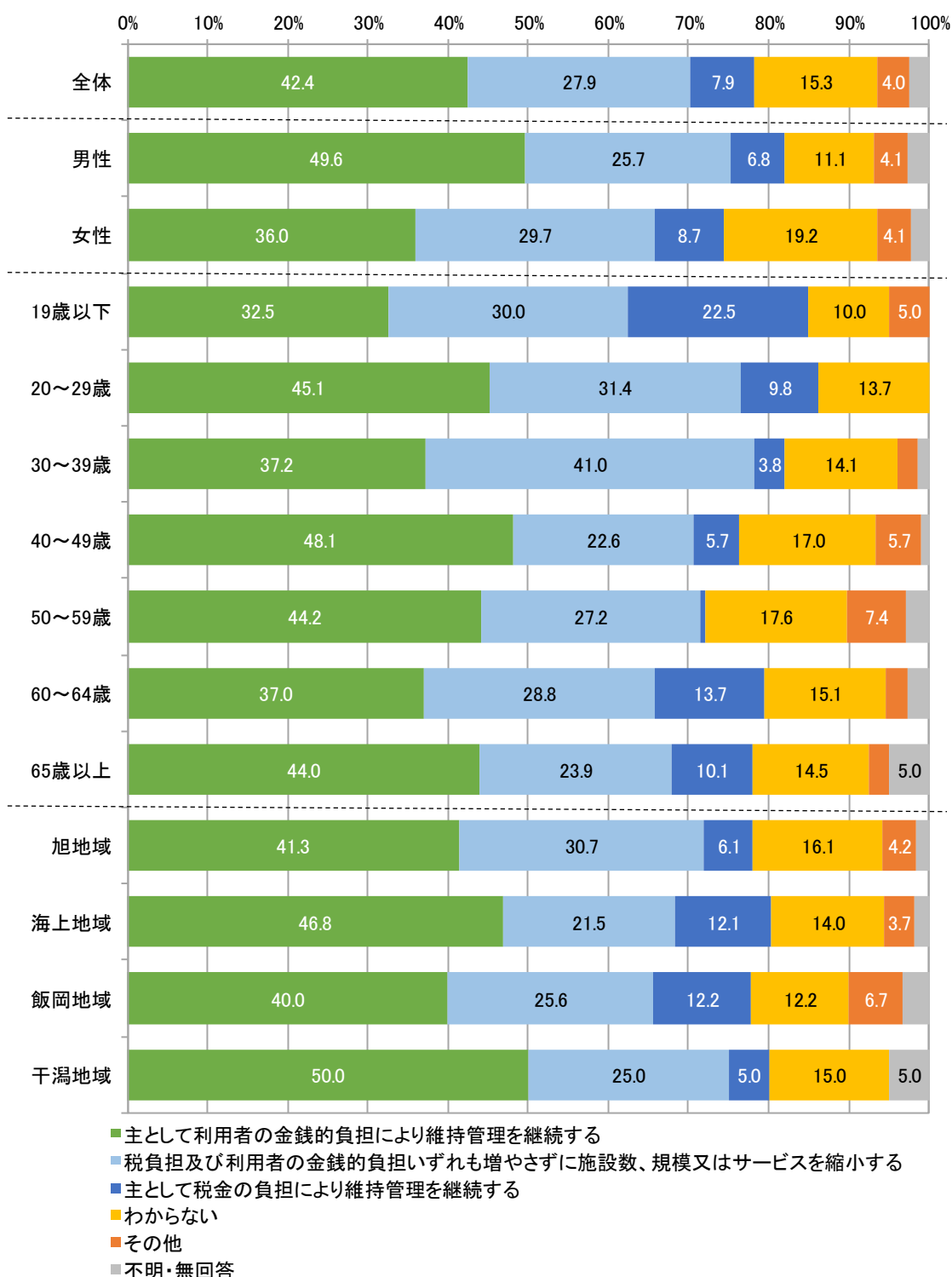
- ・回答選択肢1（主として税金の負担により維持管理を継続する）と2（主として利用者の金銭的負担により維持管理を継続する）の両方を組み合わせる。
- ・市内の1カ所に機能を集約する。
- ・回答選択肢2に近いが全額に近いように使用料を上げる。
- ・どの程度の利用者があるかによって再編方法が変わると思う。
- ・企業のボランティア及び募金、人材のボランティア、企業のコマーシャルを載せる。
- ・健康関連施設等は老人が増えていく上で継続をしていってもらいたい。
- ・現状の利用者数で赤字なのであれば施設の売却等で市政から切り離した方が良いと思う。
- ・主として利用者の金銭的負担にし、規模又サービスを縮小する。
- ・税金と利用者の負担を半々位にする。
- ・税負担を減らし利用者の負担を多少増やし、規模を縮小する。
- ・民間に類似する施設があるものは民間に任せ、市の施設を廃止する。
- ・民間施設利用に対して条件付（年齢など）で金銭的な補助を行い、古い公共施設は徐々に廃止してはどうか。
- ・利用できる年齢や時間などを拡大できるのであれば税金の負担でも良いと思うが、そうでなければ回答選択肢3（税負担及び利用者の金銭的負担いずれも増やさずに施設数、規模又はサービスを縮小する）の縮小をするしかないと思う。

「主として利用者の金銭的負担により維持管理を継続する」との回答数がもっとも多くなりました。

●問 22 のクロス集計（性別・年齢別・地域別）

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

（単位：％）



性別では、男性において「主として利用者の金銭的負担により維持管理を継続する」との回答割合が女性よりも高くなりました。

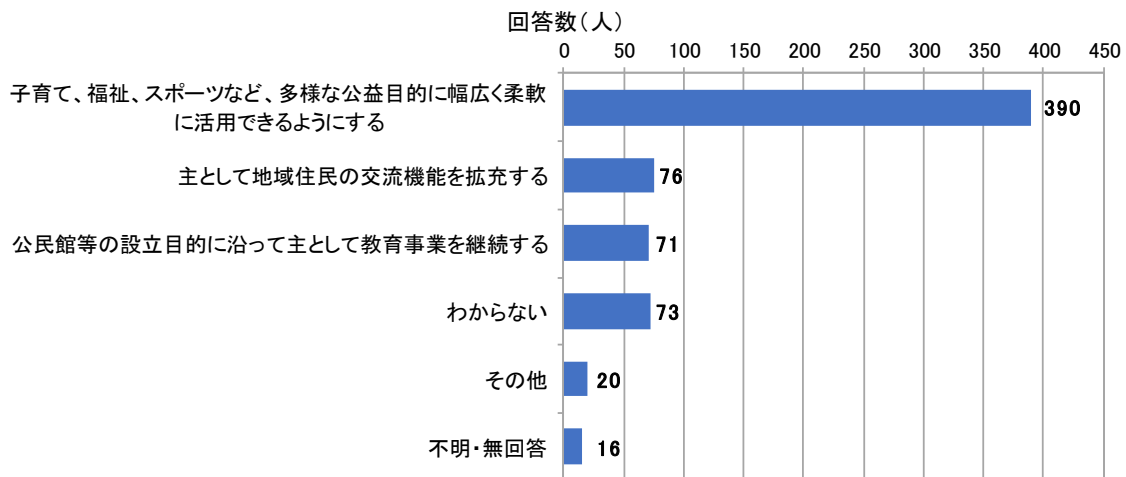
年齢別では、「30～39歳」において「税負担及び利用者の金銭的負担いずれも増やさずに施設数、規模又はサービスを縮小する」との回答割合が高くなりました。

地域別では、干潟地域において「主として利用者の金銭的負担により維持管理を継続する」との回答割合が高くなりました。

問 23. 公民館等の再編

：公民館等（海上公民館、干潟公民館、市民会館、いいおかユートピアセンター等）は、市民に対して実生活に即した教育・文化・学術に関わる教育事業を提供する場として設置していますが、将来的な公民館等のあり方として、あなたの考えに最も近いものを教えてください。

考え	回答数(人)	割合
子育て、福祉、スポーツなど、多様な公益目的に幅広く柔軟に活用できるようにする	390	60.3%
主として地域住民の交流機能を拡充する	76	11.8%
公民館等の設立目的に沿って主として教育事業を継続する	71	11.0%
わからない	73	11.3%
その他	20	3.1%
不明・無回答	16	2.5%
合 計	646	100.0%



●その他（自由記述回答を抜粋）

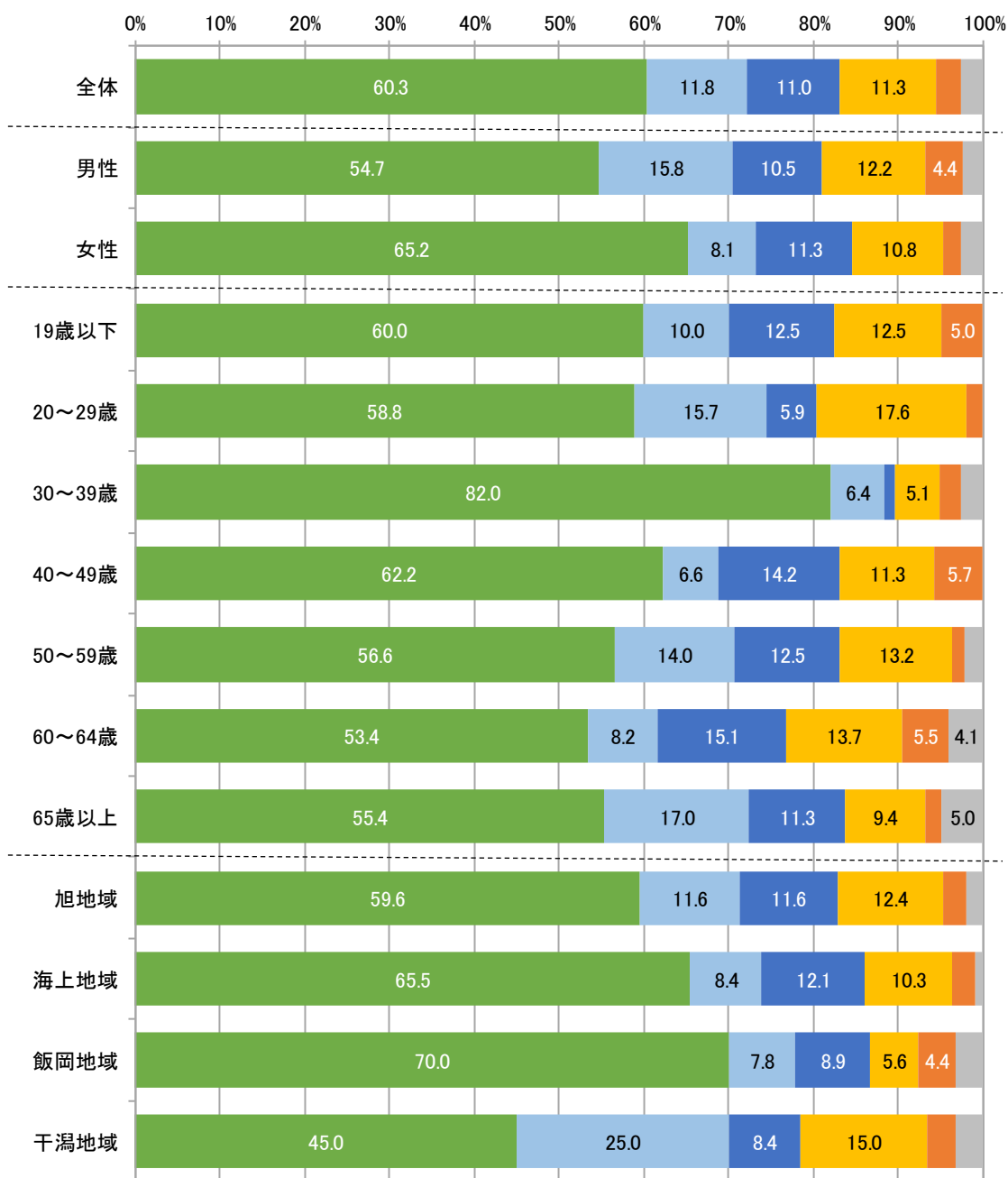
- ・各公民館を閉館し、小・中学校内の空いているスペースにこの公民館を移動させる。
- ・学校施設は併用すれば公民館は減らせる。
- ・地域交流は学区の小学校等で代替したらどうか。
- ・公民館は利用したことがあまりなく、集約等で必要数だけ残して閉鎖等の対処をすべきです。
- ・災害発生時の避難場所としての機能の充実を主とする。
- ・集約して1ヶ所で良い。
- ・全て廃止して下さい。私は利用しませんので廃止でお願い致します。
- ・多すぎるだけ。
- ・民間企業などに開放して利益を確保していく。

「子育て、福祉、スポーツなど、多様な公益目的に幅広く柔軟に活用できるようにする」との回答数が他の回答選択肢よりも大幅に多くなりました。

●問 23 のクロス集計（性別・年齢別・地域別）

※性別、年齢及び地域の「不明・無回答」はクロス集計から除いています。

（単位：％）



- 子育て、福祉、スポーツなど、多様な公益目的に幅広く柔軟に活用できるようにする
- 主として地域住民の交流機能を拡充する
- 公民館等の設立目的に沿って主として教育事業を継続する
- わからない
- その他
- 不明・無回答

「子育て、福祉、スポーツなど、多様な公益目的に幅広く柔軟に活用できるようにする」との回答割合は、性別では女性が高く、年齢別では「30～39 歳」において高くなりました。

同じく地域別では、飯岡地域において回答割合が高くなりました。

一方で、干潟地域では、「主として地域住民の交流機能を拡充する」との回答割合が他の地域よりも大幅に高くなりました。

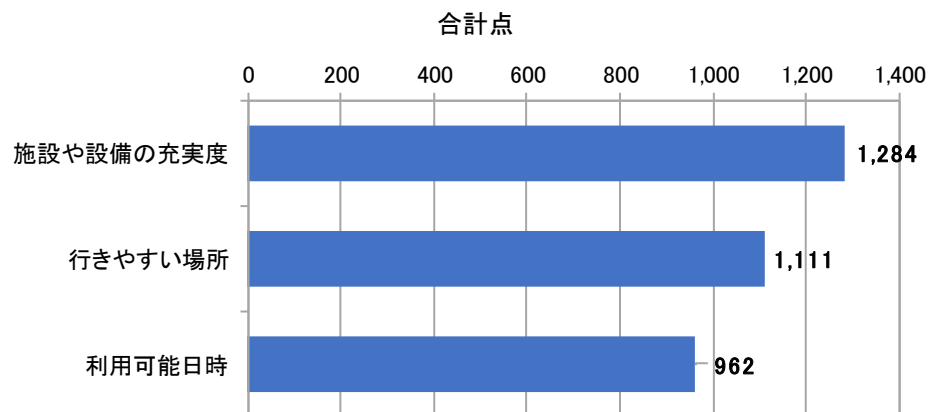
問 24. スポーツ施設の再編	:スポーツ施設(体育館・野球場・庭球場・その他※)の利用にあたり、あなたが重視する視点について優先順位を教えてください。 (※その他:弓道場・卓球場・サッカー場・ソフトボール場・パークゴルフ場・多目的な広場)
-----------------	---

●回答状況

視点	第1優先順位		第2優先順位		第3優先順位	
	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合
施設や設備の充実度	262	40.5%	203	31.4%	92	14.2%
行きやすい場所	206	31.9%	136	21.1%	221	34.2%
利用可能日時	98	15.2%	214	33.1%	240	37.2%
不明・無回答	80	12.4%	93	14.4%	93	14.4%
合計	646	100.0%	646	100.0%	646	100.0%

●回答（優先順位）に応じて配点した集計結果

視点	第1優先順位	第2優先順位	第3優先順位	合計点
	配点:3点	配点:2点	配点:1点	
施設や設備の充実度	786	406	92	1,284
行きやすい場所	618	272	221	1,111
利用可能日時	294	428	240	962



「施設や設備の充実度」を第1優先順位とする回答数が増えました。

「行きやすい場所」との視点については、第1優先順位と第3優先順位ともに多くなり、評価が分かれる傾向となりました。

3. 8. 自由記述

問 25. 自由記述

旭市の公共施設のあり方などに対するアイデアやご意見などがあればご記入ください。

(※) 以下では各回答の趣旨にもっとも近いと思われるテーマごとに分類して掲載しています。

●公共施設の再編

記述内容	地域	年齢層	性別
利用の少ないものを減らし、古くても利用があるものを新しくしていった方がよい。	旭	19 歳以下	男性
余分な施設は取壊し、出金を減らす。職員も減らすことができる。	旭	19 歳以下	女性
利用者の少ない無駄と考えられる道路を作るのではなく、もっと旭市に必要とされることに税金を使ってほしい。	旭	19 歳以下	女性
今後人口が減少していく中では人口の減少率と同じ率分公共施設への財政負担を少なくとも減らしていかなければならないと思う。 公共施設への財政負担を減らしていくにあたっては、サービスの低下ではなく、集約化、複合化の方向で進めていき、最低限の移動手段を確保することで、施設へのアクセスが悪くなる人には納得していただくほかないと思う。 特に優先すべきは子育て支援施設（保育所等）のサービス水準（利用時間帯・料金）の向上ではないだろうか。	旭	20～29 歳	男性
ムダな箱は作らず、公共施設のあり方を考えてくれれば嬉しいです。	旭	30～39 歳	男性
限られた財源のなかで経営、管理、更新していくには利用状況に応じた対応をしなければいけないと思います。 年間 20 億円以上の不足が予想されている以上、早急に考え、行動して住民理解を求めていくことが大事ではないか。	旭	30～39 歳	男性
例えば施設としてきっちり作るというのではなく、何か維持費の負担が少ない広場（公園のようなもの）に代えていくとか、 私は干潟小学校区に住んでいるので他の学区の様子はわかりませんが。バランスのとれた施設配置は良いことと思います。 その中でなるべく費用のかからない方法でサービス低下を最小限に抑えて頂けたらありがたいです。 学校施設（設備）を活用というか共有できたら良いですね。 あと利用者の少ない（利用率がよくない）施設はなぜなのか分析してから対策（減築なり廃止なり）すると良いのではないのでしょうか。	旭	30～39 歳	男性
民営化、広域化。	旭	30～39 歳	男性
類似している施設はなるべく 1 つにまとめるようにして減らしていくようにする。あと、青年の家のようにエアコンのない施設もあるから、もし利用している人が多ければ利用者にアンケートをし、利用時にお金を払って利用できるようにした方がよい。 リフォームして約どれくらいのお金がかかるとかを提示してくれればわかりやすい。 全て税金で施設の再編を行うのは不公平ではないか？いつまでも無料で利用するのではなく、お金を払って利用させるようにしていく方がよいと思います。	旭	30～39 歳	女性
民間に委ねる所は委ねても良い。 お金がないと利用出来ないのも困る。65 才以上 70 才以上は健康増進のための施設利用の負担を市がする。 その代り若い世代はお金を払って利用する。ただし、子供が小さい世帯（3 才未満など）の親の利用は市が負担する。企業の賃金が上がれば若い世帯の負担があってもいいと思う。 ただし子育てで仕事をしていない人もいる。そのため子育て世代への対応は必ず必要。	旭	30～39 歳	女性

記述内容	地域	年齢層	性別
施設の老朽化が見られる場所も多いので場所を減らし新しい施設を建てるなどした方がいいと思う。 子どもがいる家庭などはあまり汚い施設などへは行きたいとは思わないので、そこに力を入れれば子育て世代も利用したりしたいと思うようになるのでは？ 近隣の市町村の施設も使いやすく綺麗だと、距離は関係なく行こうと思えている（利用している）。	旭	30～39 歳	女性
減り始めて苦しくなってから再編等では手遅れになる。今すぐにでも戦略的に縮んでいくようにしないといけない。 残念ながらすべての人に満足を与えることは無理である。 機動力のあるうちに手ぬるい方法で切り抜けようとするのではなく戦略と大胆さを持ちスピード感を持って変革に着手する勇気を持ちたい。 そうしないと一番の被害者は今の子供達である。	旭	40～49 歳	男性
公共施設等に行く時、自家用車だと停められないとわかっているのでバスで行きたいと思う時がある。 自宅からバス停まで遠いのは仕方ないが、1回旭駅で乗り換えなくてはならない。 再編や集約するのは簡単かもしれないが、施設を使う人たちのことを考えてほしい。	旭	40～49 歳	女性
無駄な施設（老朽化や利用者数少ない）をやめて、他に税金を回して欲しい。 例えば共働き子育て世代の税金還元の為に学校設備などへ投資する。	旭	40～49 歳	女性
給与収入の底上げもなく、税金ばかり値上りする昨今、公共施設等の税金で維持している様な物は徹底して見直しを図るべきです。 自分の生活もままならないのに、無駄な物や事に税金を使われるのは労働者として又、子供を育てる親として納得できません。	旭	40～49 歳	女性
すべての世代の人に公共施設サービスがいきわたる様にして欲しいです。よく精査して無くすモノと残すモノを見極めてほしいです。 長くこの町に住める様にして下さい。できたら子供の代にも生活できる町であってほしいです。	旭	40～49 歳	女性
晴れた暑い日、熱中症の心配もあり子供を外で遊ばせる事が出来ません。室内で体を動かせる施設があると嬉しいです。	旭	40～49 歳	女性
人口が減少の予想なら維持管理に多額の費用がかかる施設は即座にやめるべき。 施設を使用せず税金だけ納める人は施設が無い方がよいと思う。	旭	40～49 歳	男性
参考資料 2「公共施設の再編」の目指す姿で良いと思います。	旭	40～49 歳	女性
施設の集約→駐車場の確保。	旭	50～59 歳	男性
人口は減少しますが高齢化が一層進み、サービスの向上にも人的に難しいと感じます。一人一人が厳しい現状を理解し受け入れるべきものは受け入れていくしかありません。 厳しい厳しいでは住民の理解は得られませんが、現状の厳しさをもっと住民に訴えることは大切だと思います。	旭	50～59 歳	男性
利用者の少ない施設から廃止。	旭	50～59 歳	男性
公共施設にこれ以上の税金投入はどうですかね。利用率の低い施設は廃止した方が良いのでは？	旭	50～59 歳	男性
保健センター、健康センターが集約できると良いと思う。行きやすいように市バスをもっと充実させてほしい。	旭	50～59 歳	女性

記述内容	地域	年齢層	性別
教育施設や災害時の対応施設等については、極力縮小は避けるべきだと思う。 また利用率が少なくとも地域住民が利用するにあたっての目的や交流が上手く機能している箇所については縮小しない方が良いとも思う。	旭	50～59 歳	女性
〇〇ファーストが定着する中、利用者と市民はもちろん、次世代へつないでいける政策に期待します。充実したサービス、利便性、信頼、安心感を利用者数に関係なく考慮していただきたいと思います。 旭市でなければならない、旭市だからこそできる「旭方式」という既存のあり方にとらわれない柔軟な活用方法や新スタイルを作り出してほしいと思います。 公共施設だけではなく、関連する移動手段について市内を網羅できる方法も含め、進めていただけたら交通弱者にも優しく高齢者の活用のお機会も増えるといいと思います。いつもありがとうございます。	旭	50～59 歳	女性
合併して施設が広域になり便利になったようで交通手段が自家用車を自分で運転しなければ行けない等、結局は不便になったところも。コミュニティバスは時間が合わないこともあり難しい。 県立図書館を市に譲渡した場合、県立の機能を市でもこのまま継続できるのか不安。	旭	50～59 歳	女性
スポーツの森公園近くに青年の家があります。青年の家の体育館は何に使われているのでしょうか…スポ森の体育館があるので青年の家の体育館は必要ないような思えますが…でも周辺の方たちの避難所となることを考えれば無くすということもできず…こうした公共施設のあり方云々も大切ですが、議員削減、議員の給与を減らして税金の無駄遣いを無くしてほしいです。 今年4月にやらなくてはならない諸手続きの為、会社を休み市役所へ連日通いました。市役所へは余り行ったことが無かったので、その老朽化の激しさに驚きました。カウンターの向こうにいる職員の方々の床はボロボロ、イスも机もとても古く配管は出てるし、そんな中で働く職員の方々に頭が下がりました。早く新しい庁舎が完成するといいなと思いました。	旭	50～59 歳	女性
公共施設は必要に応じて再編したりした方が良いと思う。ただこれから少子高齢化が進むので地域ごとに本当に必要な施設を集約できれば良いと思う。若い世代は多少移動距離があっても、高齢者は厳しいため！	旭	50～59 歳	女性
利用せず数十年も生活してきました。何があるのか良く分っていません。人口と施設の数とは合っていないと思いますがアンケートの質問の中に自分が思っているシチュエーションと合わないものが多く答えにくかったです。 今後、不安に思うことは待たずに行動し、実行していくことが望ましいと思います。	旭	50～59 歳	女性
防災、安全等の観点に基づいて再編をお願いしたい。	旭	50～59 歳	女性
現在は仕事が忙しく公共施設をあまり使うことはありませんので同じ様な施設が多くあると無駄というイメージになってしまいます。 1市3町の合併は施設の選択肢は増えたので少ない利用は減らし早めに財政を考えるべきかと思います。 現在利用している人は”必要と思う”と思いますが複数は財政上ムダです。合併の意味もなくなるのではないのでしょうか。 公共施設は必要と思いますが同じ様な施設は必要がない。 また旭市で作れないのであれば他の市での共同で利用させてもらえる施設が出来てもよいと思います。近い市で同じ様な施設がいくつもあっても無駄かと思っています。	旭	50～59 歳	女性

記述内容	地域	年齢層	性別
現状からして「公共施設の再編」は必要だと思う。 しかし車移動のできない高齢者（将来の自分含む）は利用する事ができなくなる。そこが課題。 道路などのインフラ老朽化で改修が多くかかるのに大きい道路を大金かけて作っている事の意味がわからない。理由を知りたい。 もっと不便な所がたくさんあるのに。もっともったこういうアンケートで市民の声を聞いてほしい。	旭	50～59 歳	女性
使われていないものも多いです。近くの道路殆んど人や車が通らない。けど自分が通るとデコボコでないのが良い。蛇口をひねると飲み水が出てくるそれを庭に水撒きする。金があるなら便利の方が良い。金がないならガマンする。自治体に金が無くなったなら何をガマンするか。私は高度医療をガマンします。	旭	60～64 歳	男性
60 才を過ぎ年金生活を迎える状態で各施設の利用は、と聞かれても答えが難しいと思います。もう少し年齢が若い頃から利用できる場所や1人でなく家族で利用が何をやるにしても同じ場所に一緒に行ける所。そのような状態が良いかなと。	旭	60～64 歳	男性
公共施設はどんどん再編にかかるべきである。	旭	60～64 歳	男性
市民への増税につながる計画は不要。人口減が見込まれている中、施設の新設（複合化、集約化）は不可能であり必要ではないと思われる。 合併後、それぞれの市町で所有していた施設を旭市全体で捉え、用途変更等により市内に1用途1施設として他の事業に予算をあててはどうか。	旭	60～64 歳	女性
なるべく多く廃止してください。	旭	60～64 歳	女性
利用されていない施設等は（年に数回使用の物）は縮小すべき。 子供達が安心して遊べる場所、母親達などコミュニケーションを取れる所を増やす。施設利用する時など少ない料金を取る（年齢別料金）。 図書館など若い人でも読むような本を多く置いて欲しい（嫁や孫などは匝瑳市まで行っている）。	旭	65 歳以上	男性
公共施設をたくさん利用している人がどれだけいるのか。同じ様な施設がありすぎるように思います。税金でまかなうにはこれから人口が減少していくので無理なのではないか。 民間でできるスポーツ施設など各方面にはいらんではないですか。健康センターも多すぎ、図書館、公民館、すべてこんな小さな市に必要ですか？	旭	65 歳以上	男性
早急に公共施設の再編に着手すべきである。	旭	65 歳以上	男性
地域エゴにとらわれないで市全域をソフト面で考えて下さい。	旭	65 歳以上	男性
箱物を建てすぎた結果がこれだろう。その金を子育て支援にまわす方がよい。 働いている市の職員が市民の感覚を持ってないからこんなアンケートを作ったのだろう。	旭	65 歳以上	女性
老人施設と保育園を一緒の場所へ。 介護ボランティアをポイント制にして将来自分が受けられる介護にプラスできる様なシステムができたら良い。	旭	65 歳以上	女性
重複する機能を持つ複数の施設は一ヶ所に集約し、コミュニティバスや乗合自動車等の交通システムを整備した方が効率よくサービスの質を維持できると思う。バスなどの動産を用いる方がニーズの変化に合った対応ができると考える（同じく交通という面からパークアンドライドの推進などもよいと思う）。 小中学校については早く統合すべきだ。飯岡地区をもっと整備して観光需要を増やすべきだ。環状交差点を導入すべきだ。休耕地の活用を推進すべきだ。（アンケートの本旨とは関係ないが、性別欄を「男性」か「女性」の2択にするのはよろしくない。）	海上	19 歳以下	男性

記述内容	地域	年齢層	性別
干潟支所のまわりだけ医療、保健、福祉施設がない。	海上	19 歳以下	男性
現状の課題と将来の課題、しっかり分けて考える。	海上	20～29 歳	男性
もっと若者向けの施設を増やしてほしい。子ども達が楽しめる場所を増やしてほしい。	海上	20～29 歳	男性
施設配置の再編成をしていく場合、中央部（旧旭市）地域に施設数が偏りすぎないようにした方がよい。 子どもや高齢者が活用できる施設が必要。成人～壮年くらいまでの方は車で移動がおおよそ可能であるため、距離はあまり問題にしくても良いと思います。 他市町村を参考にする視点も必要ですが「旭市らしい」方法や考え方であってほしい。	海上	30～39 歳	男性
文化施設等については積極的に保存していくべきである。 公共施設の統合・集約はある程度進めていくべきだが、その分交通・インフラ面の整備を行うべきである。 使用しなくなった公共施設は市の予算で解体等をするのではなく民間等に払下げるなど税金をかけずに再利用する方法を検討するべきである。 スポーツ施設は市外に積極的に開放するなど市内に人・物呼び込めるよう既存の公共施設を活用すべきである。	海上	30～39 歳	男性
海上・飯岡・干潟支所の公共施設は地域の人達が利用できるように残してほしい。	海上	30～39 歳	女性
ある程度、偏りを無くし行きやすい場所に公共施設を作るのが良いと思う。必要のなくなった施設は閉鎖しては。	海上	40～49 歳	男性
利用頻度が高い施設であっても一部の市民だけが使用している所もあると思います。 その様な施設は民営化すべきであり、本当に多くの市民が望む施設を継続すべきだと思います。	海上	40～49 歳	男性
公共施設の数が多すぎ。自分は平日や祝日、日曜も仕事で旭市に居ません。よって施設はほぼ利用した事はありません。特定の人物（高齢者や自営業者）の為に税金の無駄遣いはやめていただきたいです。税金ばかり払っているだけで行政サービスが受けられていません。 町内で草刈りや下水道掃除は強制参加です！市役所の土木課の仕事では？よって公共施設は一日でも早く廃止して下さい。切に願います！	海上	40～49 歳	男性
市役所の老朽化で建替えも検討されているそうですが、元の海上町役場や今の市役所よりも築年数が新しい施設、今ある建物で対応はできないのか？ 東総文化会館近くの公園は何をする場所なのか、必要だったのかわからない。	海上	40～49 歳	女性
公共施設の再編を進めるうえで統廃合や民営化を視野に入れるべきだと思う。また「存続していく施設」と「廃止していく施設」の判断として耐震性や耐用年数も重要である（利用者の”安全確保”を第一に考える）。	海上	50～59 歳	男性
類似施設の再編を積極的に進め、跡地の売却等を行ない財政の健全化に努める。	海上	60～64 歳	男性
古くなった施設は安くなっている。地域の区に売って任せれば良いと思う。本当に大切な施設は残し、市が無料で住人に使ってもらえば良いと思います。	海上	60～64 歳	女性

記述内容	地域	年齢層	性別
各支所はその他公共施設との複合化により規模縮小を考え福祉関連等の施設は費用対効果を不採用であれば順次解体し、旭市で1ヶ所に集約する。市内巡回バスもあるし、団塊の世代も20年後にはほぼいなくなる。 小中学校については小学生-徒歩30分程度、中学生-自転車で30分程度の通学距離と考えるので現状が良い（親が働けなくなる）。	海上	65歳以上	男性
旭市役所が移転するとのことですが、移転せず今ある支所を含め、耐用年数がある施設に増設する等してはいかが。	海上	65歳以上	男性
現在の施設等の数を減らす事を感じている様ですが、まず市として取り組むことは市役所の人員を減らす事。市の議員の数を減らす事。公立の保育所は全て市立に移管する（教育の内容が悪い）。	海上	65歳以上	男性
近郊の市町の状況をも把握しつつ人口が減少していく為、削減は仕方無いので市町村を越えても利用できれば良いと思います。	海上	65歳以上	女性
公共施設が多過ぎます。税金の無駄遣いはやめて頂きたい。もっとコンパクトにしてください。是非お願い致します。これからの子供達に負の財産を残さないで下さい。	海上	65歳以上	女性
公共施設なので場所の集約等で維持負担を少なくしてアクセスの良い場所、エリアに集約することで利用しやすくなると思います。高齢者、運転が困難な人にも利用しやすいように集約エリア方面への市バス（有料）などでカバー出来れば問題ないと思います。	飯岡	30～39歳	男性
利用数の少ない公共施設の縮小と民間で類似施設があるなら民間へ委託。	飯岡	30～39歳	女性
小・中学校は各地域にあります。そして現在、我が家には小・中・高の子どもがいますが、その中で小・中学校の教室はガラガラ空いています。別の古くなった建物を再建するより市民が子どもからお年寄りまでが集まれる場所にして保育士が足りないのであれば、お年寄りと一緒に（ボランティア）時間を過ごすように市民の憩いの場にしてほしい。 利用数の少ない施設の再建は希望しない。	飯岡	40～49歳	女性
防災、ライフラインの拠点となる施設と交通は一層機能を拡充すべき。その他の似通った施設は1ヶ所に統合してもよい。	飯岡	50～59歳	男性
15年前まで横浜に住んでいたが、スポーツ施設の予約がなかなか取れず苦慮した。逆に旭市はグラウンドが多く、余っているような気がする。市町村合併したのだから公共施設も合併すべき。	飯岡	50～59歳	男性
小さな施設が点在して多数あるより「そこに行けば何でも出来て一日過ごせる」ぐらいの一極集中型の公共施設を望みます。 移動に関しては巡回バスを充実していただければ利用しやすいです。集中する事で人件費も維持費も抑えられますし、人が集まる事で地域のつながりもできます。 例えば道の駅周辺にカルチャースクール、宿泊施設、スポーツ施設、水遊び、お風呂、ドックラン、農業体験等、そこを目当てに他県からも人が集まり地元の収入にもなります。 なおかつ市役所が近くにあったら便利です。災害時もそれらの施設や広場が役に立ち、効率よく被災者の援助ができると思います。	飯岡	50～59歳	男性
公共施設の再編を機に市としてトータルで使いやすく利用されやすい施設のプランを立てる必要があると思う。 施設地図を見て初めてこんなにいろいろな施設があるのだと知りましたが、少々とっちらかっている感じがあります。 まだ合併前の名残のままという感もあります。限られた予算の中でプラン作りは大変でしょうが、やりがいがあると思うのでがんばってください。	飯岡	50～59歳	女性

記述内容	地域	年齢層	性別
アンケートに答えて自分が公共施設をあまり利用していないことがわかった。 とは言え今後、全く必要ないかといえ、そういう訳ではない。各施設とも必要性があつて設置されたものであり、その意義（役割を）果たさなくなれば廃止もやむを得ないが、同種の施設が複数あるより設備が充実したものが1つあれば良いのではないか。 市民が使いたいと思える施設、特色のある施設を目指していただきたい。	飯岡	50～59 歳	女性
施設の縮小による再編は合理的ではあるけど遠距離で利用者数の減少になるかも。 高齢者の増加で病院施設と密に連絡のとれる運動施設が出来るといいと思います。 子供と高齢者がたくさん利用できる施設が充実するといいですね。	飯岡	50～59 歳	女性
現在の支所を廃止した後、日付、曜日等を決めて移動交番のように市役所業務の一部でもできないか（各地区を回るようにする）。	飯岡	60～64 歳	女性
今回のアンケート調査につきまして参考資料1及び参考資料2の通り、公共施設等につきましては一市三町が合併したのですから余分な公共施設が多過ぎます。早急に改善策を立て、至急を実施すべきだと思います。	飯岡	65 歳以上	男性
一部の人しか利用しない施設は個人負担で対応、民間へ委託を願う。 スクールバス、エアコン等学校施設に財源を使ってほしい。	飯岡	65 歳以上	男性
少子高齢化が進行することはわかるため、大きな建物等は今後、考える必要が有るかと思います。	飯岡	65 歳以上	女性
将来に負担を残さないで下さい。	干潟	19 歳以下	男性
旧旭市の公共施設を減らし他の施設を生かしてもらいたい。	干潟	30～39 歳	男性
公共施設はある程度は市の真中あたりに仕上げて建設するのが望ましいと思うが、それだけにこだわらなく適当な場所があればそこで良いと思う。 ある地域や特定の市民が利用する施設でなく幅広い市民が利用できる施設を建設してもらいたい。	干潟	50～59 歳	男性
スポーツ施設は利用しない人が多いと思います。税金でそれを維持するのは不公平だと思います。 利用しない人も多額（その人にとって）の税金を払っているので使用料を見直したり利用が少ない場所は閉鎖したり、もっと有意義なお金の使い方をして欲しいと思います。	干潟	50～59 歳	女性
施設の適正配置による移動、交通手段としてコミュニティバス等の充実により対応していく。 また、小・中学校の再編については小中一貫校の設置を視野に入れた検討も必要では。	干潟	60～64 歳	男性

●公共施設の維持管理

記述内容	地域	年齢層	性別
公共施設は市民の人が自由に気軽に使ってもらえる場所だと思います。また快く使ってもらうには職員の対応も大切になってくると思います。	旭	19 歳以下	女性
ハニカムは子供連れが利用するにもかかわらず、2階に上がるのにエレベーターがない。 旭図書館が古すぎる	旭	20～29 歳	女性
初期費用等かかってしまうが、たとえば人が対応しなくても良い部分はタッチパネルの画面などでも良いのでは。	海上	30～39 歳	女性

記述内容	地域	年齢層	性別
旭市の中心にあるスポーツ森の公園にプール施設がなく不便。海上は狭いし遠い子どもが入れない。もっと子どもと大人が関われる施設がほしい。 中央小学校も古いし狭いし、朝の車通りが多く子どもの安全が確保されていない。 少子化やご近所とのつきあいもなくなってきて住民の協力が得られない現代。施設、道路整備などで安全確保するべきだと思う。	旭	30～39 歳	女性
公共施設の人員配置（職員数）を考えた方がいいと思う。必要な所に必要な人数がいなかったり、必要のないところに人員が多くいるなど見直しが必要だと思う。 保育所や高齢者、障害者施設などの人に対するサービスの充実が旭市の人口を増やしていくのではないのでしょうか。 施設再編も大事だと思いますが、まずは人員や職員の質の向上が大事かと…。	旭	30～39 歳	女性
どの公共施設に於いても防災、防犯に力を入れて欲しい。街灯すら満足にないこの市にはムリでしょうか？市の中心部に住んでいる人はその点においても施設までの近さにおいても良いと思うのでうらやましい。	旭	40～49 歳	男性
施設を民間企業に開放して維持管理費を確保しつつ、市の職員にも民間企業のサービス精神や勤務態度を勉強してほしい。	旭	40～49 歳	男性
公共施設は災害時に役立つと思うので、建物の整備はちゃんとしてほしい。	旭	40～49 歳	女性
建物のデザインにあたたかい感じや緑や、光、自然を取り入れた居心地の良さがあるとうれしいです。	旭	40～49 歳	女性
財源に無理の無いサービス。	旭	50～59 歳	男性
利用する人間はほとんどが同一の人間ばかりであると思う。利用料をとって税の流入を止めるべき。	旭	50～59 歳	男性
快適な設備を求めるならば受益者負担を増やすべきです。今後も高齢者が増えるため当然、収益も激減します。それなのに高齢者のための施設ばかりに目を向けすぎです。	旭	50～59 歳	女性
利用されている方は利用しているので偏りが無い方法を考えてほしい。仕事等で利用できない人もいるので時間帯の変更とか。	旭	65 歳以上	女性
市の公共施設に於いてサービス業に関わる職員の（又は従事者）の知識やモラルが充実していない時があります。あくまでも自分が経営能力を発揮できるメンテが欲しい！ また、利用者人数に比例した人員数（従事者）で良いのでは？施設に於いては職員数が多いのではと思う所が多くある様な気がします。	旭	65 歳以上	女性
施設借用時の手続きの簡略化。施設の活動内容のアピール方法。施設使用金の軽減。	飯岡	50～59 歳	男性
海上健康福祉センターにしかプールがない！しかも歩くだけで利用している人から注意を受け（普通に使用したのに）行かなくなった。	飯岡	50～59 歳	女性
海上ふれあい館のトイレの臭いと車を停める場所がない。どうにかして欲しい。高齢者はボケている人ばかりではない。 高齢者でなければ出来ない物もあるのでは？戦争体験など…次世代に伝えるものも…もっと高齢者の活躍の場があっても良いのでは！！	飯岡	65 歳以上	女性
長熊釣堀センターは管理人がメインか客がメインか？ 長熊釣堀センターアドバイザーとは何か？	干潟	60～64 歳	男性

記述内容	地域	年齢層	性別
旭役場も福祉課も利用者が利用しやすい様に統一してほしい！ 老人親は大変。1F・2F 仮眠室他、会議室とか。 聖家族園、トイレ自動式にするべき。 外だけでなく室内広間もカメラを置く方が良い（総会の時親に見せる）。	不明・ 無回答	30～39 歳	女性

●公共施設の活用方法

記述内容	地域	年齢層	性別
季節的な施設のプールなどはプール以外でも何かに使えたりしないのでしょうか？もっと利用できれば良いと思います（冬はスケート場にするとか…）。 イベント等はもっと宣伝した方が良いと思います。いろんなイベントを開催して施設を利用する方にもっと親しみやすく、利用しやすい所をアピールするべきです。	旭	20～29 歳	女性
日曜日もやってほしい。	旭	20～29 歳	女性
公共施設の存在や利用方法、どんな事に利用できるのかを知らない人が多いのではないかと私もその1人です。 学校の行事、市のイベントなどでもっと宣伝して頂きたい。またそういった場に参加しない人にいかに知らせるかは問題である。	旭	30～39 歳	男性
今後再編等で新たに公共施設をつくる際には旭市の自然になじむような建築物にしてほしい。 現状の公共施設のような外観は街並みを悪くする。	旭	30～39 歳	女性
宿泊施設を増やしてほしい。かんぼの宿もしおさいホテルも古く、何度も泊まるのは飽きてしまいます。実家の両親が年2回孫に会いに来る。	旭	30～39 歳	女性
障害者も行きやすい施設。	旭	30～39 歳	女性
公共施設の利用の仕方がわからない施設もあるのでどの施設で何を利用できるかもっとわかりやすく市民に伝えていただけたらと思います（今回のアンケートで知った施設等もあったので…）。	旭	30～39 歳	女性
公共施設でありながらももう少し奇抜なアイデア等を取り入れて市民が興味を持つ様な場所、又は観光で他所から来れる様な場所が有れば良いと思う（現在ある施設の空スペースや海、砂浜を利用するなど）。	旭	40～49 歳	男性
①室内で思いっきり遊べる施設があると良い。暑い日だったり、雨の日だったりすると外で遊べず。今年の夏は（暑すぎて）室内遊技場を利用する日が多くありました。 ②学童保育の充実を願います。共働き家族では全学校にあるくらい必要な事業です。 ③歩道がある道路と無い所があり安心して子どもたちを歩かせたりしにくいなと感じることがあります。 公園の近くは歩道があっても少し離れるとなくなったり…という感じ。	旭	40～49 歳	男性
どの施設でどのようなことができるのか分からない。施設の使い方をもっとPRして欲しい。	旭	40～49 歳	女性
6人家族で4人障害児（者）を看ている私にとって公共施設はとても足が遠のいてしまう場所です。なぜなら障害理解があまり進んでいないから、目で見える障害には理解があるのに目で見えない（我が子は自閉症なので）には？という目で見られてしまいます。駐車場などは特に歩けるなら普通の所みたいに、車の前に飛び出してしまったり危険だとか予測出来ないとか、180 cmある 16 才の息子を手でおさえながら駐車場歩行はとても大変！！話して理解してくれる施設者を増やしてほしいです。	旭	40～49 歳	女性

記述内容	地域	年齢層	性別
プールではなくて、小さな子どもが遊べるくらい、足裏にひたるくらいの水位の水が流れる、水が吹き出すなど、水遊び施設があると市外からでも遊びに来るのではないかと。水で遊べるところが近場になので、緑地化や気温を下げるなどにつながり、住みやすい町として若い世代が増えるのではないかと。	旭	40～49 歳	女性
他市と同じように週に何日かは夜 10 時まで。市役所、図書館は特にお願いしたい。他市と差別することで住民（人口）が増えるはず。昼からの出勤にすれば良いこと。 ※アンケート代が無駄ではないか？地域の集会場とかで話した方が？	旭	50～59 歳	男性
旭市にこれ程公共施設があるのを初めて知りました。新聞を取っていないので広報が届かず日中は市外で働いているので市民でありながら市の行政には全く無関心でした。 もっと市民に市の施設利用（特に有料のもの）を増やしてもらうようにアピールしたらどうかと思います。 またキャンプ場など利用したことがないので利用してみて良ければ市外、県外の人々に利用してもらえよう宣伝したいですね。	旭	50～59 歳	女性
市外に通勤しているので利用する機会がなく、利用したくても利用方法がわかりにくい。公共施設といってもどの施設にどのような利用できるものがあるのかもわからないので、広報などに一覧として載せてもらおうとわかりやすいと思います。	旭	50～59 歳	女性
現在公共施設の利用には偏りがあると思います。 10 年先の自分を含め家族の事を考えると利用したくても金額と交通手段を一番に考えます。 各町内等にある集会所で月 1 回程度健康運動指導士を招いて教室を開いて頂けたら利用する人が多いのではないかと思います。 合併して箱物が多く維持費がかかる事を考えると（各施設の人件費）、少ない経費でできるのではないかと思います。ぜひ検討して頂きたいと思います。	旭	50～59 歳	女性
アンケートを見て改めてスポーツ施設の多いことに驚きました。 スポーツにはあまり興味のない私からすると、ごく一部の人のための施設だと思ってしまう（特に大人向け）。 その反面、子供たちが安心して遊べたり利用できる施設が少なすぎると思いました。 いずれの施設も車を持っている方には利用しやすいですが独居老人の方や車の運転のできない方にはかなり不便だと常日頃から思っています。市内を走るバスの本数も少ないですし（しかも有料）、駅から遠い道の駅など駅からの無料送迎バス等あっても良いのでは？老人へのサービスも向上させてほしいですね。	旭	50～59 歳	女性
無料で使用できる施設は魅力ですが、多額でなければ利用料を払ってでも参加したいと思います。公共施設がなくなると家に閉じこもってしまいボケの要因にもなりかねません。週に 1 度くらいは何かできたらいいのかなと思います。	旭	60～64 歳	女性
公共施設にみんなが来るような企画を立ててもらおうと良い。市外、内。皆が集まるように。	旭	65 歳以上	男性
公共施設の職員の多数が元公務員の方の様ですが一般の市民に働く場所を提供して頂きたいと思います。 公共施設の利用についてもっと宣伝してほしいです。	旭	65 歳以上	女性

記述内容	地域	年齢層	性別
公共施設の充実私達シニア世代には欠かせない場所です。税金も必要ですがきちんと定められた料金は支払いたいものです。 今後も市民にとって利用しやすい施設の運営に努力下されば有り難いです。どうぞよろしく検討下さいますようお願いいたします。※利用者は料金を支払いましょう。	旭	65 歳以上	女性
【道の駅季楽里あさひについて】旭駅より専用バスの運行をする（車の運転の出来ない人は今の状況では行きたくても行けない）。又各コミュニティバスを順路とする。 【今運行されているコミュニティバスの運行順路を考え直す】工業道路（お伊勢様信号からセブンイレブンの間）順路を途中住宅道路に入れ停車箇所を増やすと利用者が増える気がする。 東部図書館も旭市の管轄になるようだが公共施設をいかにしようかという時にこの建物の管理、費用も大変ではないだろうか。	旭	65 歳以上	女性
スポーツの森公園などで大人のスポーツテストを市が開催すれば人が多く集まり活性化すると思う。	海上	19 歳以下	女性
どんな年齢のひとでも利用しやすくなる。 学校の検診（歯科検診など）の後のサポートを充実させて欲しい。 道の駅「季楽里あさひ」に「つばきの海」の話についての資料館？を作ればもっと旭市について知ってもらえると思う。	海上	19 歳以下	女性
市内の人に特化したサービスを増加すべきと思います。現代の人は他地域をよく見て比べています。他地域の方が上回れば移転するのは当然だと思います。 若人を市内から出さない為にも特化した充実したサービスおよび活性化を期待しております。	海上	20～29 歳	男性
”天保水滸伝”（座頭市）が有名な「飯岡」なのに、どこかしらさみしく感じる。地元民なのに割と詳しくない。ルーツなどを知り観光客を呼び寄せそこから地域を活性化すべき。特攻隊の飛行跡も公共施設に資料など設置を増やすなど。	海上	30～39 歳	女性
私はプールやスパが大好きなので友人に勧められれば多少の距離でも車で出掛けます。自宅のお風呂が壊れかンぽに行ったら閉まる時間が早くて入れず旭の湯まで行きましたが料金が高い。 安くて 1 日中くつろげるようなスパをいいおか潮騒ホテルさんに期待しています。	海上	40～49 歳	女性
たくさんの施設があることをウォーキングを初めたことで知り利用しはじめました。どこも今は利用しやすくてきれいに管理されていると思います。一時的に休息を取る為のベンチ、休憩所がもう少しあると良いかな。 それとこの様に暑くなったことにより水道の使える場所、水のみ場所が増えると良いかと思います。	海上	60～64 歳	女性
市民の多くの人々に施設そのものの利用の仕方の仕組みを知らせてほしい。	海上	65 歳以上	女性
利用額を減らしてたくさんの人が使えるようにしてほしい。	飯岡	40～49 歳	女性
公園などは観光客などのゴミ捨て場と化している所があります。有料にしてバーベQ施設などにしたら良いと思います。	飯岡	60～64 歳	女性
数は増やさず今ある所を充実させた方が良い。人員を増やしたりサービスの充実など。	干潟	30～39 歳	女性
旭市の公共施設に不満はない。旭市の税金は高いと思うが、良い使い方をしてもらえればかまわない。	干潟	40～49 歳	男性

記述内容	地域	年齢層	性別
公共施設を使用してきたが3年前から民間の無料施設を利用させていただいている（公共施設利用料がかかるため、公共施設の利用をやめた）。保健センターの方に3年前、相談させていただいたが、ハニカム又は飯岡保健センターを勧められ、ハニカムに何度か行ったが結局、民間の施設に今は落ち着いている（ハニカムでは活動が思う様に出来ないこともあり）。公共施設が行きやすい場所、料金がかからない場所があったらと思う。 また、就園児前までの子供や小学生まで利用できる児童館があるととても嬉しい（神栖市や東庄町などの児童館がとても良い参考となると思う）。	干潟	40～49 歳	女性

●市庁舎

記述内容	地域	年齢層	性別
合併後、役場、支所があっちこっちにできてますが中央に集約すべきでは。何箇所もあるなら1箇所にして電気代の節約に。	旭	65 歳以上	女性
私は専業主婦なので市役所等が平日の17:00まででも問題はないのですが、友人や身内など仕事をしている人は仕事の昼休みに行ったり、半休を取って行ったりと、とても大変そうです。私も将来的には仕事をするつもりなので、できる事なら平日は19:00くらいまで受付してもらえたり、土曜日午前中だけ受付してくれると助かります。	干潟	30～39 歳	女性

●健康関連施設

記述内容	地域	年齢層	性別
乳幼児の健康調査は飯岡保健センターで実施されている。乳幼児を連れて車で30分以上かかるのは困る。中心部で行うべきである（必ず行かないといけないので）。他は行かなくても自由なので。	干潟	60～64 歳	男性

●児童関連施設

記述内容	地域	年齢層	性別
児童館のように室内で子ども達が安全に遊べる施設ができると嬉しいです。	旭	30～39 歳	女性
障害児に対する公共施設等の見直しや新しく設備などをお願いしたいです（増設等）。私の娘（小学1年生、現在八日市場特別支援学校に通っています）知的障害があり、去年まで毎日銚子わかば学園まで通っていました（3年間）。 こども発達センターにも通い、ロザリオ聖母療育園も通っていますが、やはりわかば学園で学習して来た事で少しずつですが成長して行きました（知能等）。その様な施設を増やし、あまり利用しない施設は削減し、その跡地で障害のある子供たち、親が過ごしやすい通いやすい施設を設けて下さるとありがたいです。	旭	30～39 歳	女性
未就学児・未就園児なら利用できるハニカムはありますが、就園してしまうと利用できなくなるし、小学生や中学生が室内で遊んだり勉強できる施設がないので、スペースを確保してほしいです。 図書館も勉強スペースがほとんどなく（旭図書館もテーブルが1つのみ）子どもたちが集まってグループトークや勉強できる所がなく困っています。また共働きで日中は1人になってしまう子も多く、学童に入れる子はいいいですが、入れない子などは行き場がない状態。 子どもだけでも行けるコミュニティ施設があればもっと親としても安心だし、もっと働きやすい環境にもなると思います。	旭	40～49 歳	女性

●保育所

記述内容	地域	年齢層	性別
似た施設は一つにまとめてほしい。市が行う事は市民にはとっつきにくい事が多いので、せっかくの企画は告知をしっかりと楽しくしたら良いと思う。私立保育園に行っている園児の事も考えてほしい。働く場所は曜日関係ない所が多いのに土日保育しない人が不足していてみれないという場所があるので、ヘルパーの様に市が保育士を派遣するなど対応出来ないか。	旭	30～39 歳	男性
保育所(公立)を減らさないでほしい。保育所に網戸をつけて欲しい。少しでも子ども達の安全な環境を作るのも市の役割ではないでしょうか？	旭	30～39 歳	女性
公立保育所のベテラン保育士さんもっと子供、保護者に寄り添って頂きたい。事務的、冷たさを感じる。保育所を減らしてやる気のある方で運営してほしい。	海上	50～59 歳	女性
海上保育所がなくなる。合併する。それはやめてほしい。建て直し計画を進めてほしい。子育てしやすい町にしてほしい。	海上	20～29 歳	女性
人口を維持する為に子育てしやすい環境を考えると保育園での病中、病後の保育の必要性をずっと感じております。小さな子供はすぐ熱を出し親も仕事を休めず大変な苦勞を伴います。子育ての町旭市として保育を充実させれば若い夫婦に住みやすい市となると思います。ただ公務員でむりならば民間に託すもの手だと思われれます。	飯岡	40～49 歳	女性

●小中学校

記述内容	地域	年齢層	性別
旭一中と二中を一つで良いと思う。 小学校の再編で通学が遠くなる子には、スクールバスにする。 公共施設を再編する前に施設職員数を検討しては。	旭	30～39 歳	男性
小中学校での施設設備の改善（エアコンの設置等、改修等）。	旭	30～39 歳	男性
旭市の小中学校を再編するとしたら通学の道のりが長くなって子供達は通うのに時間がかかる、登下校時の心配が増える（変質者等）、もろもろの問題を考えます。	海上	60～64 歳	女性

●図書館

記述内容	地域	年齢層	性別
市立図書館と県立図書館は合併するのか？それぞれの役割があるので、大変困る。	旭	40～49 歳	女性
匝瑳市の図書館はDVDやCDも借りることができます。旭市はできないのですか？	海上	30～39 歳	女性
図書館に絵本などをたくさん置いて小さい子供も利用できるようにする。東部図書館は公園が近くにある為。津波タワーの数を増して欲しい。その他にも避難する施設を今よりももうけて欲しい。	飯岡	19 歳以下	女性
千葉県では図書館の統合に係る方針が示されています。 現在、市内にある東部図書館の施設を市で受け入れてはいかがか。	飯岡	30～39 歳	男性

記述内容	地域	年齢層	性別
小学校で読み聞かせをしています。市の図書館は書架が少ないため、もっと広がったら本も選びやすいのではと感じています。 匝瑳市図書館は利用時間が長い上、蔵書も多く、個人でも何冊でも借りられるので、旭で見つからない本があると利用しに行っています。 旭の図書館は駐車場も狭いので他の集まりがあつたりすると車が置けなくて困ることもあります。また遠くに移動してしまうと利用しづらくなり、活動するのに支障が出るのも困ります。どうぞよろしくお願いします。	干潟	40～49 歳	女性

●スポーツ施設

記述内容	地域	年齢層	性別
スポーツ施設の利用料を旭市民は無料にすると良い。※横芝光町は無料です。	旭	20～29 歳	男性
ジムがほしい。	旭	20～29 歳	女性
スポーツの森体育館スリッパを清潔にしてほしい。汚すぎる。 また、夕方～利用したい学生の為にも芝生のまわりをもっと明るくしてほしい。危ないし、怖い（スポ森、海上、ため池など）。	旭	30～39 歳	女性
総合体育館で 10 回無料の体操教室等あるが、一回につき 300 円～500 円ぐらい徴収し、施設の維持管理費とし使用できればいくらでも税金を使わなくてもと思う（利用者より）。 冷暖房設備には電気代等もかかっているの、利用者から少しでも徴収した方が良いと思う。	旭	50～59 歳	女性
スポーツ施設などカーリングのようなもの。スポーツでありゲームでもあり天候などにも左右されず、男・女、子供そして老人、若者なども楽しめるものがあると、そしてかなりの人が注目されるようなスポーツ！クライミング、ボルダリング、誰でも探せばいろいろある。旭市出発のスポーツでも。	旭	60～64 歳	男性
テニス等施設の利用方法が分かりません。連絡先等の電話番号の記入。	海上	20～29 歳	女性
海上公園はとても居心地が良く特に遊具は子供達がとても楽しんで遊ばせてもらいました。野球場も立派な施設なので今後も野球を楽しめるようマウンドの砂のお手入れをお願いしたいです。固くなっているの、スライディングでケガをしそうです。イベントも多く楽しい行事が多いので、子供たちが住みやすい旭市であってほしいです。	海上	40～49 歳	女性

●クリーンセンター

記述内容	地域	年齢層	性別
クリーンセンターの事です。ゴミの燃焼で出る有毒ガスですが都内のクリーンセンターが街の中にあっても文句が出ないのですが煙突よりダイオキシン等が出ないので都内のクリーンセンターを見学した方が良いでしょう。	旭	65 歳以上	男性

●インフラ施設

記述内容	地域	年齢層	性別
スポーツ施設ってありますか？民間施設がないのならあってもいいのかも。ありますよね、ジムも学校でも開放すればいいのでは。 次からネットでも回答できるようにして下さい。1,500 人にこの紙もインク代もいくらかかっているのかな？？？？公共施設を充実させる暇があるなら道路整備の方がいいのでは。デコボコな道路、生活の質を著しく下げています。最低限の生活設備を整えていきたいものですよね。観光、病院まわりの道をきれいにして市民が後回しでは人口が減るのも当たり前です。20 代の友人はみんな旭を出たいと言っています。なぜだかわかりますか。	旭	20～29 歳	女性

記述内容	地域	年齢層	性別
公園をつくるのに補助が出るそうですが、被災地なのでいまだに災害から治っていない道路を修繕する費用を最優先に考え、使ってほしい。利用者の少ない公園（矢指小学校近く）はいらないと思います。	旭	20～29 歳	女性
箱物はあまり必要ない。少ない数で充実した施設があればよいと思う。インフラ（水道管など）の整備を優先してほしい。道路は新規路線より維持管理を優先してほしい。災害に強い町を作してほしい。	旭	40～49 歳	男性
道路を増やすのではなく、歩行者が危なくない様な設備にしてほしい。電車が利用しやすいようにしてほしい（バス等の拡充）。ベッタタウンになれる様な町づくりをしてほしい。人口を増やす市政を行ってほしい。	旭	40～49 歳	男性
公園の遊具が壊れていてそのままになっている物などは危ないので対応をお願いしたいのですが、今後は少子化ですが旭は公園が広くてたくさんあるのも魅力なので継続していただけるとありがたいです。	旭	40～49 歳	女性
公共施設は大勢の人々が利用出来る所であれば良いと思います。施設にはあたらなと思います、道路の整備を希望します。	海上	50～59 歳	女性
下水道の整備をお願いしたい。	海上	60～64 歳	男性
道路工事が途中で止まっている所が目につきます。そのほうが優先されれば良いと思います。海上野球場（飯岡宮内園芸）の前の道路と農免道路の滝郷との突き当たりなど。	飯岡	65 歳以上	男性
水道管の更新と道路の舗装の更新を同時に行うなどして経費が少なくなるようにして計画的にインフラ施設の更新をしていただきたいです。	干潟	50～59 歳	男性
定年したばかり。今まで仕事で施設等利用する事がありませんでした。聞かれてもはっきり答えは出ません。このサービス以上に細い道、河など整備、衛生面の方が大切なのでは。	不明・無回答	60～64 歳	女性

●市政

記述内容	地域	年齢層	性別
ただでさえ若者は給料が低く金もないのに何でこんな負担しなければいけないのか。こんな田舎では良い企業に就職する事も難しいのに。出費ばかり増えて買いたい物も買えない。	旭	20～29 歳	男性
施設の縮小や削減も必要だが企業誘致や旭市に住みたくなる様な町おこしなどを積極的に行い、税収を増やしサービスや設備の向上を行っていくべきと思う。今のままでは設備老朽化→利用しなくなる→人口減少→税収減少→設備修繕出来ない…と負のスパイラルになる為、企業誘致や町おこしなど旭市に住みたくなる様に活動を行い、税収を増やす事を優先すべきである。	旭	40～49 歳	男性
住み良い町づくりが（人に笑顔をくれる町づくり）高齢化社会に益々なりますが、大人も子供も幸せに暮らしができる町にしてほしいです。乱筆乱文すみません。	旭	50～59 歳	男性
人口の減少による財政不足も問題ですが、現在も未来も発生するであろう税金の不払い、働けるのに働かず生活保護に頼る人、そういったやつらの取り締まりを強化する事が優先されるべきだと思います。 また、都市計画税など地域格差のある税の徴収方法を直すべきであると思います。	旭	50～59 歳	男性

記述内容	地域	年齢層	性別
旭市の計画とは別件ですが広域で計画している「ごみ焼却場」は「ごみ発電」としては？	旭	50～59 歳	男性
困っている、わからないから市へ相談に行くのに窓口対応にいつも不満をもって帰ってくる（家族も同様でよく教えてくれたとか、わかった、できたの声は聞かず、納得できず不快な思いをもってくる）。子供も含め、他市町村窓口と比べ非常に悪い。比べられていることを意識した方がよいと思う。出来ることなら他へ移り住みたいし、職場も？というより旭市に税金を払いたくないと感じている。こんなに感じが良いと思えば多少料金が高くなっても満足できる。	旭	50～59 歳	女性
「福祉の街」など言われている様ですが、考え方が古いと言うか柔軟性が無く一般の方への勉強会など「共存共栄」はほど遠く多様性が欠けていると思います。病院、行政、体験者等が連携を取り「誰もが障害者や家族になるんだ」という理解を共有した「街づくり」をすれば人口が増え、収益も増えると思います。上手く出来た所のマネをするのでは無く、必要な人へ必要な物を作る事がとても大切だと思います。	旭	50～59 歳	女性
旭市は免許証を使えなくなると足がありません。独り暮らしの人もいてそれをどうするのか。 そのために免許証を手放さない人も多いと思います。	旭	50～59 歳	女性
高齢化社会の縮図だと思うのですが、お年寄りや中高年向けの健康と豊かな福祉を目指して下さい！！	旭	50～59 歳	女性
旭市に住んでから約 30 年になりますが、とても住みやすいと感じています。特に食材は品質の良いものが安く新鮮に手に入り、食材の宝庫と言ってもよいかと思います。まだまだ自分は働いている世代なので先のことをなかなか考える機会がないのですが、両親や身近な人々を見送り、年をとってきたら今の生活を続けていけるのだろうかと思いを馳せるよいチャンスとなりました。個人の生活を基準とした公共施設のあり方も考えていかなければならないと思いました。	旭	50～59 歳	女性
いろんな施設があるけど利用した事がありません。ただただ働いて高い税金を支払っているような気がします。生活のために働いているのに働けば働くほど税金が高くなり私には税金の方を見直してもらった方がありがたいですよ。	旭	60～64 歳	女性
バイトでメール便をやっている人は税金の申告をしていない。申告している人より多くバイト料をもらっている月が多い。 市から支給されるお金（市民税を払っていない人だけがもらえるお金とか）をもらっている。	旭	60～64 歳	女性
オリンピックもいろいろな種目が増えてきて、若い人にはいろいろな事ができるのではないのでしょうか。外国人も日本に多くやって来ます。企業スポーツや大学スポーツも盛んになっています。先々の暗い考えでなく、もう少しやり方があるのではないのでしょうか。	旭	60～64 歳	女性
旭市の産業の発展は？インフラ等環境整備は？…等々市の発展は？	旭	65 歳以上	男性
1. 第一に生存するためのライフラインの確保を最優先すること。 2. 子育てしやすい町を目ざし、子供人口を増やす。 3. 首都に近く温暖で災害の少ない地域性を生かして老人が楽しく安心して住める「老人の楽園の町」造りを目指す町（他県から老人を集める人口を増す）。老人ホームを積極的に誘致する。公営霊園パークを造る（特に要望します）。永代墓地。	旭	65 歳以上	男性

記述内容	地域	年齢層	性別
施設ではないのですが、高齢になり車に乗れなくなった時、循環バスが充実すればと思います。実情を良く知っていないのですが、銀行、郵便局、図書館、役所などどうやって行くのかと思っています。 巡回のバスでの役所、図書館など。	旭	65 歳以上	女性
税金を安くしてほしい。	海上	20～29 歳	女性
公共施設に限らず市役所等の職員の人数を減らすべきだと思う（人が多く必要な部署等に人が少ないなど）。市民から見ると仕事をしているとは思えない対応もある。少子化も問題かもしれないが無駄な税金を使うのはやめてもらいたい。施設等を利用する人は生活等に余裕がある人。	海上	40～49 歳	男性
豪雨災害が起きている中、日頃の公共施設の大事さももとより、大変な時に少しでも早急に市民に手助けの出来るスタンバイをお願いして終ります。	海上	60～64 歳	女性
コミュニティバスの本数をもっと増やしてほしい。	飯岡	19 歳以下	女性
例えば神栖市の様に、福祉や子育てに対して市民に生活しやすい町だと人が集まる。現にそれを目当てに引っ越し人達もたくさんいます。魅力がある旭市になってもらいたいです。	干潟	50～59 歳	男性
旭地区、飯岡地区に行事が集中しているような気がします。	干潟	60～64 歳	男性
旧旭市、旧飯岡町、旧海上町、旧干潟町が合併し新旭市が発足して 10 年以上が経過しました。合併により行政の中心が市役所のある旧旭市に移ることは止むを得ないと思いますが、合理的、効率化の名のもとに旧三町のそれぞれの賑わい、風土が消えゆくよう先々が思いやられます。できれば旧三町に自らの矜持となるような行政の核を残して欲しいと考えています。 施設の統廃合は市財政健全化には必要なことですが、それぞれの地域性らしさを存続することに知恵を絞っていただきたいと希望します。	干潟	65 歳以上	女性

●まちづくり

記述内容	地域	年齢層	性別
公共施設だけでなく街はどうあるべきかと大きな視点で考えなければならぬ時代になってきたと考えます（ポートランドなど有名ですが詳細はわかりません）。 街づくりビジネスはいかがでしょうか。飯岡地区はサーフィンやスカイダイビングなど行われていて観光スポットですね。東京から来た人は野菜が新鮮と言っています。果物もよく作っていますよね。 高速道路が通ったら都会から遊びに来て食べて日帰りできるかなと思っています。 資金ができれば中央病院の患者さんが気分転換できる公園や高齢者が独居できる施設。その前に保育所などがあって交流が図れたらすべての年代が共存できるかなと考えていました。枯れた草や手入れされていない土地が綺麗になると人が住みたい街になるかもしれません。施設のあり方ではなくて申し訳ありません。	旭	50～59 歳	女性
1. 旭市新庁舎～旭中央病院～JR 旭駅の 3 地点を行政、その他のサービス拠点とする。 2. JR 旭駅（JR との関係）の位置付けを旭市の玄関と考える。千葉、東京も通勤圏とする事ができ永住人口を増やせる。	旭	65 歳以上	男性
身体に持病があり、収入も少なく、子もなく、明るい老後はありません。どこへ行くにも車がなければ医者にもかかれず買い物もできません。「ひとり」で生きてゆくにはとても辛い町だと思います。バスも通らない田んぼの町で（コミュニティバスのバス停すら歩いて行ける所ではなく）弱者が暮らせる町、未来ある町であってほしい。	干潟	40～49 歳	女性

●アンケート

記述内容	地域	年齢層	性別
問 8 で現状や未来の推測は分かったのですが、それを防ぐための対策などを載せていただければより良いと思います。	旭	19 歳以下	女性
新設する施設を建てても利用者が少なかったり需要がなければ建てる意味が無い。案が出たら市民へアンケートを出した方がいいと思う。	旭	20～29 歳	男性
今回のアンケートについて) 3 人家族(子供 1 人含む)なのに成人 2 人にアンケートが送られてきた。市内で 1500 人との事であるが、どういう基準で人(アンケート対象者)が選ばれたのか? 1 通で十分ではないか?(公平な市民の意見を聞くには…)	旭	50～59 歳	女性
このアンケートは本当に必要ですか?まず全体に質問が面倒くさい、わかりにくい。資料を見てもピンとこない。途中でやめました。	旭	50～59 歳	女性
問 17) 同じ公共施設でも①項、②項と他の項の施設は異質の様な気がします。	旭	65 歳以上	男性
社会調査士が作ったものですか?雑すぎやしませんか?	飯岡	50～59 歳	女性
この様な意見集約は望ましい。	飯岡	65 歳以上	男性

4. 資料

4.1. アンケート回答用紙

「公共施設に関する市民アンケート」へのご協力をお願い

日頃より、市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

旭市では、人口減少・少子高齢化が年々進行する状況において、税収の減少等によって市政の運営が今後ますます厳しくなる見込みであることから、将来を見据えた行政改革に取り組んでいます。

こうした中、旭市の将来的な人口見通し、財政状況及び公共施設の老朽化状況・利用状況等を分析したところ、過去の人口増加期に整備した大量の公共施設について、その全てを従前どおりに存続させ、あるいは建て替え、管理し続けていくことは、将来の市政を担う現在の若者世代に多くの負担を生じさせる可能性があることが明らかとなっています。

そのため、旭市としては、問題解決を将来に先送りせず、早急に公共施設のあり方について抜本的な見直しを行うべく、市民の皆様が真に必要なとする公共サービスをご提供するための「公共施設の再編」に着手することとしています。

このアンケートは、市民の皆様の、日頃の公共施設の利用状況、統合や廃止などの「公共施設の再編」に対する基本的な考えについて把握させていただき、今後の対応を具体的に検討する際の基礎資料とするために実施させていただくものです。

つきましては、ご多用の折恐縮ですが、本アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年7月

旭市長 明智忠直

【ご回答にあたっての注意事項等】

- (1) 本アンケートは、平成30年4月1日時点において、旭市にお住まいの15歳以上の方を対象に、1,500人の方を抽出し、送付させていただきました。
- (2) ご回答は、封筒宛名のご本人にお願いします。
- (3) 本アンケートは、将来の市の公共施設の在り方を検討することから、現在学生の方も対象として発送しています。添付の資料をお読みになり将来の課題などを感じ取ったうえで、ご自身の考えをご回答ください。
- (4) 無記名ですので、氏名・住所の記入は必要ありません。回答結果は統計データの作成のみに使用いたしますので、個人が特定されることはありません。
- (5) 設問に対するお答えは、空欄に名称や数字を記入するか、当てはまる番号を○印で囲んでください。○印の数は、1つだけ選んでいただく設問と、複数選ぶことができる設問とがあります。

【ご回答期限】

ご記入いただいたアンケートは同封の返信用封筒に入れて、

平成30年8月10日（金）まで にご投函ください。

（切手の貼付及び差出人記名は不要です）

【お問合せ先】

旭市 行政改革推進課 資産経営班
電 話 0479-62-5366
FAX 0479-63-4946

●はじめに、回答者であるあなたご自身について教えてください。

1 男性 2 女性

1	19歳以下	2	20～29歳
3	30～39歳	4	40～49歳
5	50～59歳	6	60～64歳
7	65歳以上		

1 会社員・公務員・団体職員
2 派遣社員・契約社員・嘱託
3 パート・アルバイト・フリーター
4 会社・団体の役員
5 自営業（家族従業）・自由業
6 家事専業
7 学生
8 無職
9 その他（ ）

- 1 小学校入学前の児童（未就学児）
- 2 小学生・中学生
- 3 65歳以上の方
- 4 上記のいずれも該当がない

✧ 旭地域	:	1 中央小	2 琴田小	3 干潟小	4 富浦小
		5 矢指小	6 共和小	7 豊畑小	
✧ 海上地域	:	8 鶴巻小	9 滝郷小	10 嚶鳴小	
✧ 飯岡地域	:	11 三川小	12 飯岡小		
✧ 干潟地域	:	13 中和小	14 萬歳小	15 古城小	

回答欄：（字名：_____）※番地の記載は不要です。

問6. あなたの通勤・通学先を教えてください。

- 1 旭市内の会社等・学校へ、通勤・通学している
- 2 旭市外の会社等・学校へ、通勤・通学している
- 3 通勤・通学はしていない（自営業、家事、無職など）

問7. あなたが旭市にお住まいになってからの、おおよその経過年数を教えてください。

- 1 5年未満
- 2 5年以上 10年未満
- 3 10年以上 20年未満
- 4 20年以上

●本アンケートの添付資料を見てお答えください。

問8. 「旭市の公共施設等の現状と課題」を読んで、1から4までのそれぞれの項目について、あなたの感想に最も近いものを教えてください。

感想 資料の項目	回答欄		
	分かり やすかった	分かり にくかった	理 由
1 施設	1	2	
2 人口	1	2	
3 財政	1	2	
4 地域	1	2	

【これ以降の設問においても、添付資料を参考にしてご回答ください。】

●あなたが旭市の公共施設を利用している状況について教えてください。

問9. 以下の（ア）から（チ）までの公共施設の種類のうち、あなたのおおよその利用回数（家族の利用は除きます。）に近いものと施設への移動・交通手段について教えてください。

利用回数、 施設への移動・交通手段 施設の類型及び名称		【回答欄】									
		利用回数					施設への移動・交通手段				
		利用したことがない	ほぼ利用しない	年に数回利用する	月に数回利用する	ほぼ毎日利用する	自家用車・バイク	バス	自転車	徒歩	その他
回答例		1	2	③	4	5	①	2	3	4	5
医療・保健・福祉施設	(ア) 旭市国民健康保険直営滝郷診療所（医療関連施設）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(イ) 保健センター 【旭市保健センター、海上保健センター、飯岡保健センター、干潟保健センター】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(ウ) 健康関連施設 【あさひ健康福祉センター、海上健康増進センター、いいおかけんこうセンター】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(エ) 福祉関連施設 【飯岡福祉センター、海上ふれあいサポートセンター、旭市福祉作業所】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
生涯学習関連施設	(オ) 公民館（類似含む） 【海上公民館、干潟公民館、旭市民会館、いいおかユートピアセンター、旭市青年の家、第二市民会館、コミュニティセンター、ふれあいセンター、農村環境改善センター、萬歳地区多目的研修センター】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(カ) 旭市図書館	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(キ) 文化施設 【大原幽学記念館、飯岡歴史民俗資料館、旭市文書館】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(ク) 海上ふれあい館	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

【問9は引き続き次ページにお進みください。】

(問9 つづき)

利用回数、 施設への移動・交通手段 施設の類型及び名称		【回答欄】									
		利用回数					施設への移動・交通手段				
		利用したことがない	ほぼ利用しない	年に数回利用する	月に数回利用する	ほぼ毎日利用する	自家用車・バイク	バス	自転車	徒歩	その他
スポーツ施設	(ケ) 体育館 【旭市総合体育館、旭市青年の家体育館、海上キャンプ場体育館、飯岡体育館、飯岡児童体育館】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(コ) 小学校・中学校の体育館 【小学校 15 校・中学校 5 校】 ※地域開放時の利用状況です。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(サ) 野球場 【旭スポーツの森公園野球場、海上コミュニティ運動公園野球場、海上野球場、飯岡野球場、干潟さくら台野球場】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(シ) 庭球場 【旭スポーツの森公園庭球場、飯岡庭球場、干潟さくら台庭球場、旭文化の杜公園庭球場】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(ス) その他 【旭市弓道場、旭市卓球場、いいおかふれあいスポーツ公園サッカー場・ソフトボール場・多目的広場、あさひパークゴルフ場、仁玉コミュニティ広場(野球場)、仁玉スポーツ広場、新川スポーツ広場】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
産業関連施設	(セ) 農業関連施設 【市民農園（鎌数・岩井）、旭市農産物処理加工センター】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(ソ) 観光関連施設① 【市営海浜プール、ふれあいの海辺便益施設（椎名内）、レストハウス（萩園公園）、旭市長熊釣堀センター（長熊スポーツ公園）】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(タ) 道の駅 「季楽里あさひ」	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(チ) 海上キャンプ場 （宿泊施設）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問10. あなたが旭市の公共施設を実際に利用しているか否かにかかわらず、旭市の公共施設を利用するかどうかを判断される際に、もっとも重視している観点を教えてください（1つに○）。
とくに該当が無ければ未記入のままで結構です。

- 1 施設・建物面（設備の充実度、部屋やスペースの広さ等）
- 2 サービス面（利用時間帯、サービス水準、料金等）
- 3 立地面（交通アクセス手段や移動時間、場所のわかりやすさ等）
- 4 その他（ ）

具体的な施設名（最大3つまで）	問題点の内容（複数選択可）
(ア)	1 サービス内容 2 交通アクセス 3 駐車場の広さや数 4 建物（設備等） 5 その他（ ）
(イ)	1 サービス内容 2 交通アクセス 3 駐車場の広さや数 4 建物（設備等） 5 その他（ ）
(ウ)	1 サービス内容 2 交通アクセス 3 駐車場の広さや数 4 建物（設備等） 5 その他（ ）

具体的な施設名または種類名 (最大3つまで)	理由(自由記述)
(ア) 施設名 : (または種類名):	
(イ) 施設名 : (または種類名):	
(ウ) 施設名 : (または種類名):	

●あなたが旭市以外の公共施設を利用している状況などについて教えてください。

問13. 市外の公共施設を利用している場合、その施設名とその所在地を教えてください。

※市外での利用が無ければ未記入のままで結構です。

利用される施設名（最大3つまで）	施設の所在地（市町名）
	（ ）市・町
	（ ）市・町
	（ ）市・町

問14. 問9で提示した施設に類似した同種（※下記枠内参照）の民間施設（企業のみならず、私立の学校法人や市町村以外の非営利団体が運営する場合を含む）を利用している場合、その施設名と所在地を教えてください。

※同種の民間施設における利用が無ければ未記入のままで結構です。

（※）『同種』の民間施設については、下記の説明も参考にしてください。

- ◆ 医療・保健・福祉施設・・・民間医療施設、日帰り温泉、トレーニングジム、フィットネススタジオなど
- ◆ 生涯学習関連施設・・・大人向けのカルチャースクール（講座、料理、趣味など）、自習室など
- ◆ スポーツ施設・・・室内型・室外型の民間スポーツ競技施設、スポーツ合宿施設など
- ◆ 産業関連施設・・・観光リゾート系施設、観光宿泊施設など

利用される施設名（最大3つまで）	施設の所在地（市町名）
	（ ）市・町
	（ ）市・町
	（ ）市・町

問15. 【問13及び問14】において施設名などを回答いただいた方のみに質問します。

市外又は民間の施設を利用している理由として、当てはまるものを全てに○をしてください。

- 1 一緒に利用している仲間・団体の都合に合わせるため
- 2 旭市の公共施設よりサービス内容（利用時間・料金・サービス水準）が良いため
- 3 旭市の公共施設より建物や設備が充実しているため
- 4 旭市の公共施設より行きやすい場所にあるため
- 5 旭市の公共施設を使用したいが利用の予約が取れない（又は混雑している）ため
- 6 その他（ ）

★以降の設問にお進みになる前に、参考資料2の説明をお読みください。

●旭市の公共施設を再編することについて、あなたのお考えを教えてください。

問16. 今後、公共施設の再編を行い、施設の数や面積を減らしていかなければならなくなったとき、どのような施設から数や面積を減らしていくべきであるか、あなたの考えに近いものに最大3つまで○をしてください。

- 1 利用者が少なく、利用率が低い施設
- 2 利用者が固定していて一部の個人・団体が使うことが多い施設
- 3 建物や設備の老朽化が進んでいて、施設の寿命が残りわずかな施設
- 4 維持管理や建替えに多額の費用がかかる施設
- 5 役割や機能が似ていて、近い範囲に何か所もある施設
- 6 民間で同様のサービスが提供されている施設
- 7 交通の便が悪い場所にある施設
- 8 その他（ ）

問17. 今後、公共施設の再編を行い、施設の数や面積を減らしていかなければならなくなった場合においても、公共サービスが担う機能として、どのような機能は優先的に維持あるいは充実を図るべきであるか、あなたの考えに近いものに最大3つまで○をしてください。

- 1 行政窓口機能・・・行政相談や各種手続の窓口機能
- 2 防災機能・・・災害時における避難所や防災活動に活用する機能
- 3 集会機能・・・会議の場やコミュニティ活動等の交流の場に利用できる機能
- 4 社会教育文化機能・・・生涯学習講座等の教育・文化を学べる機能
- 5 子育て支援機能・・・子育て家庭に対し、乳幼児・児童の保育などを支援する機能
- 6 高齢者支援機能・・・介護・生活支援・住まいの確保など高齢者の暮らしを支える機能
- 7 スポーツ機能・・・チームや個人でスポーツができる機能
- 8 レクリエーション／観光機能・・・余暇を利用して遊びや楽しみを提供する機能
- 9 産業支援機能・・・農業などの地域産業の振興（特産や加工）を支援する機能
- 10 その他（現在市にない機能も可： ）

問18. 今後、公共施設の再編を行うと、再編の前後において様々な点で差異が生じることが予測されますが、こうした差異として考えられる以下の選択肢のうち、あなたご自身又はあなたが公共施設の利用者に対して「ある程度受け容れることもやむを得ない」と考えるものとして当てはまるものがあれば、**最大3つまで○**をしてください。

- 1 施設までの移動距離・移動時間が長くなること
- 2 施設の外観・内装・設備が古くなること
- 3 施設のスペースや部屋が狭くなること
- 4 利用可能日数が少なくなる・利用可能時間が短くなること
- 5 利用できるサービスの数が少なくなること
- 6 サービスの利用に係る料金が高くなること
- 7 これまでより施設の利用申込数が増えてサービスを利用できる機会が少なくなること
- 8 その他（ ）

問19. 【問18】において「1 施設までの移動距離・移動時間」を選択された方のみに質問します。

施設までの移動・交通手段として、自動車・バイク等での移動を想定した場合、どのくらいの移動時間であることが望ましいか、あなたの考えに最も近いものを教えてください（1つに○）。

- 1 自動車・バイク・自転車での移動時間は15分以内が望ましい
- 2 自動車・バイク・自転車での移動時間は30分以内が望ましい
- 3 上記の1.2に関わらず、市内であれば気にすべきではない
- 4 わからない
- 5 その他（ ）

●旭市の公共施設の類型ごとに考えられる課題などについて、あなたのお考えを教えてください。

問20. 小中学校について質問をします。まずは以下の枠内の説明をお読みください。

説明) 国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計を踏まえると、旭市では2015 (H27) 年時点で年間約500人が出生しているところ、2045年(今から約30年後)には約280人(約4割近くの減少)の出生数になる見込みです。

上記枠内の説明を踏まえ、将来的に児童生徒数の大幅な減少が予測される状況において、旭市が小中学校の再編に着手すべき時期として、あなたの考えに最も近いものを教えてください。
(1つに○)

- 1 現在から再編に着手すべきである
- 2 あと5年くらい経過したら再編に着手すべきである
- 3 あと10年くらい経過したら再編に着手すべきである
- 4 あと20年くらい経過したら再編に着手すべきである
- 5 その他 ()

問21. 保育所の再編について質問します。

市内には13の公立保育所が設置されており、園児数に偏りがある中で、全ての保育所において同一の保育サービスを提供しようとすると、保育士の配置など、保育サービスの提供に必要なコストの負担が大きく、施設整備の財源が不足するという課題があります。

こうした課題を踏まえつつ、保育所の再編のあり方として、あなたの考えに最も近いものを教えてください(1つに○)。

- 1 園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化を進めて保育サービスの質を維持する
- 2 民間(私立)保育所への移管を進め、公立保育所の数を減らす
- 3 施設を集約することで、施設の快適性や設備の充実度を高める
- 4 わからない
- 5 その他 ()

問22. 健康関連施設の再編について質問します。

健康関連施設（あさひ健康福祉センター、海上健康増進センター、いいおかけんこうセンター）はプールや浴室等の特殊な設備を設置しているため、多くの維持管理費がかかっていますが、旭市が目指すべき方向性として、あなたの考えに最も近いものを教えてください（１つに○）。

- 1 主として税金の負担により維持管理を継続する
- 2 主として利用者の金銭的負担により維持管理を継続する
- 3 税負担及び利用者の金銭的負担いずれも増やさずに施設数、規模又はサービスを縮小する
- 4 わからない
- 5 その他（ ）

問23. 公民館等（海上公民館、干潟公民館、市民会館、いいおかユートピアセンター等）について質問します。

公民館等は、市民に対して実生活に即した教育・文化・学術に関わる教育事業を提供する場として設置していますが、将来的な公民館等のあり方として、あなたの考えに最も近いものを教えてください（1つに○）。

- 1 公民館等の設立目的に沿って主として教育事業を継続する
- 2 主として地域住民の交流機能を拡充する
- 3 子育て、福祉、スポーツなど、多様な公益目的に幅広く柔軟に活用できるようにする
- 4 わからない
- 5 その他（ ）

問24. スポーツ施設（体育館・野球場・庭球場・その他※）の再編について質問します。
 スポーツ施設の利用にあたり、あなたが重視する視点について優先順位を教えてください。
 （※その他：弓道場・卓球場・サッカー場・ソフトボール場・パークゴルフ場・多目的な広場）

- 1 行きやすい場所
- 2 利用可能日時
- 3 施設や設備の充実度



★以下の記入欄に優先順位に応じて左の選択肢の番号を記入してください。

第1優先順位	第2優先順位	第3優先順位
記入欄：	記入欄：	記入欄：

●自由記述

問25. 旭市の公共施設のあり方などに対するアイデアやご意見などがあれば、以下の枠内にご記入ください。

アンケートは以上となります。

【この回答用紙を返信用封筒に入れて郵便ポストに投函をお願いします。】

※返信用切手は不要です。

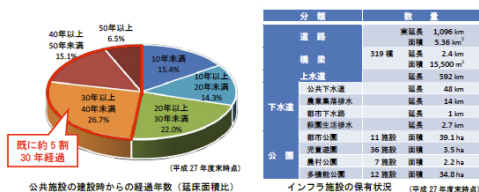
お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

●参考資料 1

旭市の公共施設等の現状と課題

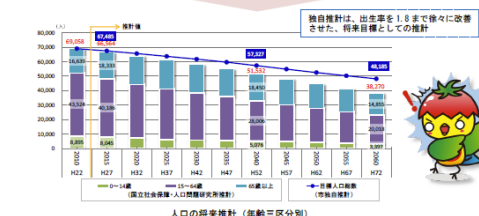
公共建築物は今後 20 年間で全体の半分が耐用年数を迎えます。学校以外の耐震化やアスベスト対策等の健全性の確保が遅れています。インフラ施設は昭和 50 年代初期に整備された上水道管等、耐用年数の満了を迎えつつあります。

- ✓ 公共建築物の老朽化
- ✓ 施設全般の健全性の確保対応
- ✓ インフラ施設の老朽化



平成27年(2015)時点の総人口66,586人(国勢調査)は平成52年(2040)には51,532人まで減少する見込みです。少子高齢化の進展や市街地への人口集中など人口動態の変化が公共施設に対する需要と供給のギャップを生じさせる見込みです。

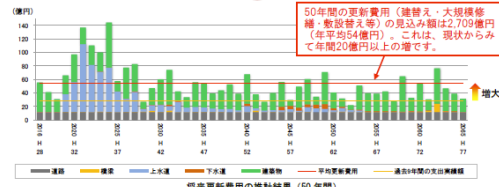
- ✓ 総人口の減少
- ✓ 少子高齢化の一
- ✓ 地域人口の偏り



この用紙の返送は不要です

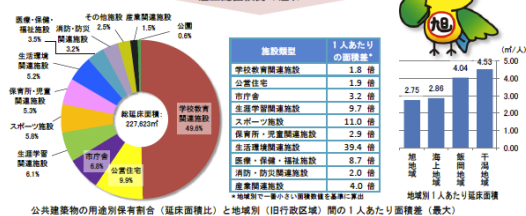
人口減少等により歳入は厳しさを増し、少子高齢化に伴い社会保障費の歳出が増加することで、公共施設等の整備に充当可能な財源の確保が困難な状況になります。すべての施設の更新には、今後大幅な財源不足(年間 20 億円以上の不足)が予想されます。

- ✓ 税収をはじめとする歳入減少
- ✓ 社会保障費等の歳出増大
- ✓ 膨大な更新費用の負担



1市3町の合併により平成17年に誕生した旭市ですが、公共施設の多くは、各行政区域で整備された状態を引き継いでいます。一方で住民の施設利用の選択肢は増え、利用需要の偏りが顕在化しています。

- ✓ 類似施設の重複
- ✓ 施設の利用度の偏り
- ✓ 適正配置検討の遅れ



発行／旭市行政改革推進課

凡例

- ★ 市庁舎
- ☆ 医療・保健・福祉施設
- 保育所・児童関連施設
- 小学校
- 中学校、学校給食センター
- 生涯学習関連施設
- スポーツ施設
- 産業関連施設

小学校区
 鉄道線
 国道
 主要地方道
 県道

※公園・トイレ、消防・防災関連施設、生活環境関連施設（上下水道、ごみ処理施設）などは表示されていません。
 ※この地図の背景には、国土地理院 国土地理院地図（基図）の一部を使用しています。

作成：旭市行政改革推進室

※公園トイレ、消防・防災関連施設、生活環境関連施設（上下水道、ごみ処理施設）などは表示されていません。
※この地図の背景には、国土地理院「国土基礎地図情報（基本項目）」の一部を使用しています。

作成：旭市行政改革推進課（平成30年7月）

参考資料 2

旭市では、『公共施設の再編』について、次のように考えています。

1. 再編の意義

旭市では、公共施設の再編とは、公共施設の現在における利用状況や老朽化状況に応じ、または将来の見通しを踏まえて、『サービス・機能』を見直すことや、『施設の数や面積』を減らすこととして考えています。

○サービス・機能の見直しと施設の数や面積を減少させる例

例1 同じようなサービスを提供している公共施設を1箇所に集約し、余った建物は解体する。

例2 民間でも運営可能なサービスは建物ごと民間に移譲し、市の保有する施設を減らす。

2. 再編の背景

旭市において、公共施設の再編が必要であると考えられる主な背景としては、次の内容が挙げられます。

～既存の公共施設について～

- 必要性の低下や変化・・・人口減少や少子高齢化、実際の施設利用状況の変化など
- 維持更新の財源不足・・・建て替えや大規模修繕時期の集中、税収の減少や福祉関係に必要な財政支出の増大など

3. 再編において目指す姿

旭市では、公共施設の再編において目指す姿の代表例として、以下を考えています。

- ✓ 公共として真に必要なサービス・機能を残し（改善し）つつ、古い建物の建て替えを減らす。
- ✓ 旧行政区域ごとに地域活動の拠点となる施設を残しつつ、拠点として残した建物については長寿命化（必要な修繕をして長持ちさせる対策）を図る。
- ✓ 建物の建て替え費用を節約しつつ、道路・橋・上下水道などのインフラ施設について、計画的なメンテナンスと施設の長寿命化を実施し、安全性や継続性を確保する。

4. 旭市におけるこれまでの検討経緯と今後

旭市では、平成18年3月策定の第1次行政改革アクションプランに歳出抑制の取り組みの一つとして「競合する施設の統廃合・有効活用」が設定され、これ以降順次、計画等の策定、実際の施設の統廃合や民間活力の導入を実施してきました。

今後は、市内全域の公共建築物を対象として、より具体的かつ横断的な再編プランの策定と実行を目指し、この市民アンケートの結果の活用等を図りながら、適切な対応を図ることを考えています。

【裏面もご覧ください。】

補足：「施設の数や面積を減らす」観点における公共施設の主な再編手法

以下は、今後、旭市において採用することが考えられる主な再編手法です。

このうち、「複合化、集約化、移設・移転」については、建て替えや大規模改修の際に実施するだけでなく、すでに生じている空きスペース（部屋）を活用して実施することも考えられます。

手法の概要	手法のイメージ図	
	実施前	実施後
複合化 （用途の異なる施設を同一の建物に配置） ポイント：建物を効率的に使用して、機能を残しつつ施設の総量を減らします。	施設 A 100 m ²	施設 B 100 m ² → 施設 A+B 150 m ²
集約化 （用途が同じ施設を同一の建物に配置） ポイント：建物を効率的に使用して、機能を残しつつ施設の総量を減らします。	施設 A 100 m ²	施設 A' 100 m ² → 施設 A+A' 150 m ²
用途変更 （既存建物を活用して別用途の施設に改修） ポイント：新築費用を節約します。	施設 A 公民館	施設 A 図書館
移設・移転 （対象施設を他の場所に移す） ポイント：類似施設とのバランスや利用者の利便性により配置し直します。	施設 A	施設 A 跡地等利用
廃止 （用途廃止・解体撤去） ポイント：ニーズに合わせて施設を廃止して市の支出を大幅に節約します。	施設 A 100 m ²	廃止
民営化 （譲渡を含む） ポイント：民間のノウハウを使って、機能を残しつつ市の支出を減らします。	施設 A 市	施設 A 民間
減築 （建替えの際に規模を縮小） ポイント：ニーズに合わせて機能を残しつつ市の支出を大幅に節約します。	施設 A 200 m ²	施設 A 100 m ²

旭市公共施設に関する市民アンケート 調査報告書

平成３０年１０月

発行 旭市

編集 旭市行政改革推進課

〒２８９－２５９５

千葉県旭市二の１９２０番地

電話 ０４７９－６２－５３６６